十一月廿八日發行

中國の神聖な權力は民族性の基礎の上に
福建新政府の對外宣言

【上海二十八日發國通】福建獨立政府の對外宣言は二十三日附を以て英文で發表されたが、その內容は南京政府の外交政策を賣國行爲なりと攻擊したる後、左の如く述べてゐる

蔣介石の親日政策には反對する、親米、親國際聯策にも追隨するものでは無い、吾人は米人の中國に對する行爲を中傷せんとするものでは無いが、親米或は親國聯の結果は中國を國際協同管理にまで陷いれ、その害は蔣の親日政策に讓らざるは疑ひなし、吾人は中國の神聖なる權力は必ずや民族性の基礎の上に樹立すべきことを認め且つ蔣介石を打倒するは中國のみならず全世界の軍事經濟のためなりと信ず、何となれば蔣介石が日本の協助を得、中國の富源を獲得するに至らば世界大戰は免れ得ざればなり、國際平和の安全增進のため、吾人は列强が南京の蔣介石政府に金錢、商品、武器その何たるを問はず援助を爲さゞるやう警告すると共に、今後此種の借款締結さるることあるも中國人及び革命政府は總てを否認することを聲明する

飛行機を購入し外人教官雇傭
福建政府の軍事工作

【上海特電二十八日發】福建新政府は國民政府の討伐軍に對抗するため英米佛獨各國から盛んに飛行機を購入し又外國人を飛行機の教官として傭入れてゐるが目下英米佛人三十餘名に上ると

【東京二十八日發國通】二十七日福建なる前着の情報によれば、福建獨立運動の空氣は既に今夏釀生されてあつたもの〻如くで、八月頃十九路軍の傭兵外人は最近三名に過ぎなかつたが、九月中旬陳銘樞氏が先般外遊せる際契約したものであると傳へられてゐるが、眞僞の程は未だ不明である、目下十九路軍には米國人二十三名、英國人五名、フランス人三名が先頃より香港上海方面よりの便船で十數名福建省に入り込み、又最近は米國亞細亞艦隊司令官が厦門に來港した、前後には米人の軍人將官十二名が厦門に上陸した趣だ、これら外人は聘用せられ軍事教育に（主に飛行教育）從事してゐる由である

西南五省聯合會議
陳濟棠氏各領袖招集

【香港二十七日發國通】陳濟棠氏は愈々態度決定の時期來れるを察し、本日湖南、雲南、貴州、廣東廣西の西南五省聯合會議を開催するに決し、各省軍事領袖に對し代表の派遣方を求むるの電報を發した、會議は來月上旬開催の筈

【上海特電二十八日發】廣東の陳濟棠氏、湖南の何健氏は何れも廣西派が福建獨立に策應することを恐れて樂昌において會見し五省聯合會議を開催することに決定した

福建は自滅 討伐不要
汪精衞氏報告

【上海二十八日發國通】汪精衞氏は今朝政務委員會において福建問題及び剿匪情況を報告し陳銘樞及び李濟深氏の行爲は當國のため惡虐の極だが、袁世凱の帝制の如きもので久しからずして滅亡するならか大討伐の要なし、江西赤匪の被害については近年江西省民の赤匪のため殺戮されたもの既に六百萬に上り、最近蔣介石氏よりの消息によれば匪軍は既に彈藥の三分の二を使ひつくしてゐるから肅清期も近いと述べた

中央委員連 福建に勸告

【廣東廿七日發國通】胡漢民、蕭佛成氏等中央委員は二十四日附を以て福建首腦部に宛て「速かに前非を悔悟して護黨擧國に返れ」との意味の勸告電を發したのに對し福建首腦部は昨日連名で「國民黨の腐敗今日より甚だしきはなし、救助の途なし、新政權を自滅するに非ざれば徹底し難し」と返電を發した

共產軍省境に迫る
廣東側對抗準備

【上海特電二十七日發】共產軍の朱德、彭德懷は十九路軍の一部と共同して二十六日福建、廣東省境[illegible]

帝國政府は飽迄不干涉主義
わが外務當局の見解

【東京二十八日發國通】福建獨立政府樹立は支那政局に一大波紋を投じ南京政府の成行き如何によつては鼎の輕重を問はれんとする形勢にあるが、福建の新政權も獨立を聲明、國旗を制定し形式的に新政府の體樣を整へつ〻あるも、廣東の陳濟棠氏が未だ洞ケ峠を下らず、加ふるに軍資金其他の點においても到底蔣介石氏と實力的に拮抗する立場にあらざるため目下裏面にあつて苦慮しつ〻ある模樣である、二十七日其筋への情報によれば福建政府はこの點を考慮の末英米を始め我國にも何分の援助を乞ひたき旨各方面を通じて申込み來り反響を打診しつ〻あると、新政府のスローガンを見るに、蔣介石打倒を第一とし、定石の抗日は御座なりに列記してあるので豫かじめ斯かる事を豫期した苦心の跡が窺はれるが、右に關して外交當局は二十七日左の如き見解を表明した

帝國政府は曩の聲明の如く支那に如何なる事態が起らう共、我權益、居留民の生命財產が危殆に陷らざる限り決して一黨一派に偏することなく不干涉主義を持するものである、福建政府が我國に援助を求め來つた事實は聞いて居らぬが、假令あつたとしても此の方針通り成行きを靜觀するものである

福建の對日借款說
中央側のデマ

【香港二十八日發國通】二十五日の西南政務會議は福建獨立政府は日本に對し二千萬圓の砂糖借款を提議せりとの情報を重大視し、福建に打電警告したが、右借款說は福建新政權と日本を結びつけ、新政府を孤立に陷れんとする中央側の惡辣なる奸策と見られる

僞政府爆擊
中央傳單を撒布

【南昌二十八日發國通】蔣介石氏は連日飛行機を福建に飛ばし數日內に僞政府を爆擊するから速かに中央軍に歸來せよ、然らずんば玉石共に燒かれるであらうと認めた傳單を多數撒布してゐる

鐵路局の廢合は漸進主義で行ふ
鐵路總局の根本方針

【奉天電話】鐵路總局は奉山、瀋海その他の各路局を統制し人事關係に對する發表を行ふため連日會議を行つてゐるが、各路局の廢合は先づ各局の有する特異性を調查することを先決問題とされ、特に運轉と旅客貨物の取扱規定の統制を遂げた後現在の吉海、瀋海、奉山、四洮、洮昂、齊克、呼海、吉長、吉敦、圖們、拉賓、打通の合線を四局乃至五局により聯絡を合理化する方針である、その廢合は漸進主義をもつて行ふ意向で兎に角新線の敷設により人事行政に重きを置き鐵路總局としては全滿的の交通機能を發揮し、その本來の使命を遂行する根本方針を確立し既に本社の決裁を得た鐵道部より

二百名の總局轉出者の人事配置

その完璧を期するものとして下津總務處長を始め人事科長その他關係首腦者は協議を進めてゐる、なほ宇佐美總局長は目下大連に滯在中で少くとも三十日までに歸奉し各線に配置する人事を決定するものと見られてゐる

廣田外相の"日・米不戰工作"
昨夜官邸で懇談會

【東京二十八日發國通】日米不戰主義の確立を以て一九三五年の軍縮會議を中心に想像される國際危機を突破すべしとなす廣田外相は二十七日午後七時半より外相官邸で日米懇談會を開催した

出席者外務省側廣田外相、重光次官、東鄕歐米局長、天羽情報部長、桑下亞細亞局第一課長、米國側グルー大使、ネビル參事官及び在京新聞通信特派員四名として先づ外相より險惡なる空氣に蔽はれた日米關係の打開は兩者間に蟠まる左の如き諸問題の解決にあり

一、太平洋防備制限協定の擴張强化

一、兩國民の不安除去と友好關係增進のため親善使節の交換及びこの目的達成に有効なる公式を決定すること

一、日米建艦競爭問題等の問題を中心に各自の立場より自由に意見を吐露し懇談を重ね、十時半[illegible]

東洋平和のため日支親善が必要
當分は奉天に居を構へる
野人となつた李際春氏語る

【錦州特電二十八日發】編遣委員會を解散して全く一介の野人となつた前委員長李際春氏は二十七日午後二時五十五分錦縣驛着列車でヒヨツコリ唐山より來錦、驛前の順棧に小憩夕食を濟まし同夜十時四十九分發列車で奉天へ向つたが同氏は往訪の記者に左の如く語る

編遣委員會は大連會議の約定に基き期間の三ケ月が經過して地帶の治安も回復して自分の目的も漸く茲に達成されたので……今回圓滿裡にこれを解散したのだ、もとより私は政治的に何等の野心も無いが、然し支那本國に于ても起り著しく治安が亂れるやうなことでもあれば何時でも出して行くであらう、私は徹頭徹尾平和でありたい、編遣委員長になつたのも實はこの念願からであつたからである、だから東洋平和のためには全亞細亞民族が擧つて結成し、就中民國と日本は脣齒輔車の關係にあるのだから、兩國は互に親善提携して行かねばならないと思つてゐる、民國人は文化の程度も低く世界の大勢にも疎いから貴國人は良き指導者となり且補佐役として飽迄面倒を見て貰ひたい、私は當分奉天に居を定め家族を呼び寄せるつもりであるが、新京にも行き更に滿鮮を縱斷線に依つて北鮮方面にも旅行[illegible]

海軍の要求容認せば將來の財政整理至難
藏相の態度强硬を加ふ

【東京特電二十八日發】海軍豫算復活要求に對する藏相の態度は愈々强硬を加へ原案作成當時の確固たる信念のまゝ主計局よりの再查定案提出を待つてゐるが、高橋藏相がかくも强硬な態度をとれるは昨年は組閣日なほ淺く圓滿な政治的解決により編成をしたが、本年は充分な調查と將來に對する見通しをつけ得た結果、昭和十年度には如何にしても根本的財政計畫の確立を痛感し、その前提として八年度に經常部歲入支出の均衡をはかり、卽ち今回の大藏省原案は現在將來を通し最善なりとの信念を得たことによる、復活要求に對し絕對的不承認態度をとる理由は、海軍の要求をそのまゝ容れるときは將來大增稅をなさねば財政の整理行はれず、ために產業衰微し中產階級を滅亡に導くことゝなる、國防の責任ありとせば、財政上の責任も重大視せねばならぬといふ重大決意によつたもので、これが緩和には相當の力を要するとみられる

建艦競爭をも誘發
藏相初志固持の一理由

【東京二十八日發國通】高橋藏相の復活要求に對する根本方針は今日なほ依然微動だにせず、意外の强硬的態度に各省を面喰はしてゐるが藏相がかくも頑强に初志を固持する所以は

一、將來の財政計畫と我國力の調和を憂慮する事

一、國防費の膨脹は各國間に建艦競爭を釀成し、ひいては戰爭の危險を誘發する惧ある事

等に基づくものであつて、特に財政論としては海軍の決定せる國防充實計畫は頗る尨大にして軍事費は實に十億圓を突破せる豫想以上の巨額なるものであつて、大藏省はこの計畫を國防作戰の見地から殆ど全的に承認したとはいへ、財政の現狀並びに將來の財政計畫確立上から豫算金額をその儘承諾することを能はず、且つ從來の財政計畫からこれを承認するの必要なしとして所謂單價の引下げを斷行して財政と國防の調和を企てたのであるが、若し海軍の要求せる如く明年度だけで單位引上げにより一億圓の復活を認めるとなれば、國防計畫全體としては五、六億圓を下らざる膨脹となるべく更に艦船建造、航空隊增設の完成後には每年經常的に巨額の維持費を必要とする事となるのであるから、これらの諸點を考慮すると、若し海軍の要求をその儘認める限り將來の財政計畫は巨額の增收を以てするも殆どその確立の見込が不可能となるのである、財政の全責任を有する大藏大臣は勿論、財政に通曉せるものは何人としてもこの財政[illegible]

政治的折衝成立か 六千萬圓以上承認せば

【東京二十八日發國通】海軍省の豫算復活要求については二十七日も午後藤田次官が自ら大藏省に赴き黑田次官と會見、海軍側の主張を詳細に說明して諒解を求めた、

海軍側では事務的交涉においては飽くまで一億二千八百萬圓の全要求を主張するも、大藏省側の査定が全然不明なるため第二段の[illegible]が立てられず、大角海相の[illegible]

三相懇談
けふ閣議前

【東京二十八日發國通】海軍豫算復活要求に對する大藏、海軍間の事務的折衝が行詰りとなつたので、首相は二十八日閣議前九時五十分より高橋藏相の意見を聽取り、會見、高橋藏相の意見を聽取し十時二十分より意見交換の結果、首相は約四十分に亘り意見開陳につき海相を招き高橋藏相の意見を傳へ海軍側の考慮を求めた、この結果、愈々高橋、大角兩相の直接交涉に入る事になり二十八日午後一時より右兩相の會見が行はれたが困難な時は齋藤首相が乘出す事となつたが、右會見により海軍側[illegible]は大體解決するにあらずやと見らるゝに至つた

[illegible]の危機を干犯する事を得ないといふのが高橋藏相始め財政當局の死守論を固持する[illegible]

社員會の改組案
三十日委員會に附議
文章修正終る

[illegible]

女の部屋 (23)
林芙美子 作
一木弴 畫

眼（二）

[illegible]

得意のリトヴイノフ氏

【ニューヨーク發】唯一の社會主義國家ソウエート・ロシアと資本主義國家の代表アメリカ合衆國の握手＝この最近外交史上における最大の歷史的事件のソ聯側代表外務人民委員長マキシム・リトヴイノフ氏は政府當局及び多數關係者、新聞記者團の歡迎を受けて去る十一月七日、ベレンガリア號にて堂々米國に乘り込んだ、寫眞はベレンガリア號サロンにて記者團に聲明書を發表するリトヴイノフ氏

皇后陛下御着帶式
けふ古雅莊重な御儀

【東京二十八日發國通】皇后陛下には新宮樣御誕生を一ケ月後に控へさせられ宮中では戌のこの日畏き思召を以て除喪遊ばされ　天皇、皇后兩陛下出御の下に皇室親族令によつてゆかしき御着帶の儀を行はせられた、この朝八時四十分御帶親閲院元帥宮殿下の御旨を帶びた小禮服の稻垣別當は白の鳥の子で包んだ時綱の衣箱に御進獻の御帶を納めて奉じ參內九時廣幡大夫を經て皇后陛下に奉獻、かくて十時御帶を賢所三殿の神前に奉安畏き御祭典を行はせられ再度御帶を御內儀に奉還本儀に入つた奧御座所には通常禮裝の天皇陛下に引續き古代色ゆかしき袿袴御髮をおすべらかしにあげさせられた皇后陛下にも出御遊ばされ十一時湯淺宮根、鈴木侍從長、佐藤侍醫頭以下別殿に侍立する中を廣幡大夫は　天皇陛下の御前で竹屋女官長を經て御帶を皇后陛下に進獻すれば竹屋、津輕兩女官が御介添へ申上げ滯ほりなく御着帶遊ばされ十一時二十分古雅莊重を極めた御儀を終らせられた

新興滿洲國の文化發展に驚いた
けさ驛頭盛んな出迎を受けて
無電王マ侯夫妻來る

形なき科學の驚で宇宙に挑戰、明るい凱歌を奏した無電王マルコニー侯夫妻は憧れの東洋への旅路にその足跡を「東洋に生れた新しい國」に殘すべく、初の滿洲入りをした

科 學の巨人は生彩を放つて生れ出たマンチユウコウに對して一盛り上る生々した力を感じる」さその輝かしい發達ぶりにまづ驚歎の聲を洩したが、奉天における官民の招宴を受けた後平津への途、旅大を訪れるため二十八日午前七時四十分着列車で來連した、どこまでも科學者らしい重厚さと英國製の上品な物腰、南歐の香高い花の如く麗しい夫人デ・マルコ秘書、ヌンチヨ秘書、東道役の大倉組原忠道氏等と共に山內電々總裁、八田滿鐵副總裁、御厨外事課長代理、御影池民政署長、小川市長等多數の出迎裡に靜かにプラツトホームに降り立つた

小川市長令孃壽子(一二)さんが可愛らしい手で

花 束を夫人に捧げれば夫人はニツコリ、ほゝ笑みかける、南歐と東洋の完全な握手である、ヤマトホテルに投宿、記者團との會見に快く語る

滿洲に對する初印象と云つても全く通り一遍のものだが、一番嬉しく愉快に感じた事は滿洲文化の發達してゐる事でむしろ意外に感じた、何處となく新興の力がもり上つてゐる樣だ、奉天で色々な人の集りに招かれたが最も印象づけられたのは丁鑑脩氏の立派な抱負と意見で、あの意氣あつてこそ滿洲の前途は洋々たるものであると信じる、去る九月二十一日ジユネーヴを出發以來アメリカ各地を廻り、殊にシカゴで開かれてゐた博覽會ではマルコニーデーが行はれそれに列席、ノース・ウエスタン大學からLLD名譽章を貰つたり各地において色々

歡 迎されたがそれにも增して喜びに滿たされたのは東洋の君子國、ニツポンの姿をまのあたりに見た事で自分の生涯の思出の種さなるであらう、御承知の通り我國はファッショの國だが、ムッソリーニは非常に偉い男だ、資本階級と勞働階級を一つに纏め上げた腕前は流石に偉大なものである、旅大の見物が濟んだら二十九日の船で天津に渡り平津を見て上海に出て印度洋からスエズに抜けて一月中旬迄には本國に歸る豫定である

さういつて開いた襟元にはファッショのバッヂさ、さきに我國より贈與の輝かしい勳一等の略綬が、巨人自身を物語る樣に燦然さしてゐた、一行は午前十一時半、自動車で旅順における午餐會へ出席すべく出發した

旅順で午餐會
白玉山に參拜

マルコニー侯は廿八日午前十一時半關東廳高田囑託の案內で大連出發旅大南道をドライヴし午後零時半長官々邸に到着かくて設けられたマルコニー侯歡迎午餐會は同侯夫妻を主賓としてマ侯秘書マルコニー氏、大倉組秘書原、杉村兩氏、山內電々社長、關東廳側より御厨外事課長代理、野田工大學長、藤井遞信局長、高田囑託、鮑田理事官等出席の上開かれ午後一時過和氣藹々裡に終つたが一行はそれより白玉山に上り納骨祠に參拜次で博物館を見學し午後三時星ケ浦ヤマトホテルに引上げた

ラジエーターを自分で調節
今夕は長平丸を檢分

◇…科學の巨人無電王マルコニー侯のおさづれは冬の滿洲に明い一脈の華やかさを添へ、サイエンスの世界に憧れをもつ若人達を昂奮させてゐるが、この無電王の人となりを如實に物語る二つの挿話—

◇…二十八日大連到着と共に歡迎の握手攻めに會つたマルコニー侯夫妻はヤマトホテルに投宿すると共に旅の疲れをいやすべくしばらく憩んだが部屋に入つたマ侯はボーイに命じてスチームの調節器を取り寄せ自ら適當な溫度に調節してそのまゝ靜かに十一時迄休養してゐる、ホテルの人達に「流石は一寸した事にも無電王らしい反面をチラつかせる」とその無造作と熱心ぶりに驚歎してゐる

◇…今一つマルコニー侯の好みを傳へるにふさはしい話は曾て八百噸の帆船で大西洋を渡り切つた經驗と手腕は船に對する智識の素晴らしさを思はすが從つて船室なぞも自分の好みとピッタリしてゐない場合には神經を尖らすが二十九日天津への乘船長平丸の船室に對しても仲々やかましく二十七日午後四時か五時頃自ら船の檢分に出かけると云ふ熱心さ、その上氣に入られば再度奉天に引返して奉山線經由北平入りをするさ

大連驛頭の無電王マ侯夫妻

新春早々に着工
滿洲上海兩事變の記念御府

【東京特電二十八日發】滿洲、上海の兩事變記念のため宮城吹上御苑內に御府建設の御沙汰あつたがその後宮內省に於て聖旨に基き企畫中の所御府は木造二階建、總建坪百五十坪、中記念品鹵獲品、傷兵繃帶陳列場坪數は階上五十坪、階下三十坪場所は御苑內にある建安府御休所跡で總費六萬圓に決定したが新春着手し秋までには竣工の豫定で御府名は親しく天皇陛下より賜る由である

税關吏の密輸事件
人絹の密輸も暴露
沙河口署に召喚取調

二十五日沙河口驛小荷物係の第六感から圖らずも發見された沙河口驛税關出張員の醜事件は引き續く海關關係者の瀆職問題に當事者は大きなセンセイションを起してゐるが、探聞するに同驛税關吏は先に同樣手段に依り人絹類多量を輸送してゐた事實も暴露されるに至つたので、沙河口署保安係では徹底的に取締るべく二十八日午前中關係者を同署に召喚取調べを開始してゐる、同署藤本保安主任は語る

大衆の荷物を取締る任に當つてゐる税官吏が、いやしくも自己の職權で斯くも多額の密輸を企てんさしてゐた此の怪事實に對して自分は嚴正なる態度で調べを行つてゐる次第です、然し何分當事者が滿洲國の官吏である關係上これを滿洲國の手に渡すか或ひは關東廳の密輸法令に依つて取りさばくか目下內容及びその間の事情調査中です、兎も角此の樣な不正は堂々さ明るみに出し官吏たる以上もつさ仕事に忠實であらればならぬさ思ひます

捕へて見れば親
制服税關吏の密輸でない
税關長、監視部長談

滿洲國税關吏を繞つての醜事件に關し稲本税關長及び矢田監視部長は左の如く語る

當日そのやうな事件は確に有りました、今のところ調査中ですが、現在判明してゐるところでは「捕へて見れば親だつた」さいふ情ない事件で、子が親に利用された態になつてゐるらしいのです、決して制服の密輸ではありません、事件の渦中に捲き込まれた尾本(假名)君さいふのは非常な親孝行で母親は赤十字病院に入院してゐますが勤務が終るさ直ちに病院に行つて母の看病をしてゐるさうです、二十五日に尾本君の父親が奥に行く時尾本君も父親を見送るべく沙河口驛に行つたのです、當時沙河口驛にゐた税關吏は勤務個所が違ひこそすれ税關吏制服を着た者の父親さいふので勢ひよく調べなかつたし、また人情さして調べにくかつたのでせう、その點は充分責任を感じてゐますところが後で驛員の者が怪しいさ税關吏に注意してくれたので直に調べたさころ密輸さ發覺したのですが、注意を受けてから再調査したさいふもの、摘發は矢張り税關吏が行つたもので税關吏が共謀したなどさいふやましさは一つもありません、この事件のため決して拖込運動などをしてゐませんし、財政部の人が奔走したなどの話ですが、あれは大分感情に走つてゐるやうですから辯解の限りではありません

けさ白衣の勇士來る

熱河聖戰北滿討匪行に偉勳をたてた小立中蔵軍曹以下五十五名の白衣の勇士は二十八日午前六時二十分多數官民に迎へられて大連驛に凱旋し直ちに自動車にて衞戍病院に向つたが三十日午後四時出帆の照國丸で內地へ凱旋の豫定である【寫眞は衞戍病院で】

明朝入營兵上陸
御用船綾葉丸で來滿

友邦滿洲國の鎭めさして治安及び北滿各地の邊境に霜を踏み夕陽を浴びて治安工作に當るべく新しく選ばれて駐滿部隊に入營する〇〇〇名は既報の通り三日間に亘つて來滿するがその第一陣〇〇〇名は御用船綾葉丸で二十九日早朝入港午前九時頃上陸の豫定である

石田侍從武官
けふ山海關へ

【錦州特電二十八日發】來錦中の石田侍從武官は二十八日午前六時十分錦縣驛發列車で出發、同十時四十五分山海關驛着、日滿兩國官民多數の出迎へを受けて駐剳部隊に赴き坂本少佐以下將兵に聖旨を傳達し午後一時二十分同地發同七時三十分着臨時列車で歸錦、なほ侍從武官は二十九日飛行機により朝陽、淩源に到着の上同地駐剳の我將兵に聖旨令旨を傳達し承德に到り〇團に對し同樣聖旨令旨を傳達の筈である

大連神社月次祭

來る一日の大連神社の月次祭には氏子代參當番町連鎖街商店區の氏子役員參列の上午前十時より月次祭典を執行する

"後家の善吉"御用
未亡人を專門に狙ふ
桃色ギャング

「後家の善吉」と異名を取つた桃色ギャングにつけ狙はれてゐますさ去る二十五日朝大連署司法係春日刑事部長の私宅へ訴へ出た女性があつた、右は市內若狭町濱口ミヨ(三七)さいふ未亡人で最初銀屋の主人だといふので親しくなり情交を結んだが、最後ギャングに早變りし金錢の無心を吹きかけ金を出さぬと短刀を突きつけて「殺してやる」と脅迫するので恐ろしさの餘り訴へ出たといふのであつた

同刑事は直ちに善吉を取押へて取調べると彼は大阪市高槻町字野田三五五生れ住所不定橋長善吉(五一)といふ前科八犯の强か者で未亡人と見れば言葉巧みに近づき同樣手段で金を捲き揚げてゐる事實が判明、二十七日身柄を拘留し被害者數名について取調べてゐる

同人は未亡人から捲き上げた金で紳士風に服裝を整へ常に賭博を常習さしてゐたものであるが春日刑事部長から「いゝ年で何事だ」と一喝されるや彼は「旦那あの道ばかりは年齢でゆきませんよ」とふてぶてしく構へてゐた

練習艦隊幹部

來る十二月三日より旅大を訪問する帝國練習艦隊の主要職員は左の諸氏である

▲司令部職員 司令官海軍中將松下元、機關長海軍機關大佐野村將三、軍醫長海軍々醫大佐堀田愼之、主計長海軍主計大佐桑原憲、參謀海軍中佐多田武雄、副官海軍少佐藤野寛、參謀海軍機關少佐宮崎四郎、司令部附兼參謀海軍少佐阪島素直、參謀兼副官海軍大尉城野喬 ▲淺間職員 艦長海軍大佐太田泰治、副長海軍中佐道野清、航海長兼分隊長海軍少佐梶原季義、砲術長同重永主計、運用長兼分隊長同高島三治、副砲長兼分隊長同角田光揚、機關長海軍機關中佐藤田健六、分隊長海軍機關少佐石松祐雄、軍醫長兼分隊長海軍々醫少佐本間正人、主計長兼分隊長海軍主計少佐靑木進一 ▲磐手職員 艦長海軍大佐原清、副長海軍中佐草鹿龍之介、航海長兼分隊長海軍少佐澁谷清見、砲術長同高田榮、運用長兼分隊長同中島新太郎、副砲長兼分隊長友成潔、機關長海軍機關中佐三浦盛衛、分隊長海軍機關少佐赤羽龍熊、軍醫長兼分隊長海軍々醫少佐小林滿男、主計長兼分隊長海軍主計少佐舞田規二

逃避行の露人

二十七日午後一時第一埠頭三番バースへ入港した貨物船天海丸でシテンペル(四二)レエシエンコ(三一)ボローフ(三一)クズミン(三〇)の四名が露領沿海州プロストンの漁場から脫出して來連した

女同士が十五年間も夫婦生活を營む
痴話喧嘩から心中騷ぎまで
產婆の家の秘密暴露

產婆が助手を相手取つて提出した一萬數千圓の横領事件の取調べから女同士が十五年間も夫婦關係を結んでゐたさいふ珍しい女二人の

變態 生活の內幕が曝け出された—市內加茂川町二五番地產婆草部ナツ(假名)は助手の原口ハツヨ(假名)=以上假名=を相手取り去る二十六日横領の告訴を大連署司法係に提出した、訊問係山口警部補は二十七日より告訴人及び被告訴人を召喚極秘裡に取調べ二十八日午前中には證人さして產婆吉見ウメ(假名)氏外數名を召致し取調べてゐる

ナツは明治四十年から大連で產婆を開業し相當斯界に知られた人であるが、大正九年春、當時監部通鈴木醫院の看護婦を勤めてゐたハツヨを雇ひ入れ、爾來產婆助手及び會計方面を委せてゐたが

獨身 女性二人切りの生活はだんだん畸形的なものと化してゆき、同棲間もなく二人の間には世にも奇形的な夫婦關係が結ばれたのだ

卽ちナツが夫でありハツヨが妻さいふ立場に自然置かれるやうになり、夫婦の間には仲睦しいものがあつた、さころが二、三年前から夫婦の愛情に龜裂を生じて爭ひの絶え間なく去る七月の或る日二人はリゾール心中を企てたことあり ナツの歸りが遲いさいつてハツヨが嫉妬の情炎にかられて西洋剃刀でナツに斬りかゝり双方指に負傷を受けたこともあつた、また去る五月十五日にはナツを風呂場に監禁し

出刃 庖丁で腕を刺し磨濟醫院で手當を受けた事實もあつて遂にナツはハツヨの狂暴性に愛想を盡かし、それにハツヨが會計を任せられてゐるのを幸ひ、天田順記外數名に對し數ケ月の貸金を無斷でなし、そのほか約一萬圓の使込みをしてゐる事實が判明したので、夫婦別れをしようと深く誓つて告訴に及んだものである

右の事實は何れも告訴狀によるものであるが、同家に女中をしてゐた野田チサヨ(現在大內辯護士方女中)さんの如きも餘り激しい夫婦喧嘩に逃げ出したほどであると語つてゐる

秋季巡回施療成績

日本赤十字社大連支部は先般秋季巡回施療を行つたが、成績極めて良好で總患者二千九十七名投藥延人員七千九百八十三名さいふ大多數に上つてゐる、これを內譯すると左の如くである

▲胃腸病六二五名▲皮膚病六二八名▲眼病四〇五名▲呼吸器病三六三名▲外傷及その他七六名

恩給々與規則改正

【東京二十八日發國通】本日閣議は午前十時四十分開會恩給々與規則改正の件を決定同十一時散會

天氣予報

廿九日 南西の風晴一時曇

滿潮(午前八時五分 午後八時四十五分)

干潮(午前一時五十分 午後一時五十五分)

各地溫度 廿八日午前十一時

大連 五 奉天 〇、一
旅順 五 新京 〇、三
營口 二 新義州 〇、一

今日の小洋相場(十一時半)

金百圓につき百二十一圓五五錢

善鬼惡鬼（272）

平山蘆江作　刈谷深隍繪

月下の勝負（二）

「先生、いけません。五郎どの、とんだ事をする人たちだ」

玄六は兩手に木劍をかかへて、尻餅をついてゐる。

「大丈夫、一寸手前だ」

少貳が云つた。

「此勝負、斬られた奴より、斬つた奴の方が負けだ」

五郎が云つた。

拔身をつけながら、二人はぢり〳〵とまはつた。

「車澤氏、好いことを云はれた。斬られた奴より斬つた奴の負けとは面白い言葉だ。安心せい、玄六」

「安心さいへば安心だが……」

「勝負の見わけは一寸手前だ。切先が一寸手前でとまるかとまらぬかで、勝負はきまる。行司を頼む」

五郎もいつた。勝負の刃先をつき合せてゐる二人は悠容として迫らぬ餘裕と寸分の隙もない氣合とが合して、而も、互に切先から凄い火花が散つてゐるのだが、行司に立つた玄六の方が、ハツ〳〵と迫る息づかひで、足許も定まつてゐなかつた。

「玄六」

「行司しつかり」

二人が云つた。

「へイ、大丈夫です」

「何が大丈夫なのだ」

「一寸手前でござるぞ」

「へイ、大丈夫です」

ぴつたり合つた切先は、まるで膠でぢつけられたやうに動かなかつた。その織ち目の間から、ちら〳〵と光りものがする。二人の目と目も、見えぬ糸で宙に縮ばれたやうだ。そして縮び目に青白い光りが絹のやうに燃え立つてゐる。

鳥も啼き聲をしづめて了つた。樹の間を走つてゐた月も、いつか足をとめて、二人の頭上から、この勝負のなりゆきを見守つてゐるやうに思はれた。

「ヤア」

「ハア」

化粧聲が双方から三度づゝかゝつた。足はぴつたりと大地に根を下してゐる。

「先生」

玄六が悲鳴をあげた。

少貳は答へなかつた。

しんと靜まりかへつた池上の山中、今は風さへもなりをひそめた。

「五郎どの」

玄六が泣聲を出した。がた〳〵ふるへはじめた。

「怖ろしい、怖ろしい。拙者はどうすればよいのです、先生、五郎どの」

到頭、玄六はべつたりとすわりこんで、兩手で目を伏せて了つた。

「玄六」

「玄六どの」

五郎も少貳も一緒に呼びかけた。

今度は玄六の方が返事をしなくなつた。

あとは、ひつそりとしづまりかへつた。何の聲も、何の音もない。月だけが皎々と照して、兩刀の切先、相迫るところだけに、青白い絹がちらついてゐた。

「ヤア」

「ハア」

化粧聲が、あたりの梢を、ぶる〳〵と慄はせるかと思はれた。

突然、五郎が呼んだ。

「少貳どの」

すぐつづけて、潮田も呼んだ。

「五郎どの」

「此の儘では濟まされまい」

「うむ、どうにもならぬ」

「是非に及ばぬ事でござるなア」

「御尤もです」

「では、おたがひに御免」

「心得ました」

尻餅をついて、氣を失つたやうな姿ではあつても、聲だけは聞えてゐたらしい。玄六がこの時、頓狂な聲をあげた。

「とんでもない。兩先生、どうしやうと仰しやるのだ。先、先生」

坐りこんだまゝで、二つの切先をはら〳〵しながら見上げてゐる。

切先と切先はいよ〳〵ひらめきはじめた。

黒衣の處女

ウイーク・テイーレ作品　映樂館上映

名監督「制服の處女」で一躍有名になつたドロテア・ウイークとヘルタ・テイーレの共演のドイツ、トビス映畫「制服の處女」と同様同性愛を扱つた作品であるが、今度は同性愛に信仰が絡ませてある。監督は「制服の處女」の助監督フランク・ウイスバーストオリは素朴な處女アンナ（テイーレ）の奇蹟を中心として展開され、女地主のエリザベート（ドロテア・ウイーク）が生れ乍らの「足なえ」がアンナの出現によつて癒され、彼女を狂信し熱愛する同性愛と信仰を描いたもので原名は「アンナとエリザベート」

前半ではアンナが奇蹟を行ふ黒衣の處女として心ならずも村人から扱はれてゐる姿と一方「足なえ」の女地主エリザベートの我儘な生活を對立し、後半奇蹟になつて結ばれた二人の處女の微妙な交渉を描いた構成は奇蹟を骨子として面白く組立てられてゐる

ウイスバーの監督手法は終始熱のある眞劍振りを示してゐるが前半では讃美歌が聞えて來てエリザベートの心の動きを並木の移動で表現したところが優れてゐる

後半ではエリザベートとアンナの愛情の扱ひ方が珍しい技巧で描かれてゐるのが注目される外はエリザベートのドロテア・ウイークの熱演が一切を攫つてゐる

即ちアンナを追ひかけて足が立つ所謂奇蹟の場面からアンナが奇蹟の處女でないことが暴露されアンナ〳〵と泣き叫んで狂亂し絶望する狂信と愛着の姿を素晴らしい演技で押切つてゐる

ヘルタ・テイーレのアンナ役は素朴な黒衣の處女の姿をよく攫んで無心に祈禱するところなぞは特別な味を見せてゐるし「制服の處女」とは二人の立場が反對であるのも面白い

出征記念演藝會

櫻川宇太助が日露役出征三十年記念演藝會といふのを二十九日午後六時から大連ヤマトホテルで左の番組で開催する

音曲噺櫻川宇太助▲滑稽漫談白藤六郎▲江戸小唄淡月光司糸田村てる枝▲出征想出物語宇太助▲義太夫みどり竹本旭勝▲芝居話宇太助

協和會館映畫『黒衣の處女』

大連滿鐵社員倶樂部主催の映畫會を來る二十九日午後六時半から協和會館で開催、上映々畫は新興キネマ村田實作品「青春街」及びドイツトビス映畫「黒衣の處女」で會費五十錢、會員外七十錢である

うわさ話

常盤座の「戰場よさらば」は昨日限りで今日からリチヤード・バーセルメスの「ブレナー博士」とカーボイ劇「沙漠の遺産」で、階下三十錢▲映樂館は豫定を早めて明日から「黒衣の處女」を阪妻の「燃ゆる富士中篇」と組んで上映▲「黒衣の處女」は「制服の處女」を喋つた白藤六郎君が今週に引續き特別解說する▲ツラナ舞踊會では來る十二月三日に第一回發表會を開催する

絶對パンクせぬ テイト號 懸賞大特賣

絶對にパンクせぬといふ自轉車テイト號は非常なる大好評にて愛用者より感狀又は證明を受け殊に陸軍省技術本部にて試驗の結果優秀なる事を認められ發賣元にては其挨拶に多忙中なりと殊に東京市京橋區西八丁堀一ノ四帝都工業所にては此の人氣をチヤンスとして五臺一組一圓として一等十圓債券一枚二三等五圓債券一枚宛殘り四、五等は電燈、油、油サシ等を添付し其割宛は其組々にて適宜分配をなし申込は御申込により如何に遠い所でも直ぐ持參相談に應ずる由、賣價はA車五十圓、B車四十五圓の二種

てんかん ヒキツケ に嬉しいお知らせ

花恥かしい妙齡の女性が突然街上で泡を吹いてぶつ斃れるてんかんや癇癪、掌中の玉と慈しむ愛兒が急に四肢を硬直させて苦しむヒキツケは、悲慘な難病として涙の種ですが、このお氣の毒な患者に嬉しいお知らせがあります

それは永年同病の良い相談相手として經驗深く、特に信頼出來る和歌山市片岡町城の御藥劑師富吉繁作氏の事で、同氏へ滿日讀者として申込めば病氣の注意や手當、食養生を詳しく書いた美本甦生錄がタヾで送られ、之を讀めば誰でも自宅でヒミツに治療が出來ます

低資移管問題 輸組側強硬に反對

高田氏の專斷を攻撃

事の意外に滿鐵側も頗る憤慨

滿洲輸入組合に對する大藏省の低利資金百五十萬圓は既に鮮銀支店の各組合口座へ振替を終り、これに對する貸付規程その他の諸樣式も一齊整備するに至り、各組合では組合員の借入申込に對し着々審議を遂げ既に新京、大連、奉天、鐵嶺の各組合より鮮銀大連支店に廻送して來た借入申込は十數件に達してをり目下審議を遂げつゝあるもの數百件の多きに達してゐるが、去る二十三日

高田會頭 より大連商議に入つた情報によれば高田會頭等は現行輸入組合の貸付規程によつては到底低資の消化は望み難しとの觀測の下に、大藏省當局に對し輸組の低資百五十萬圓を輸組より取り上げ、これを金融組合に移管し金融組合を通じ中小商工業者に低資の恩恵を及ぼさんと運動を行つた結果、大藏省當局でも現地の要望なればとてこれに贊意を表し、關東廳より正式に提案あれば十二月上旬開催の預金部運用委員會に諮り決定すべしとの言質を與へ、至急手續方を依賴してきたので瓜谷副會頭は二十四日霍田大連輸組理事にこの旨を報じその贊否の意向を聽取したところ

輸入組合側としては既定方針に基き貸出を行ふこととし、それ〲各組合員に通達し組合員の借入申込を着々審議しつゝあり今更組合員の期待に反するが如きかゝる擧に出づることは到底應諾し得ず、高田會頭の上京前本問題につき内意を聽取された際も明かにこの旨説明、かゝる運動取止め方を懇願し置いた經緯もあり事の意外に驚き即時運動中止方を依賴するところあり

瓜谷副會頭は輸組側の態度の意外に強硬なるに鑑み、卽日高田會頭宛本問題は歸連期まで留保されたき旨打電した、然るに二十五日折返し高田會頭より

運用委員會は來月早々開かれることになつてをり、これにかけざれば來年夏まで開かれぬ模樣で直に關東廳理財課長と相談し至急手續されたし

との返電あり、瓜谷副會頭は出張中の横山理財課長の歸連を俟つて廿七日夕刻、本問題につき種々懇談を遂げるところあり、一方近藤金組聯合會理事長も二十七日午前山中輸組聯合會理事長、霍田大連輸組理事等を訪問、輸入組合側の意向を聽取するなど高田會頭等の上京を契機として輸入組合の低資移管問題は俄然表面化するに至つた、この高田會頭等の移管運動に對し輸入組合では上京前既に取止方を懇願したに拘らず、輸入組合を無視した奇怪な行動に對し極度に憤慨し、而も大藏省の内諾を得るが如き輕率な行爲に非常な不滿を抱いてをり、また

滿鐵側と しても大藏省の命令條項を嚴守、貸付總額に對する二割の優先的損失補償を承認、一切の膳立も整備した今日、突如何等の諒解を求めることなくかゝる行動に出でた商議側の態度にいたく憤慨、星野商工課長は二十七日午後同ホテルに横山理財課長を訪問眞僞を質すなど相當硬化しつゝあり、今後輸組滿鐵商議間に相當紛糾を見るに至るべくその成行に深甚な注意が拂はれてゐる

奇怪千萬な話

融組の融資は決定事 星野滿鐵商工課長談

輸入組合の低資を金融組合に移管するなんてとんでもない話だ今迄何等こんな話の相談には與つてゐない事實とすれば怪しからぬ話だすつと前ハルビンの商議聯合會が終つた後だつた、庵谷、高田兩氏から現行の規程では消化が不可能だから何とか考へてもらへないかとの話があつたが、滿鐵としては損失補償に就ても優先して二割の補償することになつてをり一切の手續も整つてゐる、政府の命令通りやつてゐるのだから今更これを何う變更するといふことは出來ない、愈々貸出を行つて見てこれではいかぬ、何うしても緩和するなり他の方法を講じなければ消化出來ないといふことがはつきりすればその際改めて協議するも遲くないとお答へしたのみで上京前一度もこの特產問題に就て話を聞いてゐない、從つて高田會頭等が傳へられるやうな行動に出られ政府がこれに諒解を與へたとは信じることさへ出來ない、滿鐵はたゞ二割の損失補償さへしてをればいゝ、直接關係者でないといふのなら又何をか言はんやだ、既に輸入組合では各口座に振替へ、損失補償も滿鐵が優先二割の損失補償を行ふことになつてをり、貸付手續も一切整つてをり、各組合ではそれぞれ審議を進め三、四の組合では鮮銀に廻送さへしてゐる、何を苦しんで金融組合に移管しなければならぬのかその理由の發見に苦しむこれまで進捗して來た低資を急に輸入組合より取上げるとか金融組合に移管するとかいふのには相當深い根據と理由がなくてはならぬ輸組で消化困難なりとの單なる觀測など何等移管問題の理由とはならない、滿鐵としてはそんな理由から行はれるといふのであれば斷乎として反對する

耳を藉す問題でない

山中輸組聯合會理事長談

昨日近藤金組理事長がお見えになつたが、具體的な話はなかつたまあ樣子をさぐりに來られたのであらうまださう具體化してゐるとは思はない、恐らく現行の輸入組合貸付規程では消化が困難であるから何とか有效適切な方法で利用しようとの意圖からであらうが、とんでもない話だ輸入組合としては組合員にうまく低資の活用を促し折角低資を融通された政府の好意を無にしないやう努めるのみだ、この問題に就いては庵谷奉天會頭が上京を前にし私の方を訪れられお話があり、また高田大連會頭からも外の會議の席上立話をされたことがあつたが、私としては如何にすれば組合員にうまく消化し得るかといふことを研究するのが仕事で、それ以上のことは權限外であるからそんな運動は御遠慮願ひたいとお願ひしておいた、商工會議所としては低利資金の生みの親でもあり、親心として今度のやうな行動に出られたのかも知れないが、輸入組合の低資は金融組合のそれと性質を異にしてゐる、金融組合は庶民金融だから手形でどん〲貸出も行へやうが、輸入組合のは極めて長期のものであり仕入決濟資金等に充當されないのだから極めて愼重な審議を要する、兎に角私の立場は如何にすれば低資を消化し得るやにつき研究するにあり、今のところそんな話は問題外だ

愼重が必要 微妙な問題

瓜谷商議副會頭語る

瓜谷大連商議副會頭は高田會頭の旨を受けて二十七日夕刻、關東廳理財課出張所に横山課長を訪問種々懇談を遂げるところあつたが同氏は語る

關東廳としては滿鐵が輸入組合に對し二割の優先損失補償を行つてゐても後々のことがうるさいから一層のこと金融組合に移管したらどうかといふ氣持になれば考慮の仕方もあるのだが、關東廳が無理に滿鐵や輸入組合側の意思を無視して金融組合に振替へるといふことは今の現狀からして到底なし得ないといふことで會見を終り結局有耶無耶でお別れした、從つて關東廳としても今すぐどうかうするといふことも出來なからうし、またそんなことはされないことと思ふ、高田會頭等も折角來た低利資金であるから、これを遊ばせて置くよりも、輸入組合員、金融組合員が殆んど共通であるところから金融組合に移管し、金融組合を通じて低資の恩澤を在滿邦商に及ぼしたいとの意向であると思ふ、高田會頭から霍田氏のいふやうに呑氣なことを言つてゐたんでは運用委員會が明年の夏まで開かれないのだから間にあはぬ、すぐ關東廳理財課長と打合せて手續しろとの電報を受けたが、事情が以上の樣であり、また極めてデリケートな問題であるから直ちにどうするといふことも出來兼ねる次第だ滿鐵商工課長にも會つて意向を聞いて見やうかとも思つてゐるが、滿鐵としてもそんなことは出來なからうし、感情を害することになると益々困るから今まだ決心つきかねる次第だ、兎に角會頭も三、四日中には歸られることだし、それまで待つて歸られたら詳しい經緯を聞き善後策を講じて行きたいと思ふ、今のところ簡單な電報が來たのみで眞相がはつきりしないのでどうとも手の施しやうがない

印度側當業者 日本案に反對表明

日印會商再び混沌

【デリー二十七日發國通】日本の最後案に對する印度民間側の意向を聽取し、且つ對策を審議すべき印度側官民協議會は二十七日午前十時から開會、前後一時間に亘りて協議を遂げ十一時散會したが、討議の中心となつたのは品種別割當量問題並に圓爲替下落問題であつたが、當業者側は

日本 の最終提案に對し毫も妥協の色無くこれ以上讓歩の餘地無きを力說した結果政廳側は非常に困難な立場に置かれるに至つた、卽ち當業者側は先づ政廳が最後の意見を開陳する機會を與へたことに感謝すると共に品種別割當問題並に圓爲替對策について飽迄印度案を堅持すべきことをボーア長官に要請したと確聞する、品種別に就いては日本案に絕對反對を強調し、又爲替問題については今後の圓價下落對策に關し、特に規定を設くべき必要を繰返し主張し政廳の妥協傾向に對し露骨な牽制策に出た模樣である、尙當業者側は二十八日午前會議を開き協同對策を協議の上午後重ねてボーア長官と會見する豫定であるが、民間側の結束意外に強く

共同 戰線を張つて政廳に當らんとする機運濃厚なため協定達成近しと期待される日印會商は最後のどたんばに至つて再び難關に逢着する危險がある

安東鎭平銀受渡

【安東發】安東取引所に於ける二十八日限鎭平銀の受渡高は二十三萬五千兩、受渡標準値段一千五百二十六圓、此の金額三十五萬八千六百十圓にして前限に比し六萬八千四百五十圓を增加して居る

季節柄珍らしい 特產出廻減

國幣建運賃改正說等で

【新京電話】本格的特產出廻期で新京驛の本月上旬は一日平均百四十五車、中旬は百六十五車にして各線中旬の輸送狀況は、滿鐵線七〇、一六四噸、四洮線一〇、七三七噸、北滿四八、五一七噸、京圖線九、四二八噸、計一三八、八七六噸で、最高は二十日の一六、三〇九噸、最低は十一日の一二、九四〇噸であつたが下旬に入つて俄に減少し最近珍しい數字を示してゐる、原因は最近輸送運賃を國幣建にするといふ噂が流布されしため荷主が發送を見合はしたこと及び來月より開通豫定の拉賓線を見越してゐるためで、此處當分は現狀を持續するものと見られてゐる

今出廻旺盛期だけ 混保日數擴張か

貨車不足と南行殺到で

對策に腐心する鐵道部當局

昭和八——九出廻年度は漸く最旺盛期に入らんとするに當り機關車貨車の不足のため滿鐵本線の輸送能力不足が憂慮されてゐたが、果して鐵道部內に混保寄託日數の擴張を行ふべしとの議が生じつゝあり、若しこれが實現すれば今年の滿洲特產界に一大ショックを與へるものとして、成行重視されて居る、卽ち今年度は昨年度に比し二割強の增收であるのに東支東部線は依然として事實上杜絕の狀態にあり、北鮮向けも鐵道及び港灣の關係より今年はあまり期待出來ず

結局 大部分の特產は大連港に集中するわけで未だ出廻り最盛期に入らざる昨今に於いても大連港積出しは一日二百五十車を示して居り、最旺盛期たる一月以降には一日五百車見當を示すのではないかと豫想されて居る、これに反し機關車および貨車は製作期を繰り上げたが、十分間に合はざるに社外線に出して居る分の返車豫期のごとくならず、更に北鮮および拉賓線方面へも新に貨車せねばならず、來年になれば緩和するが今年一杯は依然たる車輛難なので兩々相俟つて出廻り最旺盛期の配車に重大なる支障を來す虞あり、輸送關係者はこれが對策に腐心して二十八日大連、奉天、新京の各鐵道事務所配車係主任を本社に招致して種々協議を重ねるところがあつた、協議の中心は

混保特產が激增すれば滿鐵線の穀物輸送能力は七百車見當だから雜穀類の受託を中止せねばならぬ事となるがかゝることは不可能だし、さりとて混保日數を超過して特產關係業者に不測の損害を及ぼす虞れがあり、結局今年度に限り混保日數(社線內八日、社線外持込十一日)を擴張するより他に適當なる方法なしといふにあり、二十八日の會議の結果營業課とも相談して決定する方針を樹てゝ居る、しかし混合保管は滿洲特產界の根幹で受寄より受渡しまでの日數が現在より著しく擴張されることはたとひ今年限りとはいへ特產界の商習慣にも大影響を及ぼすものだけに滿鐵鐵道部內にても營業課方面では全力を擧げてかゝる非常手段を執ることを避くべしとの議論が有力であり、果してどの程度の特產が南行するかこれに對しどの

程度 までの貨車繰りを行ひ得るかを見極めた後、萬已む得ざれば荷主にも十分の諒解を求めて斷行すべしと主張して居り、鐵道部の部議がいづれに決定するか注目されて居る

北滿特產市場に ソ聯商等活躍

國際チチハル支店に入つた情報によればソウエートのエクスポートフレイブは十月末より十一月にかけて北鐵東部線に於いて大豆買付に着手し既に判明せる數量五百五十六車、九千百七十四噸に及び孰れも一布度哈大洋六角二乃至九の價格を以て取引された、この內譯は次の如くである

▲烏吉密河 自十月二十五日至十一月三日、一五四車一布度哈六角六乃至八
▲一面坡 自十月二十五日至十一月二日、一三五車一布度哈六角乃至九
▲葦沙河 自十月二十六日至十一月三日、一〇車一布度哈六角三乃至四
▲牙不刀 自十月二十六日至十一月三日、一五車一布度哈六角二乃至四
▲石頭河子 自十月廿六日至十一月三日、二四車一布度哈六角二至四
▲海林 自十月三十一日至十一月二日、八五車一布度哈六角三乃至六
▲牡丹江 自十月二十五日至十一月二日、一三三車一布度哈六角三乃至六

なほ浦鹽F・O・H十一月渡大豆が十一月九日にドレーフスへ五千噸七十三圓替十一月一日にワッサルトに三千噸七十六圓替にて商談成立したとも傳へられてゐる

本年度露材輸出 前年の半數以下

大連へは十三萬二千石

露領木材の日本輸入は十一月中を以て大體終了するが、本年度一月以降十一月二十日迄に至る露領材內地輸入高は五十三萬七千四百〇九石、これを昨年の同期間における百二十二萬四百七十九石に比して半數以下の激減といふべきで、外に滿洲國、朝鮮及び支那市場仕向のものが約四十五萬石、總計九十九萬五千百五十一石が本年度露材輸出の總高である、尤も現場より露國船にて直接支那市場に仕向けられたものが多少ある見込なるも右數字は不明である、今、材種別積地別及び揚地別を示せば左の通りである

材種	昭和八年	昭和七年
紅松	[illegible]	[illegible]
白松	[illegible]	[illegible]
落葉	[illegible]	[illegible]
白楊其他	[illegible]	[illegible]
合計	[illegible]	[illegible]

右の外紅松板及びタモ板約五萬枚が大阪に輸入されてゐる、次に積地別を見れば

	昭和八年	昭和七年
浦鹽	[illegible]	[illegible]
北樺太	[illegible]	[illegible]
尼港	[illegible]	[illegible]
沿岸	[illegible]	[illegible]

卽ち右表によれば本年度は沿岸地方よりの出材は殊に減少し、今期不成績の原因の大部分は沿岸の出材低率に起因してゐると見ることが出來る、更に揚地別によると左の通りである

▲內場市場
[illegible]

▲鮮滿及支那市場
[illegible]

鮮米積取運賃 荷主側と妥協

兩者の紛糾もこれで一掃

內地向鮮米輸送聯盟なる鮮航同盟會では曾て競爭的立場にあつた飯野汽船が同盟に加入し、鮮米積取りの統制が確立したので、最近の海運市況の好轉を機として運賃引上げを考究中のところ、去る二十一日百石につき從來六十圓であつたものを九十五圓に引上ぐる旨發表するところあつた、然るに荷主側に於ては飯野汽船が同盟に參加するも運賃引上げを行はぬことを暗默のうちに申合せた事實があるので多大の不滿を藏し、殊に同盟會が引上げを有利ならしむるため船腹の不足を理由として配船を制限せんとする傾向あるに對しては總督府を通じて配船制限の緩和を要求する等これが解決には相當の紛糾を來すものと豫想され、多大の關心を拂はれてゐたが、その後荷主側團體と同盟會側との折衝により十二月積取りの分に對しては百石につき八十圓、一月以降は八十三圓とすることに双方の妥協が成立した旨二十七日大汽本社に入電があつた、右に關し高木大汽常務は語る

若松、横濱間の石炭運賃は既に二圓を突破し尙先高を豫想されて運賃界は頗る好調を呈してゐる從つて鮮米積取値段を從來の六十圓から八十圓に引上げることに双方の妥協が成立したが、これなら荷主側でも充分に滿足だらうと思ふ、何しろ鮮米の內地輸送は七百萬石に達し而も恒久的なものであるから他に有利な貨物があつたにしても割當數量だけは積取る必要があるわけだ

會屯金融組合 金利引下げ

會屯金融組合では組合員一般の要望と低金利時代の趨勢に鑑み、從來の貸付率信用貸三錢八厘乃至四錢、擔保貸三錢五厘乃至六厘を信用三錢五厘に、擔保三錢三厘に引下ぐることになり關東廳に認可申請中のところ此程認可されたので十二月一日より實施することになつた、而して今回の引下組合は大連會屯、旅順會屯、貔子窩、普蘭店の各組合で金州組合は準備都合上明春早々より實施する筈である

株式市場の配當豫想

大連五品取引所取引人組合では取引の左記株式の當期配當を左記通り豫想し二十九日後場寄買より配當落として取引することに決定

▲五品代行株 一株につき金一錢二厘(年一割二分)
▲商品取信株 六十二錢五厘(一割)
▲滿洲興業株 一圓(年八分)
▲滿洲製麻株 一圓十二錢五厘(一割)

鮮銀も 地金買上値引上

【京城發】朝鮮銀行では日本銀行の地金買上値算出方法變更による買上値の引上に追從して現行八十錢を匁換算九圓九十六錢五毛(一瓩二圓六十三錢)に引上げ改訂したが、今後は建値が頻繁に變更することゝなつた、因に鮮銀建値は一瓩二圓六十五錢換算九圓九十三錢七厘五毛であ[illegible]

株式一齊安

但春高見越 買氣も潛在

【東京二十八日發電】株式は問題惡化、海外安、フランス本位維持難、日印交涉悲觀等で一齊安となつたが、全般的に整理進捗せるため今後行過ぎの反撥は春高見越しの買氣を誘致するのと觀測されてゐる

五品增配 年五分內定

大連五品取引所の本年度下期(十一月末日)成績は手數料收入株式繰越部合計五萬四五千圓に達する見込みで前期に比し二千圓の增收となり、一方所有株の當金、雜收入にて營業費を賄ひ若干の剩餘金を生ずる狀態にあるので當期配當は二分增の年五分に內定した

新刊「英米印を覗く」發行

新聞聯合社から

經濟時事問題について屢々パンフレットを發行してゐる新聞聯合社は今回新刊「英米印を覗く」を發行した、同誌はアメリカの動、インドの最近經濟事情の產業保護政策に關し同社三名が各分擔して執筆したもので時節柄凱切な時事解說として深く描き出されてゐる、四六版十四頁定價五十錢市內紀伊國屋大連支局に於て頒與する

黄塵

◇…これにいへ[illegible]
運動が當局を動かして金へ移管されやうといふのは[illegible]輸入組合に反對を表明しての運動の阻止を要求するのはなしの樣だ。
◇…だが、高田君等の考へも大局から見て「結局滿洲の[illegible]
◇…何にしても事の本末[illegible]とは滿洲財界のために[illegible]關係當事者の愼重な考慮を[illegible]たい。

市況(廿八日)

特產

大豆強調

[illegible]

錢鈔

[illegible]

株式

[illegible]

棉花

[illegible]

神戸日米

[illegible]

市場電報

[illegible]

滿洲日報
朝夕刊共十二頁
編輯人 橋本喜代治
印刷人 本村武盛
發行所 大連市東公園町卅一番地 株式會社滿洲日報社 振替口座大連六〇番

海軍豫算折衝暫し默劇へ

藏相と海相の會見僅か半時間

互に諒解を進めたが 妥協決裂なほ疑問

【東京二十八日發國通】明年度豫算編成は海軍豫算の復活要求を中心に意外の紛糾を重ね最早や事務的折衝によつては解決不可能となりその成行きを憂慮されるに至つたので齋藤首相は第一回豫算閣議以來その推移を注視しこれが成行きによつて善處すべく待機の姿勢であつたが事情切迫せるものあるため遂に乘出してこれが解決の糸口を作らんとして二十八日の閣議開會に先立つて高橋藏相と會見藏相の説明を詳細聽取し更に首相は引續き大角海相とも約半時間會見して海軍側の主張する復活要求の内容を聽取したがこれが結果高橋藏相と大角海相は閣議後午後一時會見、愈々政治的折衝に入る前提として單價切下問題を中心に協議を行つた、而してこの會見の結果更に大藏、海軍兩首腦部の會見行はれたが この會見により兩者は相互に諒解を進めた模樣で大藏當局としても多少の讓歩を覺悟するに至つた模樣である

【東京二十八日發國通】高橋藏相、大角海相の會見は午後一時より開始されたが席上大角海相より第二次補充計畫に基く明年度豫算復活要求に關する海軍側の主張並に今迄の事務的交渉經過につき大體的説明をなし併せて村上、荒木兩氏より單價問題につき説明會見は半時間にして終了した

【東京二十八日發國通】高橋藏相は首相官邸で大角海相と會見し海軍省の荒木、武井兩主計少將より單價引下げ問題につき説明を聽取したが高橋藏相は右説明を以て解決の斷案を下し得ぬとて頗る緊張した面持ちで首相官邸を引揚げ藏相官邸に入り左の如く語つた

今日閣議前に首相と會見したがその内容はいはれない、午後は大角海相と會見したが、之れは武井、荒木兩主計少將から單價問題に關し説明を聽取しただけである、勿論自分は之に對し何等意見を述べなかつた、農井局長から査定案を聽いた上決定すれば今日でも明日でも總理に會つて報告し明日でも出來るなら臨時閣議を開いて貰ふやうにしたい、自分の考へでは何程金が在つても國の金であるといふここを忘れて貰つては困る、世間では何が何でも公債を發行すればよいではないかといふ人があるかも知れぬが公債を發行しても其の消化力が國民にあるかをよく考へねばならぬ、消化力以上に通貨が膨脹すれば物價が高くなり中産階級の生活が困難となり無産者が増す一方となり失業問題が益々喧しくなる、故に國民思想上篤と考へればならぬ、昔の武士の諺に「怒るな、焦るな、侮るな」といつてゐるが其の點をよく考へて欲しい、又世間では增税を唱へてゐる者もあるが之れに依つては精々一億一千萬圓位しか得る事は出來ぬ、そして之れに依り受くる中産階級の苦痛は大なるものである、それより此の儘待つて明年度となれば一億圓程度の自然增收があるのであるからその方が餘程得策である

怒るな、焦るな 來年を待つがいゝ

會見後 高橋藏相談

大角海相談

【東京二十八日發國通】首相官邸で高橋藏相と會見した海相は語る

本日閣議前に自分から高橋藏相に海軍豫算の内問題の單價切下げにつきもう一度海軍側と事務當局の説明を聞いて貰ひたい旨を申入れた結果、荒木主計少將から右問題につき説明したわけで自分もこれに立會つたが藏相とは何等話し合ひはしなかつたなほ今後の會見の豫定はない

後廻しは忍ぶが 復活は是非貫徹

農林豫算と後藤農相の强氣

【東京二十八日發國通】農林豫算復活に關し齋藤首相と會見後農相は語る

今日總理と交渉した點は云ふ事が出來ないが總理は海軍豫算の成行を非常に心配してゐた自分は農林省要求の復活豫算につき總理の考慮を求めた何れ海軍豫算が解決した後に農林省豫算について政治的交渉を試みる方針で一兩日中海軍豫算が目鼻つき次第高橋藏相と會見して是非共復活要求を貫徹する積だ

三土鐵相談

【東京二十八日發國通】二十八日の高橋、大角兩相の第一次會見に關し三土鐵相語る

今日の會見は政府が海軍豫算問題につき最も愼重な態度を執るがため行はれたもので言はゞ高橋藏相が念のためもう一度海軍側の最後的言分を聽いたものと思ふ、恐らくは今明日中に海軍復活要求に對し裁斷するのではないかと思ふ、今後問題が起れば自然大角海相は高橋藏相を訪問し政治的折衝を行ふであらう但し今日の會見が餘り短かかつたのは何となく心配だ

政府は蒋介石氏を討逆軍總司令に

愈よ實力討伐を決意

【南京二十七日發國通】支那側消息に依れば、中央政府は福建問題の政治的解決を斷念、速かに實力討伐の臍を固め近く蒋介石氏を討逆軍總司令に任命することゝなつた

―が、腰は上げぬ

各將領を南昌に召集

【上海二十八日發國通】中央では數日中に福建討伐令と同時に蒋介石氏の討逆總司令に任命を發する事となつたが蒋氏が今俄に南昌を離れることの出來ない事情に鑑み對策討議のため中央軍各將領に對し十二月五日までに南昌に集合するやう電命した
三省剿匪司令の職は暫時劉峙氏が代行するに決定した

人民革命政府擁護

【上海二十八日發國通】漳州における共産分子を以て結成せられた文化運動具體同盟は二十四日午前九時厦門練兵場で人民革命政府擁護大會を開催集まるもの農民協會その他各團體合計六萬人今日こそ農工の解放反動分子に對する闘爭開始の第一日なりと叫び激越なる口調で蒋介石打倒藍衣社打倒資本家地主膺懲、帝國主義打倒、抗日救國を叫び市内遊行に移つた市内は新國旗を揚げて總休業した當日當地指揮部では土豪劣紳を銃殺した地方の中流農民は之等を見て共産化の第一歩として怖けてゐる

福建省へ潛入

【厦門二十八日發國通】福建獨立以來蘇聯人の各方面より入城するもの頗る多く既に厦門、福州、漳州に到着せるもの四百人を超え多くは十九路軍の要職に携はつてゐる

藏軍四川侵略

【上海二十八日發國通】四川省境にある劉文輝はこの程南京政府宛て西藏軍の四川侵犯狀況を傳へ福建問題に氣を取られた當地人心に衝撃を與へた

獨支合辦契約

【上海二十八日發國通】中央政府は飛行機製造工場の設置問題に就き財政部長孔祥熙氏をして獨逸商ヨークス會社と協議せしめた結果(資本五百萬圓)最近合辦契約草

日印會商

本會議は二十九日か

【デリー二十八日發國通】日本の最後案に對する印度民間側の意向を聽取し且つ對策を審議すべく印度側は二十七日先づ第一回會合を行ひ、ボンベイ紡績聯合會長モディ氏以下七名が參加して討議を行つたが、日本案に對する民間側の反對は極めて強く容易に議が纏まらなかつた、二十八日午後引續き第二回會合を開くことゝなつてゐるが當日會合は相當永引くので印度政廳は二十八日も日本側との本會議を開かないことに決定し其旨二十七日夕刻我が代表部に傳へて來た、仍つて本會議は多分二十九日となららう

强硬決議

【大阪二十八日發國通】我が最後案に對する印度側の態度は極めて强硬な傳へて居るので紡績、輸出棉花の總聯團體では二十八日午後大阪綿業會館に緊急特別委員會を開き對策協議の結果左記重大決議を發した

我が政府代表が印度側に提出した最後案なるものは吾々當業者としては實に忍ぶべからざる讓歩を與へたもので到底吾々の承服し難きものである、然るにこの案すら同意を躊躇するは印度側に於いて毫も協調的精神なきものと認め吾々は既定方針に基づき印棉不買を斷行すべきは勿論吾々の代表引上げすら辭せざるものである

右決議す

閣議決定人事

【東京二十八日發國通】閣議決定人事左の如し

特命全權大使 有田八郎
兼任特命全權公使(一等)ルクセンブルグ國
名古屋醫大教授 林 亥之助
任千葉醫大教授(二等)
京都帝大教授 野津龍三郎
同 東北帝大教授 佐々木申二
同 西澤 恭助
北海道帝大教授 大類 伸
東京商大教授 兒玉作左衛門
新潟醫大教授 孫田 秀春
岡山醫大教授 及川 周
陞叙高等官二等(各通)・
清水 多榮
內務技師 物部 長穂
社會局部長 富田愛次郎
奈良縣知事 久米 成夫
山形縣知事・石原雅二郎
福岡縣知事 小栗 一雄
陞叙高等官一等(各通)
南洋廳法院判事 松野 祐裔
任判事

通貨政策の論爭 白熱點に達す

ル大統領の憂鬱な顏

【ワシントン二十七日發國通】民主黨一方の大立物アルフレッド・スミス氏が放つた通貨管理政策反對の巨彈を契機として全米は今や論爭の渦中に投ぜられるに至つたがル大統領は一部輿論の囂々たる反對にも拘らず飽迄商品ドル政策を强行せんとするもの、如く財務長官代理モルゲンソー氏が態々ウオームスプリンスクの別莊に赴きル大統領と協議を遂げた結果公表された復興金融會社の金買上値段は依然一オンス三三ドル七六セントに据置となつた、モルゲンソー氏がスプリングスに出向いたのは輿論の動向に鑑み米政府の通貨政策を今後如何に指導すべきかにつき特に

朝野を擧げて通貨政策

大統領と協議を遂げその指示を仰ぐに至つたことはいふまでも無いが右會談後二時間で發表された金買上値段がロンドン市場二十七日の金塊相場三二ドル八三セントに比し約一ドル高の三三ドル七六セントに据置となつたのは金買上値段吊上げによるインフレーション政策を維持しやうとするル大統領の意圖を明示するものと解されるからル大統領の通貨政策が容易に動かし難いものであるにも拘らずインフレーション政策乃至平價切下げ

政策に對する反對は熾烈を極め二十七日も政府の金買上政策は復興金融會社法違反だとの覺書が發表され物議を釀してゐるル大統領の通貨政策を繞る論爭は今や白熱點に達するに至つた

討匪工作五旬

大小戰鬪百餘回 譽は高し廣瀨○團

【圖們特電二十八日發】十月十日より吉林全省の第三期討匪工作を開始した廣瀨○團は北滿を平定して、山また又の險峻を征伏しつゝ歩武を東滿に進め賊團といふ賊團は殆ど之を殲滅し住民はその輝く武勳のもとに正業への安定を喜んでゐるが同團司令部の發表に依れば討匪工作開始以來五十四日間に戰鬪百餘回賊團の延人員數千餘名敵の遺棄死體七百五十、歸順千二百名、我方の損害は兒玉大尉以下二十名の戰傷者、この中間島においては敵の死體三百七十六、捕虜四十名、歸順百二十名、我方は戰傷九名である

考查部分科規程決定

樞府に提出

【東京二十八日發國通】外務省考查部案は廿七日の樞府審査委員會に於て設置に意見の一致を見たので外務省では二十八日首腦部會議の結果左の如き分科規程を決定し制局に送附して案文整理の上樞密院側に正式に提出する事となつた

一、部長(勅任官)一名を置きを設ける事
一、五課は一課を總務とし東亞關係、歐洲及ロシア關係、アメリカ關係、政務及び通商につき各一課を設け分掌
一、考查部の職能は外交案件の基本的調査をなす事

尚外務當局は右分科規程の提出により樞府側に對し今週中にも本件審查委員會の開催を申請する筈で來月中旬迄には右懸案も實現されるものと期待されて居る

英綿業保護策

けふ下院上程

【ロンドン二十八日發國通】日本商品の競爭に悲鳴を擧げてゐるランカシア綿業界の利益を代表する下院議員はランシマン商相が近く開かるべき日英民間協議會の結果を待ちこれによつて日本品に對する對策を決定するを可とするとの態度で押し通して居るのを頗る不滿とし、即時日本品との競爭に對しランカシア綿業保護手段を講ずべきだと要求して熄まず結局來る二十九日午後四時より七時半迄下院に於いてマンチエスター選出保守黨議員フラー氏の提出にかゝるランカシア綿業保護策の動議を中心とする討議が行はれる事となつた、右動議內容左の如し

一、日英通商協定の破棄
一、高率關税、又は輸入禁止による英本國內日本品の競爭制限

尚政府は右動議の重要性に鑑み二十九日下院に於ける討議に臨むに先立つて之が對策を協議のため閣議を開く筈

明年度豫算案評

その實體を理解せよ

法學博士 小川郷太郎

此處に一匹のおたまじやくしが居る、頭だけはべら棒に大きいが、手足は殆どあるかなしだ、これは外ではない、明年度豫算のカルカチユヤなのである

十一月十七日の閣議に上程された大藏省查定案によると、明年度の豫算總額は二十億千七百萬圓でこれを本年度に比すると約三千二百萬圓減となる(但し明年度より獨立する通信特別會計一億九千萬圓を控除しての比較)なほこれを本年度の追加豫算を加へたものに比すると約一億圓の減少である、しかしいづれ復活要求も猛烈に起るだらうし、また追加豫算も提出されるだらうから、明年度豫算の實體は本年度よりも小さくはない反對に遙かに大きくなるものと考へられる。

明年度の新規要求は、十四億圓に達したが、この查定案による切るも切つたり、その半額以下の六億二千五百萬圓に大削減された、新規要求の額も人の意表に出たが查定の嚴格さも確かに人の意表に出た、しかし餘り切りまくつたお陰で、復活要求も大きからう。それがどの程度まで承認するかが、非常な見物である。

×

新規要求承認額約六億圓の中、その大部分を占めるものは軍事費四億三百萬圓である。全體として見ると、軍事費總額の歳出總額に對する割合は四割二分で、本年度に比して六分の增加を示してゐるつまり明年度豫算は軍事費を中心とした「國防第一」主義の豫算であつて、他の文治費は殆ど全部犧牲に供された形である。大藏省查定案によつて見ても旣に然り、復活要求の最も猛烈なのは軍事費であるから、愈々豫算の出來上つた暁には「國防第一」の色彩は益々濃厚になるであらう。

これは日本が國際聯盟を脱退し世界に孤立してゐること、一九三五、三六年をもつて國防の危險線とする軍部の考へ方が、豫算に反映したものと見てよからうが、ともかくおた、まじやくしのやうに、頭ばかり大きくて手足の小さいこの豫算が、果して健全なものであるかどうか。手足まで太らすことは出來ぬから、せめて頭だけでも大きくしておかう――これが大藏當局の考へ方であるが、現在のわが財政の行詰りを最も雄辯に物語つてゐるではないか。

×

世間往々にして、外交、軍備が第一であつて、財政は第二義的なものに過ぎぬといふものがあり、此豫算もかゝる考へ方の一表徵であると思ふが、かやうなことをいふ人は、同時に財政が後々まで如何に國家に累を及ぼすかを充分納得してかゝらねばならぬ。

次に大藏省查定案によれば、經常歳入十二億四千六百萬圓に對し經常歳出は十二億四千萬圓で經常收支は辛うじてバランスが取れてゐる。これを本年度の經常歳入不足七千三百萬圓に比すれば、それだけよくなつたわけである。財政の經常歳出の辻褄の合はぬことをもつて、最も惡性の病氣であることを指摘し、これを改むべきことを絶えず主張して來た吾々としては、此點大藏當局の勞を多とするものであるが、しかしそれは復活要求を斥けて現在の查定のまゝ進んだ時の話である。復活要求が承認されると、經常歳入は本年同樣不足を見るは必然で、バランスは忽ちこわれてしまふだらう。

九年度豫算は形式的には經常收支の辻褄を合はせることに成功してゐるが、右に述べたことでわかるとほり、それは單なる形式上に過ぎぬ。實質的には經常歳出入の間に少くも二、三億の開きがあり、これはわが財政の癌として殘る譯である。

かやうにして、明年度豫算は表面的にて額も少く、經常歳出入のバランスも取れて、如何にも上出來のやうではあるが、それは見かけ皺しに過ぎぬ。國民はその外貌に惑はされず、よくその實體を理解すべきである。

聯盟決議の蒸返し 效果あるまい

英外相下院での答辯

【ロンドン二十七日發國通】英國下院二十七日午後の質問時間に際し勞働黨議員モーガー・モーンズ氏は日支紛爭事件を蒸し返し政府は日本が支那に對し滿洲の現狀を既成事實として强制的に承認させやうとしてゐる事と思はないか、若し然りとせば政府は去る二月國際聯盟總會で採擇された決議に基づき日支兩國政府に對し警告を發する意向を有するかと質問したがサイモン外相は日支兩國現在の關係に他國が介入する事は何等實質的效果なきことを明らかにし左の如く答辯した

日支兩國政府間には目下直接折衝が行はれてゐると確聞する、のと考へるがさりとて日支兩國政府に對し總會の決議につき注意を喚起する事が何等かの效果を持つとは考へられない

社説

新疆の現勢と將來の重要性

新疆省が問題になつてゐる。此の地は昔の西域三十六國の一部で、曾ては甚だ文化の高かつた地方である。卽ち海の文明開かれずして專ら陸上の交通が盛んであつた時には、支那と中央亞細亞並に印度との交通路に當つて頗る殷盛を極めた。今後海運よりも、航空路による陸運が盛大になるは餘り遠くはあるまじく、その時代には再び此の地域に新文明の華が咲く可く豫想される。されば新疆地方の民族消長は決して等閑視すべきでない。今日英露兩國が此の地に衝を爭つてゐるのも、之れにより將來に於ける歐亞交通の咽喉を扼せんとする遠謀に出づるものである。

◇

此の地面積大約六十萬方哩、支那全面積の八分の一、滿洲國の全面積に匹敵するから、支那としては等閑視するわけにいかぬ。尤も支那は康熙、雍正、乾隆諸帝時代から之れを治め、光緒八年から省政を布いてはゐるけれども、實際には中央政府の政令は行はれない。最近ソウエートの勢力侵入甚だしきため、外交部長羅文幹が出張して取調べたが、結局省長金樹仁のソウエートと結んだ密約を承認することにして歸り、南京政府もこれを認めざるを得ない有様だといふ。

◇

元來この地方にはロシアが帝政時代から手をつけてゐる。主として英國の中央亞細亞及び支那における勢力を挫かんが爲めである。而して中華民國初期の省長楊增新氏が恐らく懷柔されたものか、親露政策を執りて勢力を固め暴政を恣にした。其後金樹仁が楊省長を斥けて自ら省長になつたが（中央は實力者のいふ通りになる）これもソウエートと結んで暴政を行つた。そこで多數を占むる回族の反感を招き、その頭領馬仲英が叛を起したのが去年二月だつた。本年四月陶明越、趙得壽等の下級將校が叛を謀かりて省政府を占領し、金省長に迫つて下野せしめた際、馬仲英も之に合流した。併し當時出征中だつた參謀長盛世才（日本陸軍大學校卒業）が兵を率ゐて歸來し叛軍を平げた。而して中央はこの盛世才と劉文龍との實力政府を認めて、その軍政兩權を認めたのである。

◇

新疆の人口は三百萬乃至六百萬といはるゝが、民族は複雜を極めてゐる。その主要なのは回族である。之れが十分の八。他は漢族十分の一、滿蒙族合して十分の一である。漢族が中央を笠に着て他を抑壓するので反感を受け、殊に回族より忌まれてゐる。漢族の省長が良政を行へばまだしもだが、惡政を行ふに至つては叛亂が起るのも當然である。卽ち一は回教族としての異教異族に對する反感がある。今一つには中央政府より離れて回族獨立國を作らんとする考へもある。隣りのアフガニスタンや、遠くトルコなどの何れも回族であるから、その獨立に刺戟を受けたるはいふまでもない。

◇

此の地の重要性を知悉するロシアは常に實權者を懷柔して、民族自決を名として獨立を謀らしめんとしてゐる。畢竟外蒙の如くにソウエート化して、英國の亞細亞に於ける勢力を挫かんとするのであつて、之は着々功を奏してゐる。此の形勢を見て捨て置けずと爲すのは英國で、これは云ふまでもなく、西藏から此の地に手を伸ばして中央亞細亞を制し、赤魔の手を封ぜんとするのである。之は回教徒を懷けることになる。獨立の名によつて赤魔の擒となつてはいけないと宣傳する。馬仲英も實は英國の傀儡だといはれる。さう云へば、金樹仁や盛世才はソウエートの傀儡で、蘇炳文、李杜の殘黨がシベリアから來て扶けてゐる。倘南京政府はソウエートの勢力が强くなるのを見て（英國は印度の紛擾に制せられて十分手を伸ばせない）、之れを挫かんが爲めに内密に馬仲英を扶けたともいふ。

◇

結局、英國と南京政府とが助けた馬仲英が負けて、ロシアの助けてゐる盛世才が勝つたので換言すれば、漢族、ロシア、勞農主義、省政府が勝ち、回族、英國、三民主義、南京政府が負けたのだ。此の地の外國貿易は對露貿易が百分の八十を占め、對英が百分の五に過ぎない。蘇勢力の確認によりて、更に對露貿易が密接にならう。併しながら回族の全世界に居るもの四億に近く、その團結力の强さは實に驚くべきものがある。その支那に在るもの九千萬、新疆に在るものも、全人口の十分の八を占むるのであるから、恐らく今のまゝで納まるものではあるまい。回族の知識發達によりて、支那、ロシア、英國から離れた獨立國が出來るものと思はれる。それは自然に中央亞細亞の回族聯邦になる可能性があるのだ。

滿洲國又新段階へ
地方行政制度の確立
明春一月縣行政實地調査

【新京電話】滿洲國では國内の治安並びに財政が略確立を見た今日地方行政制度の確立を以て最も緊急を要する事業なりとし、豫てこれが對策について鋭意考究中であつたが、この地方行政を司るべき民政部地方司の現機構には不備の點多きため最近に至り從來の行政自治兩科を併合して行政科とし、新たに總務科を設けて地方行政事務の統制に當らしめるなど組織の改正を行つた外職員の增加、所管の整備などを斷行し内容の擴充に努めてゐるが、地方行政の實績を擧げるべく準備工作として地方行政單位たる縣の行政狀態の實地調査を實施することとなり、總務、行政、財政及び社會各科より成る調査班數班を組織して派遣し、明春一月を期して全國的に縣行政の實地調査を開始することになつた

新舊紙幣の引かへ

滿洲國内に流通の各種紙幣を統一すべく中央銀行を始め支、分、各行百十六ケ所において新舊紙幣の引替へを行ひつゝあるが、成績良好で月平均六百萬圓（國幣換算）位づゝ引替へつゝあり、今日迄の總引替へ額は舊紙幣の約七割を引替へ新京總行の如きは早朝八時前より引替者が殺到してゐる（寫眞は引替所の光景）

持株會社に
“鐵道”を加へて
十河理事成案携行赴京
きのふ滿鐵重役會議

改組案成る

滿鐵改組問題に關する滿鐵の最後の肚を決定すべき重要意義を有する重役會議は先週土曜以來連續開會され、豫想に反して容易に結論に到達しなかつたが二十八日午後の重役會議にて最後的決定を見、その結果を携へて午後四時二十分發列車にて新京に赴きいよいよ正式に新京に移されるに至つた卽ち二十八日は午後一時半より重役會議室に

林、八田正副總裁、伍堂、十河、村上、山西、竹中、河本の各理事、宇佐美總局長、佐藤建設局長、石本總務、市川經理、羽田鐵道、根橋計畫、武部商事、中西地方の各部長、田所經調副委員長、中野文書課長、岡田經調第五部主査等

大淵、山崎兩理事を除く全滿鐵の首腦部を網羅して開會、會議途中より十河理事が新京に赴くため中座し、その後なほ一時間ほど協議した後午後五時十五分散會した、會議の結果については嚴に緘口令を布いて秘密漏洩防止につとめてゐるが本紙既報のごとく起り得べきあらゆる案について計數的に利害得失を示し、就中持株會社に鐵道その他の事業を殘すことが最も妥當なることを强調してゐるものと專ら信ぜられて居る

社員會案も出來
卅日特別委員會附議

滿鐵改組問題に對する社員會案は起草委員會に於いて完成をみたので是が正副總裁提出及び發表の方法に就いて協議の爲め社員會は二十八日午後一時より開會…員會に於いて選出された特別委員會に圖り採決を求めることとなつたので、十日午前九時より沿線の各聯合會長をも含めた特別委員を招集し出上つた社員會案に就いて協議することとなつた、この結果同日特別委員會に於て決議さるれば是を正式の滿鐵改組社員會案とし直に正總裁に提出するが軍部より要求あれば滿鐵重役を通じて軍部にも提出する筈である、而して當分社員會案は一般には發表せぬが情勢の如何によつては是を内外に公表し堂々主張する筈である

社員會役員會

滿鐵社員會役員會は二十八日幹事會に續いて午後三時から開催され

拉賓線の完成
來月十六日哈爾濱で
盛大な開通式擧行

京圖線の一驛拉法より北進し太平嶺を越え五常を經て東支東部線を跨つてハルビンに達し、更に新鐵橋によつて松花江を渡つて呼海線に連絡する二六二キロの拉賓線は工事いよ〳〵完成したので十二月十六日ハルビンにおいて盛大な開通式を行ふことに略ぼ決定、目下滿鐵より軍その他關係箇所に問合せ中だが多分同日に決定する模樣である

同線は北滿より北鮮海港に至る最捷路をなし北滿鐵路の死命を制しその開通式は重大な意義を有するので最も盛大に行ふ筈で滿鐵本社としては總裁代理として村上理事を首め佐藤建設局長その他關係者多數列席する筈、なほ開通式の前日たる十五日にはハルビンにおいて軍部および滿鐵共同主催の慰靈祭を行ひ、十六日はハルビン起點たる濱江驛より第一列車に關係者及び來賓を載せて出發、新鐵橋を渡つて呼海線とのジャンクションに至つて最後のレール敷設をなし終つて再び鐵橋を渡つて三棵樹驛に來りこゝで開通式を行ふものであるが十七日は來賓を滿載した第一列車は濱江驛を出發、新線全線を驛行して吉林に至りこゝに記念すべき開通式を完了する筈

なほ假營業は一月に入つて實施される豫定で今年度の出廻旺盛期には相當量の北滿特產物が本線によつて北鮮に出廻り同時にハルビン方面への輸入品の少からざる部分が本線によつて北行し滿洲の鐵道交通界に一紀元を劃するであらう

李際春氏着奉

【奉天電話】滿洲國内に住することになつた李際春氏は廿七日朝家族三十名を引連れて山海關を出發錦州に一泊したが二十八日午後五時四十五分着列車で來奉した

陸大四十五期優等卒業生

【東京二十八日發國通】陸大第四十五期卒業式は二十九日行はれるが優等生氏名左の如し

野戰重砲兵第一聯隊　砲兵大尉　藤井龍人（山口）
歩兵第三聯隊　歩兵大尉　櫻井敬三（山口）
野砲第一聯隊　砲兵大尉　於田秋光（大分）
歩兵第二十七聯隊　歩兵大尉　島貫武治（宮城）
野戰重砲兵第八聯隊　砲兵大尉　牧達夫（石川）
歩兵第三十八聯隊　歩兵中尉　山本林吾（山口）

たが伊藤幹事長以下各役員出席、社員會より軍警慰問の件について協議したが年末を控へて滿洲において活躍する軍警を慰問することゝし滿鐵三萬社員より十錢宛徵收し約二千六百圓の金を集め餅代として寄贈することを決議した、是が趣旨としては軍人は下士官以下、警察官も同樣下士官相當官以下の人々に贈ることゝし年末までに關東軍司令部及び關東廳を通じて贈ることに決した

上海電力入札
撫順炭第三位
但し外國炭拔

【上海二十七日發國通】上海電力會社の來年上半期需要炭に對する入札結果二十七日發表された落札は開平炭第一位で約十萬噸次は中興の八萬噸撫順炭の二萬噸の順である、撫順炭は外國炭と見做され輸入税を徵收されてゐる關係上落札絕望視されてゐるので、今回の落札は關税を納めなほ相當成績をあげ得る事を證明せるもので支那における其の將來は注目さる

歳末大賣出し第三回打合會

大連市產業課主催大連商店聯合會歳末大賣出し第三回打合會は各聯盟各區、著名商店などの代表四十氏が二十八日午後一時民政署三階會議室に參集して開催、三十名の委員を擧げて經費分擔、參加勸誘、宣傳などの實行方法を協議し四時散會したが二十九日午後一時より更に實行委員會を開くことになつた、なほ經費概算は二千五百圓の見込みである

國幣發行高（自十一月十七日至二十六日）

紙幣發行	一一一、九一一、〇五七
準備	六三、〇四八、一一一
保證	四八、一四七、九四二
鑄幣發行	一、一三九、八三七

人事

▲森本伊市郎氏（陸軍歩兵中佐）第〇師團留守參謀として榮轉廿九日うすりい丸にて出發赴任の豫定
▲入江正太郎氏（滿電專務）二十八日午後四時二十分發列車にて新京へ
▲千田嘉平氏（貴族院議員男爵）同北行
▲十河信二氏（滿鐵理事）同上
▲藤井崇治氏（關東廳遞信局長）同上
▲前田誠雄氏（公主嶺地方事務所長）二十八日午後七時三十分着列車にて來連遼東ホテル投宿
▲木村弘人氏（關東軍特務部…）同上
▲德永三雄氏（大阪朝日新聞…）同上
▲長良唐三氏（泰廣洋行重役）上ヤマトホテル投宿

大觀小觀

國民黨の腐敗今日より甚だしきはないが、此人達の口から…

八相

投書歡迎　五十行以內　中は匿さず

圖書館の座席
大江町　加茂生

◇自分は近頃制定された圖書館の座席配置法に不滿を抱くものである、土曜日の晩調物があつて一寸滿鐵圖書館に行つてみたところが席がないといふ、覗いてみると多數の席が餘つてゐるので其の譯を聞くと學生の席は四十個丈で其他は一般のものだといふ。

◇今迄にそんな事は無かつたのにどうしてあんな不合理な事をするのであらうか怪しむのである近頃桃色事件で我々學生の評判が非常に惡くなつてゐる、せめて勉强でもして中學の評判でも取りかへさうと更生の意氣に燃えてゐる善良なる學生の又若人の勉强所である圖書館にてかかる不合理な事があらうか。

◇空席が餘つてゐるのだから少しでも多く入れて勉强さしてやるといふ考へを持つのが人情の常であると信ずる、直に元通りの制度に改めて欲しい、そして何人と雖も愉快に氣持よく勉學にいそしむ事が出來る樣にしやうではないか。

送迎を怠るな
廢軍老兵

◇滿洲事變の起りたる當時は埠頭及驛に於ける歡送迎の爲め參列せる市民は相當多數であつたが最近英靈、名譽の負傷將士來連の際、驛に參列する市民の極めて少數にして其の淋しき事には實に遺憾千萬である。

◇熱し易く醒め易きは日本人の特性ではあるが滿鐵高級社員や市會議員や商工會議所評議員等の顏ぶれは殆ど見えない。

◇晩に一、二時間早く就眠せば朝の七時頃にお出迎へする位の事は容易の事だ、敢て注告する次第である。

巡回雜誌値上
大黒生

◇雜誌巡讀會が一致して會費を新年號から値上げを通達したが、娛樂雜誌、婦人雜誌を主とする巡讀會がこの頃流行の附錄を讀者に見せないのはどういふ譯か

◇新年號値上げを機會に附錄の抽籤分配を要求したい、又巡讀會に對しては公衆衛生の立場からその筋の適當な取締をお願ひしたい。

青島↔寧夏間直通鐵路計畫
英商福公司も參加

市況

株式　東新小戻し　五品軟調

特產　現物の好調に大豆强含

錢鈔　マラ鐵氣投で鈔票軟弱

商品　綿糸小戻り　麻袋軟調

奥地市況

市場電報　神戸特產　東京株式　大阪株式　大阪期米　神戸期米　横濱生糸

家庭

はやり出したゾ 大連に感冒
症状は惡寒と共に高熱を……
「豫防と罹つた時の注意」

十日ほど前からボツボツインフルエンザが出はじめこの二三日非常な勢ひで大連全市に蔓延して來ました、今のところ大して惡性といふ程ではありませんが發熱が一週間以上も續きますと餘病を併發することがありますし後になるほど惡性になるのが、流感の常ですから注意を要します、症狀は最初惡寒と共に三十九度から四十度位の發熱があり頭痛、腰痛、惡心等を伴ひ手足がだるく一二日經過すると咽喉を冒され咽喉が痛んだり咳が出たりします。

豫防法は

(一)含嗽を再々やること
(二)人中へ出る時、殊に人の集る場所ではマスクを使ふこと
(三)室内の空氣の交換をよくすること
(四)室温は六十度乃至六十五度位に保ち六十五度を超えないやう、室温が高いと乾燥しすぎて咽喉を害し、薄着をして寒さを引きこんだり、汗をかいて冷えたりする
(五)夜具をよく日光消毒すること
(六)一般の清潔法をよくすること

等でありますが若し一旦冒されたら

(一)熱があれば絶對安靜を保つこと
(二)氷枕を當てること
(三)含嗽を行ふこと
(四)胸部が痛んだら胸部に濕温布又はエキホスを貼ること
(五)消化し易い食物(發熱中は粥食、牛乳、重湯等)をとること
(六)咳や痰が多ければ百倍の重曹食鹽水で一日三回位吸入すること

かういふ手當をすれば大抵一週間か十日位で恢復します。

はじめは 往々チフスと間違へることがありますから風邪のやうな呼吸器症狀(咳や咽喉の炎症)がない場合は早く醫師の診斷を受けること又一週間以上も熱がつゞくやうでしたら他の病氣の續發や併發を豫想してなるべく早く醫師を招くことが大切です、現に先日も某所でチフスを流感と感ちがひして普通食を攝つた爲めに病氣を増惡して生命をおとした人がありました。(大連聖愛醫院長土井三郎氏談)

しのびよる「一九三四年」

いよいよ非常時八年も餘すところ一ケ月餘となつて羽子板屋さんは製産能力を精一杯あげて馬力をかけてゐるといふ帝都からの繪だより(寫眞は製作にこゝを先途の羽子板屋さん)

皇太后陛下の御仁慈に 癩と滿洲を語る (上)

北滿慶城縣參事官　和泉德一

十一月十日東京電として各紙上に皇太后陛下には去る昭和五年から十ケ年御計畫で二十數萬圓を内地及び植民地の不遇な癩患者救療費として御下賜遊ばされましたが、第四年度分の三萬二千圓を十日御下賜遊ばされたので、永井拓相、内務大臣代理潮次官が同日午前十時大宮御所に伺候、有難く拜受して退去した云々の記事が報ぜられてありました。皇太后陛下が如何にこの寄る邊ない不幸な患者を御慈み遊ばされてゐられるかについては、今春本紙上で謹話申上げた所でありますが、この有難き御下賜を拜承するに當り、更に所感を申し述べ、遙かに感激の微衷を表し度く存じます。

右の報道において明かでありますが如く、昭和五年より毎年引續き御下賜ある御企畫でありまして、この御下賜金は畏れ多くも十ケ年間極度に御身の廻りを御儉約遊ばされ、不幸な癩患者を救はんとの御意圖に外ならないもので御座います。斯くの如き御心事を拜察し、陛下が如何に御仁慈であらせられ、又如何にこの病に就き御軫念遊ばされてゐられるかが窺はれると存じます。

癩病は實に古くからある病で、古事記にもその慘狀が記されてあります。孔子の高弟顏回もこの病のため不幸な死に方をしたことが論語に載せられて居ります。古い外國の書物にも數多く、殊に聖書には幾多の癩に就ての物語が語られてあります。古代から全地球を風靡してゐた病であります。所が今から約百五十年程前に北歐で大流行のありました時、幾多の醫師の尊い犧牲により遂に病菌が發見され、この病菌により傳播する病であることが確認され、その傳播を防げば流行を斷ち得ることが知れました。そこで英斷的な隔離施設が施されためさしも猛烈を極めた北歐の慘狀は全く跡を斷ち、今日においては西歐諸國では癩患者の影を見ないのであります。

ダンス是か非か　8
そんな時とお金と精力を持ちあはせたら

大連北公園幼稚園長　石田豐子氏談

ダンスそのもの、善惡はダンスをやつたことのない私には判りませんがダンスホールならちよつとのぞいたことがあります。其處は人いきれと埃つぽい空氣と一種の妙な興奮とが渦卷いて少くともあまり健康な場所とは思はれませんでした。中年の奧さんたちまでがダンサーか女給かと思ふやうなケバケバしい身なりをして踊り狂つていらつしやるのにも好感が持てませんでした。

そしてこのごろ新聞紙上に始終ダンスホールを繞るいろんな事件を見ると矢張りあまり一般に奬勵出來ない場所のやうに思へるのです「ホールには行かなくてもこの頃の流行りだから一通り心得ておいては」といふ方もありますが、流行だからとて何でも彼でも眞似る必要もあるまいと思ひますし、第一そんなひまがないのです寧ろチヤンと一つの家庭を持つてゐてそんなひまのある方を不思議に思ひます。

このごろ不良少年少女が大變多いときゝますが、これも御兩親――わけてもお母さんが子供の教育に注意の足りなかつたのがその一番の原因だらうと考へます。こんな時大事な子供の教育を閑却して自分の享樂に耽つてゐられるでせうか?澤山のお子たちがありながら子供を放つたらかしにしてダンスホールを遊び廻つていらつしやるお母樣方を見ると引つぱたいてやりたい氣がするのです。

お子さんはなくても、どんなに人手が多くても一家をキチンと整へ又世間や親戚へのつとめも婦の仕事はなかなか盡きるものではありません。自分のすべき事はちやんとして、世間の義理もかゝさず、そしてお金に不自由のない方なら假令毎晩ホール通ひをなすつても文句を申すところはないのですが、さういふ方はおそらく十人に一人はおろか、百人に一人もありますまい。

そして若し私が假りにさういふ身分にあつたとしてもダンスをやる位ならその時間とお金と精力をもつと高尚に有益に使ひたいと思ひます。ですから私の娘にもダンスだけは習はせようと思つてゐません。

桃色讀本　第三課(武田一路畫)

日本棋院秋季大手合戰譜(第六局)

先 初段 瀬川良雄
三段 島村利博

●一 ハの四　○二 タの三
●三 レの十六　○四 ホの十六
●五 ヨの十七　○六 ホの三
●七 レの五　○八 レの九
●九 カの五　○一〇 レの十二
●一一 カの三　○一二 ハの十六
●一三 ハの七　○一四 ヌの十七
●一五 ニの十二　○一六 チの三
●一七 レの三　○一八 ワの十七
●一九 トの十七　○二〇 への十七

所要時間累計(白 一時九分 / 黒 三十九分)(制限時間各七時間)

—【1】—

對局者のことば

白　十で普通に(ワの三)に受けられると黒(レ十二)とツメられることをきらひました

白　十二では初めは(ハ六)にハサミ黒(ニ五)白(ニ六)黒(ヘ五)白(ホ六)黒(ホ五)そこで白十六とヒラクことを考へてゐたのですが、右下隅の四が(ニ十七)にあるのだと黒(ハ十五)のカカリを牽制することができ「カカれば白(ハ十二)などが恰好となる」てうまいけれど、譜の如く四と高目に在つては黒十二と入られる餘地がある限りどうも滿足し得ませんでした――

黒　十三にて十六にハサムのはどうだつたでせうか

白　それは(チ四)にツケる定石をとるつもりでゐましたが――

白　黒十五でもし十六位にハサマれたら白(ニ十一)黒(ニ三)白(ヌ十五)といふやうに闘ひくらにして右下隅專門で行く腹案だつたのです

黒　十九は(タ四)に一手かけて取切つてゐるのは如何でしたらうか――

戰の跡

◇選手紹介――島村三段は鈴木七段門下本年二十二歳、秋の大手合は第五回まで四勝一持棋の好成績を收め明春四段への昇進確定とみられてゐる、師たる鈴木七段の壯時をしのばせる趣きを多分にある人、一方瀬川初段は久保松六段門下の新進であつて今秋季の成績如何に依り明春二段へ昇ることも出來やうといふ大切な所である

◇黒一、三の構へは往時は是でなければならぬ程に考へてゐられたもので所謂本法の石立である

◇白八、十は往々用ひられる手法であつて二の一子は黒十七が加はつてもなほ取切られてはゐないのである

◇黒十三にて(ト三)に一間にハサムことは出來た、十六の二間バサミ(リ三)の三間バサミと九、十一の方へ近寄るほどその方と勢力が重複して面白くない理であることに注意する

◇黒十九で左上隅に補つて取切るとすれば矢張り(タ四)にオサヘるのが本手である、さうオサヘれば後に何の味も殘らない、オサヘずに(レ七)とトブ位でも現在取れてはゐるやうなものゝこの方は後に種々の味が多分に存する、例へば白(レ四)のワリコミ、若しくは白(ソ三)のハサミツケ等々がそれである これらの點については然し後に闘説する機會があるであらう

卓上日誌

▲學術聯合講演會　十二月一日午後七時より協和會館にて開催
▲大連沙河口公學堂　十一月二十七日から三十日まで同校兒童の圖畫、手工の展覽會を講堂で

ラヂオ RADIO

大連 JQAK　十一月二十九日

▲午前六時卅分　ラヂオ體操第二
▲午前七時　ラヂオ體操第一
▲午前十一時　相場(錢鈔、特産、株式、各地相場)
▲午前十一時五分(新京より)講演「滿洲に於ける軍用鳩」關東軍々用鳩養成所長　陸軍歩兵大尉柿本貫一
▲正午　時報
▲午後零時五分　相場(錢鈔、特産、株式、各地相場、公設市場値段)ニュース
▲午後三時三十分　相場(錢鈔、特産、株式、各地相場)ニュース
▲午後六時　ニュース、職業紹介
▲午後六時卅分　子供の時間(一)コドモノシンブン(二)對話唱歌「九官鳥」大連松林小學校一年女谷スミ子、野村幸子、寺田千惠子、安部郁子、樋井テル子、藤美智惠、佐野茂子、高原邦子、平石千鶴子、安井蔦江、伴奏西村敦子先生(三)劇「ねずみの智惠」同校二年樋室照夫、德山守、小川三郎、小柳清信、三田淳、五十嵐彌吉、平野薫、飯田温子、小杉和子、西節子、福原照子、春田正湖、伴奏丹尾きみ子先生(四)童話「小さいお家」同校藤枝鐵吉先生
▲午後七時　英語講座「テキスト」(其四の三)大連第一中學校小林茂
▲午後七時三十分(東京より)尺八と箏曲(一)尺八合奏「紅葉」中尾都山作曲、尺八一部關野生山、同坂本楠山、尺八二部磯野茶山、同中島鄂山(二)「箏曲花の露草」田中忠正作詞、久本玄智作曲、唄箏久本玄智(三)尺八箏四重奏「希望の光」久本玄智作曲、第一尺八山口朱山、同草野竺山、同原英山、第二尺八藤原鬼山、第二尺八安藤汎山、同中村吼山、第一箏久本玄智、第二箏小野塚文子
▲午後八時(東京より)新内「小春治兵衛名殘姿見」(小春内の段)淨瑠璃富士松喜遊、三味線富士松薩摩掾、上調子富士松遊佐の助
▲午後八時三十分　時報(東京より)ニュース、氣象通報

東京 JOAK　十一月二十九日

▲午後五時(子供の時間)火事に氣をつけませう(緒方惟一郎)▲午後五時二十分コドモ新聞(村岡花子)▲午後五時二十五分講演大型飛行機の將來(東京帝國大學航空研究所 小川太一郎)▲午後五時五十五分カレント・トピックス(ハロルド・パーマー)▲午後六時ニュース▲午後六時三十分講演最近の外交(竹越與三郎)午後七時落語、粗忽の使者(三升家小勝)(以下大連放送局に同じ)

本社特選 新棋戰(其五)

平香交番　二段△松下力
落番　初段▲近藤孝

【圖は八七歩成迄の局面】松下氏持駒ナシ

△六三歩成　▲同金
△五三歩成　▲同銀
△同桂成　▲同金ヨル
△七三角成　▲八六飛
△九五馬　▲五四歩
△八八歩　▲九四歩
△八六馬　▲同
累計七十手

土居八段講評

松下君の五三歩成以下の指手は鮮かな攻めだが、九五馬退きは早い、一旦五四歩と打つて金を退却させ、而して後に九五馬と指す方が本筋である、續いて八八歩打は無益、直に八六馬、同と、六五銀と捌く方が好い。

萩原七段解說

松下君の六三歩成は敵陣を亂す目的で、近藤君の同金は同銀と取ると七三角と成られ次に五三歩成で全滅に陷るので同金と取つたのである、松下君の九五馬は早計で、一旦五四歩と打つて然る後に九五馬、又は五三銀と打込む方が五四歩の活用が大きくて有利である、近藤氏の五四歩は、敵より打たれて惡いので、これは當然の防ぎで、この五四歩打により形勢は五分の別れに回復された樣だ、松下君がこの五四歩の急所の一撃を逸したのは惜しい、次の八八歩は好手の樣であるが近藤君の九四歩打がある故、直に八六馬と取つても同じである

滿洲國內の法權撤廢 二段に分け實行せよ
附屬地移管後も自治を許せ
奉天民會の意向決定

【奉天】奉天居留民會に於いては二十八日午後一時より評議員會を開催して左記議案の協議をなした

一、治外法權撤廢に關する件
二、滿鐵附屬地行政權返還に關する件
三、民會附課金徵收規則改正の件
四、民會給與規則改正の件
五、衞生組合規則改正の件
六、民會事務規定改正の件
七、第四、五區衞生組合役員推薦の件
八、大石橋普通學校々舍新築費補助の件
九、裁縫女學校規則制定の件
十、八年度一般會計、特別會計、歲入歲出豫算更生の件
十一、新賦課金等級査定及臨時更正の件

第一號議案の治外法權撤廢に關しては、滿洲國に於ける治外法權は滿鐵附屬地行政權と共に近く同時に撤廢せられんとする風評あるも在滿邦人にとつては重大なる關係があるので民會は茲に評議員會を開き本件に關する在留邦人の利害得失につき左記の如く希望を明にする事となつた

滿洲國の治外法權撤廢を二段に分ち一は即時實行區域一は漸次實行の區域を定めるに在り、即時實行の區域は主に條約上の開市場以外新に日本人の居住する地域を意味するものにして大正四年の商租條約によりて既に大體支那の法權に服從するを日本國民に律したる事もあり次第なれば今更かれこれいふべきものなきは勿論舊來より居住する邦人と新局面の現出後に渡滿したる邦人とは全然その居心を異にするが故に寧ろ此の際改めて右條約を全滿洲に擴充して本格的に日本國民をして滿洲國法令の全部に服從せしめる事として毫も差支なかるべし漸次實行の區域は即ち開市場として既に多くの年所を經、邦人の多年居住經營したる所にして斯る地方には邦人は既に多大の家產、地權其他の財產を設定しあるが故に一朝にして主權の異りたる法律上の所管を變更せらるゝ事は種々の點に於いて不便不利尠からざるが故に愈々撤廢實行までには相當年月の準備期間を設定し先づ以て邦人の習性を涵養する事とすべし、尚準備期間終了後と雖も邦人に對する教育、課稅警察等の重要問題に就いては特別の自治的規定を設くるか或は覺書の形式により特別の考量を拂ふ樣にすべき事を希望す

第二號議案滿鐵附屬地行政權返還に關しては

滿洲國に於て治外法權撤廢せらるゝと同時に撤廢せらるゝ運命にあるものと思考せらるゝ唯其撤廢に關しては實際の手續上今直に之を滿洲國に移管し却つて不便不利なる點の甚だ多きに鑑み此の際附屬地の主權は完全に之を滿洲國に移讓するも在留邦人にとりて利害關係の最も痛切なる教育、警察、課稅等の重要問題に就いては特種の方法を設けて其の全部或は一部分に對し在留邦人の自治を許すべし、而して右の自治體は地域的に區分せず屬人的に區分するを要す、何となれば萬一地域的に區分し滿鐵附屬地のみを邦人の自治體區域とするときは我奉天の如きは僅かに紙一枚を隔てゝ商埠地及城內附近に在住する一萬數千の邦人は全く別々の取扱ひを受けざるべからざるの矛盾を生ずる虞れあるに付此の點特に注意を要すべきものと思考せらるゝ若し夫れ以上自治體を如何樣に運用すべきやに關する技術的細論に至りては別に詳說する事とすべし

相談部座談會 中根氏來遼で

【遼陽】滿鐵社員會遼陽聯合會では來る三十日社員中根相談部長の來遼を好機とし同夜滿鐵クラブで各分會より代表者を招集し相談部座談會を開くと

滿洲國の全領域に張る自動車網
十二月哈市富錦間運轉を契機に
總局の大計畫進む

【奉天】鐵路總局自動車科は滿鐵自動車課を合併して以來滿洲自動車網計企を一手に引受け近來其の發展と重要性は「係」より「科」に進級した同科を更に進級、次回の總局職制大改革によつて處或は局に上進せしむる必要を感ずるに至つた、然もいよ〳〵十二月三日よりハルビン、富錦間の運轉開始を契機として近々自動車網の急速な大擴張を見る筈であり其の計企は大體左の如くであるが之がために要する人員は約千五百名と見られ目下鋭意採用中である、又ハルビン、富錦間及本年中には開通を見る安東子疃間通化山城鎭間等に要する自動車百臺は既に註文濟みでその組立て來着を待つて居る狀態である、近く開通線の運轉手は既に採用濟みであり自動車事務所の開設による所要所員の詮衡を急ぎつゝある

區間	延長
北票承德間	三二〇キロ
朝陽赤峰間	一九〇キロ
以上は既に開通	
安東城子疃間	二三六キロ
新京扶餘間	一六六キロ
奉天撫順間	四三キロ
山城鎭通化間	一三六キロ
承德赤峰間	二三七キロ
ハルビン同江間	六一六キロ
之等は孰れも來春迄に開通見込のものであり	
ハルビン富錦間	一〇四キロ
敦化海林間	二二四キロ
訥河大黑河間	二八〇キロ
拉哈訥河間	一三五キロ
南雜木通化間	一八九キロ
洮南ソロン間	二二〇キロ
前所石門寨間	四〇キロ
營口蓋平間	三九キロ
牛莊海城間	二三キロ
湯崗子遼陽間	四〇キロ

以上は可及的急速に着手する事を決定した計企線で然も之等は遲くも大同三年度末迄に完成せしめるといふのであるから其の曉には延長三千二百三十八キロの自動車網を持つ事になるのであるが尚之に續く多くの計企は一面滿洲が自動車界へ及ぼす隱然たる影響力を約束するものであり又其の產業、治安、軍事、政治への多大の貢獻を期待されるものである

瓦房店社員會 中間驛に出動

【瓦房店】突如として起つた滿鐵改造問題は滿鐵創業以來の重大問題だけに滿鐵社員間に非常なるショツクを與へたが三萬の社員中から衆智を蒐めて善處するならば清く強く明るく正しい主義綱領が湧き出る正案であることを自覺し去る二十日社員會瓦房店聯合會の發會式を擧げたが宣傳部の責務に鑑み發會式當時唯一片の宣傳でなく貫徹するまで繼續的に行ふべきものなるが故に各中間驛津々浦々まで瓦房店聯合社員會をハツキリ認識せしむる必要ありとて川名宣傳部長外尾上、上野、尾崎の各宣傳部員と共に二十七日午前十時半發にて熊岳城に出發したが二十八日には中間驛の萬家嶺二十九日は松樹の日割で滿鐵改組問題を中心に有志と座談會を開催すると

"羅津人氣"も冬とともに下火
押しかけた邦人も激減

【羅津】羅津指して陸から海から押し寄せた人の波は本夏七月が峠で、その後は漸次遞減し關門阪神連絡の貴州丸（毎月二日、十七日、廿四日入港）及び武昌丸（毎月十日、廿四日入港）敦賀直航の滿洲丸（毎月六日、十六日、二十六日入港）新潟直航の鮮海丸（毎月五日、十五日、二十五日入港）の羅津上陸船客は一航海毎に十月までは各船とも約三十名乃至四十名位であつたが十一月になつてからは五名乃至十名位に減つた、一時は支那撫を喰はせられる程殷盛を極めて居た內地人旅館十七軒も十一月になつてからは十七戸通じて宿泊客が最も多かつたときは十八名、少ない時は二人といふ淋しさとなつたこれも都市計畫の發表が遲れ遲れて來春に持ち越された祟りである

羅津築港も本調子

【羅津】二十日午前十時輝國丸から曳航され羅津に入港して杭打船は大阪市から滿鐵が今度羅津築港工事のため買ひ入れたもので丁度大都市で見る火見櫓を船首に据ゑた恰好であつて櫓の高さ百尺櫓の中央に裝置した重量八噸のシュチーム・ハンマで三四米の杭を一日二本打ち込む能力を持つて居る此杭打船は平島丸がケーソンの下を水深九・五〇米に浚渫した跡に一・五米間隔に杭を打ち込み杭の上に幅八米横一二米高さ一一米自重六〇〇噸のケーソンを据ゑるのでケーソンは一・五〇米水上に現れる、ケーソン工事が始まると一ケ年間約七〇個六〇〇噸のケーソンを沈下させるといふのだから築港工事も愈々本調子となる

威勢のよい海の工事

【羅津】羅津滿鐵の工事は鐵道も土木も建築方面もこの結氷期前ラスト・ヘビーをかけ進捗させて居るが、穴の中のトンネル工事以外の陸の工事は結氷中だけは先づ一休みの形となるが、結氷に關係のない海の中の工事は時化でない限り零下十五度までは工事を進めるといふのだから威勢のよい羅津らしい話だ、去る十二日大連から入港した浚渫船平島丸は目下三十五個の風呂釜の樣なバケットを取付作業中で本船の浚渫機能は一日八二〇〇立方米のレコードを持つて居るが干潮面から四五尺までしか浚渫出來ないといふのだから羅津沈下の場所でも一五米平均の泥層の樣に泥層が一帶に深くケーソンでは流石の平島丸も底の岩盤まで浚渫し普通の突堤の樣に基礎に捨石して其の上にケーソンを据ゑるといふことが出來ないらしいので基礎杭を打ち込んで其の上へケーソンを据ゑる計畫を樹てゝ居る浚渫工事は三月頃から始まり浚渫したドブは船底開式で三〇〇立方米の泥受機能を持つ龍山丸、三山丸、臺山丸に依つて差支ない沖合に捨てられるのである

組合帳の脅威
消費組合の帳面を詐取して
荒し廻る奉天の怪漢

【奉天】今樣風小僧……最近市內に於いて電報詐欺、金品詐欺事件が頻發するので奉天署では犯人嚴探中二十六日午後二時頃橋立町鐵山旅館に山崎福三と偽名してゐる一邦人青年を逮捕し目下取調中であるが

彼は熊本縣天草郡栖本村生れ住所不定無職尾上實(二)と稱し窃盜罪で入獄中本年十月四日出獄した者で全く詐欺の電報を發した事が判り屆出により奉天署では濱田の知人である尾上の所爲と睨み橋立町に居住の彼を逮捕したのである、彼はこの外橋立町六番地田浦こう(三〇)方に來り自分は消費組合事務員であるがこゝの買上帳には間違があるので調べる必要があると詐稱して之を窃取し消費組合に行つてスヒヤー一箱、酒、牛肉、ウドン等を買ひ又この帳を江島町のカフエー竹生に持ち行き同カフエーの女給に對し過般滿鐵の農事試驗場の臨時試驗を受けるため時計が必要であるから貸してくれぬかと腕時計を借りたまゝ持ち去つた、その代償として消費組合の帳面を取出しこれで時計を買つてくれぬかとその帳面を置いたまゝ所在を晦ました

この外文官屯に赴き滿鐵保線區員の洋服を窃取してこれを着用滿鐵社員になりすまして窃盜を働き、また彼はヤマトホテルの料理人として一時働いてゐた事ありヤマトホテルの內部の事情をよく知つてゐる處から地下室の煖房の下に潛りこみ起居しその間自分はホテルの道上だがと稱しアルプスから天丼、親子等を注文して詐取したなど餘罪多數ある見込みで引續き取調中である

十月遼陽金融經濟事情

▲特產物市況　前月に引續き城內在貨極度に拂底せると新穀の出廻り未だ尠く加之當地方は他地方に比し一般に出廻り遲き關係もあり上中旬共に比較的閑散なりしも下旬に入り附近農村よりの搬出も漸く增加し活況を呈するに至つた、更に內地大連方面の買註文漸次增加し取引頻繁に行はるゝに伴れ當地特產商は沿線各驛に人を派し安奉線撫順線より南は海城方面に至る各驛より買出しをなし漸く本格的特產旺盛期に入りたるもの、如く盛況裡に越月した本月相場左の如し

品名	單位	上旬末	中旬末	月末
		圓	圓	圓
黃大豆	百斤	三、〇七	三、六九	三、七六
青大豆	同	三、七九	三、六一	三、六八
小豆	同	三、八二	三、七九	三、八二
黑豆	同	三、六四	三、八九	三、九二
豌豆	同	三、八〇	三、九三	三、九五
粟	同	三、一一	三、〇七	三、〇九
支米	同	三、二三	三、四三	三、六〇
包米	同	三、二七	三、一四	三、三五
高粱	二石	六、四〇	六、〇三	六、二六
大麥	同	五、三〇	五、四六	五、五一
青豆粕	一枚	一、一三	一、〇八	一、一四

▲綿糸布市況　特產物の收穫一巡と共に地方客の出方漸增且つ銀も依然强調を辿り荷動き稍々活況を呈したが未だ眞の商況を見ず相場伸惱商狀なるも目先底意手堅く越月した本月相場左の如し

銘柄	十日	二十日	月末
綿糸遼塔十六手	一三〇	一三〇	一三六
細布遼塔	八、四〇	八、六五	八、六五
粗布遼塔	八、三五	八、三五	八、三五

▲金融狀況　一般商況叙上の如く新穀出廻り增加に伴ひこれ等買付資金並に輸出資金の需要激增し繁忙裡に越月した、因みに滿洲國幣の相場は六日六圓八十錢十日百六圓七十錢、二十日百五圓十錢、二十五日百四圓四十錢月末百六圓であつた

若人の氣焰
滿洲青年同志會奉天支部
時局批判大演說會

【奉天】滿洲青年同志會支部では二十六日午後六時半より春日小學校において時局批判大演說會を開催した、定刻押し寄せた聽衆三百餘、泉君司會の下に押島君の開會の辭を以て左の如く各辯士の演說に入つたが悉く學生雄辯に見る熱情を現し非常時局を憂へ世人の惰弱な悲憤慷慨する邊り欲するところを語り得た快感に單に陶醉せるもの、如くであつた

一、雨か風か　波多　久
一、挨拶　上田　純
一、滿洲國建設の理想再認識　經沼　忍
一、米蘇復交と日本の態度　前田　正照
一、特務部案は滿洲投資に危險なりや　岡本　理治
一、滿鐵改組問題と我等の態度　吉井　卓
一、祖國興亡の轉機　土屋　基雄
一、吾等の覺悟　伊藤　奧次
一、世界人類の行詰りと其の打開策　衞藤　利夫
一、滿洲青年同志會の使命　原口　統九
一、閉會の辭　廣瀨　曾次郎

斯くて十時四十分盛會裡に散會したが吉井君によつて左の宣言が原口君によつて同會の綱領が朗讀された

滿鐵改組問題に關する宣言

世界人類破局救濟の歷史的大使命を遂行すべく東亞の一角に新興せる滿洲國の理想實現は人心の道義的革新と相俟て現資本主義經濟機構の缺陷を驅除し皇道經濟の本義に立脚したる搾取なき經濟機構の確立に據らざるべからず。

今や滿洲新情勢の全面的發展に順應し滿鐵改組を中心とする全滿機構の是正確立を期せざるべからざるの秋、舊資本主義の殘壘に籠居せる政黨財閥の亡國的一群は之が阻止に汲々とし滿鐵社員亦一時的不安興奮に驅られて本來の眞使命を謬たんとす。

思ふに現下滿鐵の國家的大使命は日滿兩國民を結合せる實在の關係に立ち脫殼一新して新指導精神に基く日滿統制經濟機構の確立に依り飛躍發展以て大陸經綸の實現促進に寄與するに在り正義は終に勝利の凱歌を擧げて堂々の正論必ず民心の決趨を定むるを確信すと雖刻下最も憂ふべきは輿論の不統一に困迷せる在滿同胞の現狀なり。

吾人頭を擧げて國際危局の推移を凝視し顧みて母國の形勢刻一刻必至の機運熟成しつゝあるを正察する時飛躍の明日を豫斷し艱難の今日に對處して蹶起大鼓速やかに在滿同胞の一致團結を敢爲國策遂行の一途に邁進するの要切實なるを痛感せずんばあらず然り眞に焦眉爛額の急務之を阻止し之を妨害するものあらば斷乎鐵魂一擊之を粉碎して直進決勝を期せんとするものなり

その外同會は左の決議事項の決行を當局に要望して居る

決議

一、現代の人心不安を招來せる社會缺陷の根本を革正し皇道に即する政治經濟教育の確立を期す
一、非常時局に鑑み國防の充實を期す
一、人倫の大道を汚濁し國民生活の根柢を破壞せんとする墮的享樂施設の撤廢を期す
一、滿洲國官吏の刷新を斷行し以て綱紀の肅正を期す
一、日滿渾一體の新情勢に鑑み滿鐵の發展的改造の速斷を期す

（寫眞は會場）

四平街に支部

【四平街】皇室中心主義を標榜する滿洲青年同志會は荒木新京地方事務所長を理事長に推戴し頃來沿線各地に其支部設立を見るに至つたが當地に於ては平岡市民協會書記、稻川公學校長、上野販賣所長といふ新進氣鋭の同志が前記荒木理事長と協議を遂げ愈々近く支部設立に決定したと、實現の曉は盛大なる發會式を擧ぐると共に思想堅實なる青年を拔擢して會員に加盟せしむる筈であると

旅人を襲ふ

【四平街】去る二十六日午前十一時頃昌圖縣第七區廣義村管內三家子部落に居住する王振義と呼ぶ滿人が慣馬に跨り八面城に赴く途中第十區昌德村管內の人煙稀薄のところに差掛るや突如一名の賊現れ拳銃を擬して脅迫するので王は慣馬に鞭ち一目散に現場からのがれんとするや賊は王の背後に一彈を喰はしたので王はその場に昏倒人事不省に陷つたので賊は王の所持品並に慣馬を奪つて南方指して悠々逃走したと

梨樹縣內に民衆學校

【四平街】梨樹縣教育局は這回縣下十九校に民衆學校を附設して十五歲以上の無學者に對して毎日午後五時より七時までの二時間宛讀書、日語、珠算を無料にて教授し六ケ月にて卒業せしめる規定であると稱して開校は來る十一月三十日の豫定にて王道の普及を徹くにつれて教育の普遍化を圖るのが目的であるといふ因に附設學校名及び生徒の豫定數を擧ぐれば左の如し

第一區梨樹縣城內三百五十名、第二區四平街百五十名、第三區郭家店百名、第四區萬發街五十名、第五區小城子五十名、第六區榆樹臺百名、第七區孤家子五十名、第八區三江口五十名、第九區牛磨店五十名

金州青年團恒例の兎狩

【金州】當地青年團では年中行事の兎狩を本二十六日大和尚山麓でやつたが先づ午前九時迄に內外棉會社俱樂部に團員約百名集合これに來賓名譽團員も加はり獵場松嵐に到り勇壯に數回狩出したが獲物は案外少かつた、而し青年團の行事として團員の志氣を鼓舞し剛健の氣を養ひ身心を鍛練する大目的は充分に達せられた終つて午後三時內外棉俱樂部で小宴を張つた

阿片禁止運動 復縣教育局が

【瓦房店】復縣教育局では阿片吸引禁止運動を開始したが阿片吸引者を根本的に撲滅せんとするには管內小學校に於て宣傳工作を利用して徹底的禁止する方針の下に十一月二十六日午前九時より市民俱樂部に於て復縣教育會を開催、奉天教育廳金督學、李縣長、荒川參事官、林教育局長日滿來賓三十餘名復縣管內小學校三十二の各學校先生百八十二名出席

先づ汪會長開會の辭、國旗に三拜續いて執政宣言及び復縣教育會宣言文並びに決議文朗讀、推薦名譽會長顧問理事、奉天政府總會代理金督學、李縣長、荒川參事官訓授、伊藤公學校長來賓代表祝詞次に各學校より提案に係る希望事項を審議し記念撮影をなし正午盛會裡に終了

寄宿舍で盗む

【奉天】二十七日午前十時頃筑波町南滿中學堂寄宿舍に忍びこみ同寄宿舍から生徒の外套、靴、洋服等を窃取し行李に入れ洋車に乘せて逃走中李巡捕に發見逮捕され奉天署で嚴重取調中であるがこ奴は龍伯忠(二五)と稱する窃盜の常習犯である

店から盗む

【奉天】市內平安通一番地錦戶商會では二十一日現金三十圓、クローム時計一個が紛失したので犯人搜査中內部關係のものと判り同店使用ボーイ宋俊鄉(一七)を容疑者として目下嚴重取調中であるが彼は以前同商會のペーチカ用鐵柵價格十五圓を窃取し之を賣却した事もあると

曠野の氷解けても不滅の勳は永久に

滿期除隊兵の凱旋行

赫々の武勳を滿蒙の曠野に遺し尊き戰友の屍を名もなき雜草の下に埋め、千辛萬苦滿洲國建設の努力をなした守備隊滿期兵の凱旋行はいよ〳〵來た、各地に晴れ亘る酷寒の蒼空、凱旋行進曲は賑やかに勇ましく奏でられて行くのだ、その中に胸ときめかす純眞の除隊兵故國を思ひ、なき戰友を偲びつゝ想ひは千々に亂れながらも歡聲は醉ひられて流石に嬉しき晴れの凱旋光榮よ永久卿等の上にあれ！

御下賜品を傳達され十一勇士を表彰

鞍山守備隊の告別式

【鞍山】滿洲事變の渦中に二ケ年間、熱河聖戰を始め各地の討匪治安工作に轉戰大滿洲國建國の先鋒となつて赫々たる武勳をたて、來た鞍山守備隊利光步兵曹長以下百六十三名の勇士達は、奉公の期滿ちていよ〳〵本月三十日を以て除隊故國に凱旋することゝなつた、即ち同隊では二十七日午前九時三十分井上獨立守備隊司令官臨場の下に練兵場において右勇士の除隊式を擧行、一同整列を終るや嚠喨たる喇叭に迎へられ馬上の井上司令官、葛目副官、春見鞍山守備隊長等を從へて臨席、先づ春見隊長より今般の御下賜品を傳達して除隊を告達次で詔勅捧讀の後愛情溢るゝばかりの告別の訓示を行ふて一同を感激せしむれば、續いて井上司令官又惜別の辭とゝもに懇々と除隊後に於ける心得を訓すところあり、かくて司令官及び隊長より下記十一勇士を表彰、春見○隊長閲兵の下に最後の分列式が行はれ同十時半終了した、尚一同は三十日なつかしの兵舍にて最後の朝食を攝つて營門を出で當地製鋼所に入所する約五十名を除き、百餘名の勇士達は打ち連れて故山に歸省凱旋する筈である

送る者送らる者最後の分列式

大石橋守備隊除隊式

【大石橋】二十七日午後一時より大石橋守備隊に於ては本年度除隊兵井上曹長以下一四二名のため營庭に於て莊嚴なる除隊式を擧行した、特に守備隊司令官も參列し、沿線關係地區よりは海城縣公署よりの代表、營口地方事務所長、商業會議所長以下官民代表廿名、蓋平縣辛縣長、大石橋倉橋地方事務所長、三浦警察署長、小林地委議長、赤倉市民協會長其他滿鐵各箇所長列席した、定刻となるや井上大隊長は除隊兵に對し除隊命令を下達し最後の訓辭を與へた

時局重大性を帶びる今日の重大義務を果し第一線を退くとも在鄉軍人として國民指導の重責は亦其責務劣るものに非ず、訓練されたる軍隊精神の發揮は此の意味に於て之れから各方面に實を結ばしめよ

と肺肝を絞つて感極まるものがあつた、次いで守備隊司令官は世界の大勢と皇國の國威發揚に說き及ぼし帝國軍人としての使命達成に就き最後の訓援を與へた、意氣と熱さに燃えた兵士は送らるゝも送るも最後の共同動作とも謂ふべき分列式を行ひ、在鄉軍人歌の合唱をなした、大石橋倉橋地方事務所長は一般を代表して謝辭と挨拶を述べ、終りて各地より滿期兵に贈るべき土產物を配布して式を閉ぢた、引續き新設○○部隊のため別辭を述べ午後三時半終了した、因に大石橋守備隊本年度除隊兵中上等兵進級四三名、伍長任官二一名の好成績を擧げてゐる

携帶焜爐を獻納 無名の一靑年が

骨を刺す嚴寒の中で活躍する皇軍將士は氷塊の如き食糧に惱まされてゐる折柄、新京在住のS生と名乘る一靑年は關東軍司令部受付に一個の木箱を提出し、そのまゝ何處ともなく立ち去つたが件の箱を開いたところ携帶用のコンロが出た

瓦房店に揚る凱旋歌

【瓦房店】瓦房店守備隊の一部北滿方面に增設される部隊編入將士及滿期兵の送別並に廿四日凱旋勇士の歡迎會は二十七日午後七時より市民劇場に於て開催、主催者日滿官民二百五十餘名、松永○隊長以下百七十餘名を招待、越智地方事務所長主催側代表、滿場嵐の如き拍手に迎へられて除隊兵諸士の三角地帶に兵匪討伐治安平定の重大任務を果された事を感謝し故鄉に錦を飾る功績を絕讚し鄉にあつては忠良なる鄉軍として範を垂れ一九三六年の危機に備へられたしと挨拶次に松永守備隊長讚美の辭を受けたが何等の功績なく汗顏の至りにて永い間瓦房店守備隊を空家同樣にしてゐましたが其間市民の警備機關によつて治安を維持されたる事を感謝し懷しき鄉土に歸つても國家の非常事何時でも渡滿する覺悟である折角御厚志遠慮なく頂戴すると謝辭を述べ酒折詰菓子の歡待を受け靑年團有志、榮菜館、初音樓、榮旋館、キングカフエー、朝日カフエー、スター等モダンガールの總動員の餘興出演、曾我兄弟鉢さんの飛入隱し藝に拍手を浴びせ舞、舞踊の妙技に拍手喝采、兵隊松永守備隊長、酒井警察署長の發聲で擂がん許りの萬歲の嵐を三唱し午後九時半盛會裡に退散した

時局婦人會の招待送別宴

【鞍山】當地時局婦人會では二十七日午後零時半から除隊兵百六十餘の勇士達を鞍樂館に招待送別慰安會を催したが、德島社會主事の挨拶について茶菓酒肴を接待し舞臺では小學生の童謠舞踊や婦人會有志の三曲合奏、琵琶などの餘興あり應援の柳町藝妓連の酒間斡旋に勇士一同心ゆくばかりに歡を盡し萬歲三唱三時半頃盛會裡に閉會した

滿期兵に招待宴 赤心こめた贈物

更に入營兵をも迎へ 安東市民テンテコ舞

【安東】退營を五ケ月延期してまで三角地帶の討匪、安東地方防衞の重任に日夜奮鬪した安東守備隊滿期兵の勇士は、いよ〳〵偉勳を殘して故國に凱旋することゝなり二十九日正午十五分發列車で離安する、安東市民會は二十四日全員を公會堂に招待、感謝の盛宴を張つたが、更に惜別の眞心をこめた贈物を贈す筈である、また新しく入營する勇士は三十日午後九時半到着の豫定であるが市民の新舊勇士に對する歡送迎は熱烈盛大なるものがあらうと豫想されてゐる

撫順守備隊の滿期除隊兵

廿九日午後六時出發

【撫順】撫順守備隊の滿期除隊兵三十六名は二十九日午後六時四十分發列車で內地に凱旋することになつた、この除隊兵のうち滿洲事變のため除隊延期となつてゐた五名は今回伍長に昇進された

安東驛異動 數氏の榮轉

【安東】近く發表さるべき滿鐵々道部の大異動に依り安東驛關係では事務主任藏本十郎氏が鐵路總務局に榮轉し、その後任には現事務助役勢多章康氏が昇格しまた榮屋小荷物主任が鐵道部に松原運轉助役が遼陽にそれ〴〵榮轉するほか多數の榮轉組がある模樣である

鐵嶺で情死

【鐵嶺】二十六日深更當地三道街遊廓巧月堂方に於て同家抱醉婦巧仙(二一)と馴染客たる農業劉玉閣(二一)とが鋭利な剃刀を揮つて合意の情死を企て、女は男の腕に抱かれつゝ咽喉部を搔き斬られて即死し男も咽喉部を二回程右から左へ斬り血の息となつてゐるを發見、午前二時頃滿鐵醫院に擔ぎ込み應急手當を加へたるも生命覺束ない、原因は此道にお定まりの金に窮し女には莫大な前借があり晴れて添へぬを悲觀しての結果であるが、男には兩親も妻もあり情死を迫られる程の美男子でもなく、友人達は不思議に思つてゐる程である

安東防空協會獻納兵器を決定

零碎な義金を大歡迎

【安東】日滿市民の國防意識から生れた安東防空協會は既報の如く役員を決定し成立を告げたのでいよ〳〵近く一般日滿市民からも義金を募集することになつてゐるが獻納兵器は同協會顧問金谷憲兵分隊長の立案により大體高射機關銃○門照空燈○個、聽音器○個の獻納を目標に最少限度二萬圓を募集する筈で、內一萬圓は既に滿洲國側において引受けることになつたので日本側も同額以上を醵出する筈であるが、大口の寄附申込みあるも全市民の防空意識を强化する意味でなるべく全市民の協力參加の機會を與ふるため、零碎な義金をも求むる方針の下に靑年同志會等において醵金方法を研究中である

氷上競技發達に聯盟を組織

準備委員會で決定

【奉天】ウインタースポーツとしてのスケーチングは內地においても超スピード的に發展し來りつゝあるが、滿洲におけるスケート界も地理的に非常に惠まれてゐるのにも拘らず氷上各種競技とも他地に比し不充分な點あり此際滿洲の氷上競技を今少し組織樹てゝスケーチングの發達をなしスケートと云へばスピード、フイギユアー、ホツケーとも滿洲であるやうにあらしめるため豫て昨年來計畫中であつた滿洲氷上聯盟を組織する機運に迫られ二十七日午後四時奉天體育協會關係者木谷、久保田、十川の諸氏醫大の三浦運一氏それに滿洲體育協會の桃田主事等は奉天滿鐵社員俱樂部に參集し第一回準備委員會を開催したがスケート一般の競技の發達を期し地の利を占める奉天を中心に組織することに決定し沿線各體協には奉天より通知を發して贊意を求めることゝなりその他組織方法、事業等具體的に協議決定し又役員も會長一名、副會長二名、理事若干名、各地との連絡をとるため必要な評議員それには各地より選定のものも置くなど種々打合せをなし午後六時過散會した

手續遺漏なきやう登記上の注意告示

商租法細則の公布で安東領事館の心遣ひ

【安東】滿洲國の土地商租に關しては本年六月十四日滿洲國暫行商租權登記法が公布されその後引續きその施行細則の制定を急いでゐたが、本月十八日同細則が公布されいよ〳〵十二月一日から施行されることになつたので、安東領事館では登記に關する注意事項を告示して內鮮人商租權所有者の手續上の遺漏不備を來さないやうに希望してゐるが當局は更に左の如く語つた

同法施行で滿洲人から土地を商租した者は滿洲國側官憲に登記して第三者に對抗することが出來その商租權はこゝに完全に法律的に確保せられることになるものでその手續は十八日附滿洲國政府公報所載を見れば明かであるが商租の登記を滿洲國官憲に申請するには先づ領事館の證明を得ることが必要である、領事館が證明を與ふるに際しては利權屋その他思惑的のものを排除するのは言ふまでもない、即ち商租權者は自分でこれを正當に利用する者に限る譯で、商租權を不正不當に利用せんとするものは愼重に調査してこれに取得せしめないやうにするが農園經營者、事業家自ら正當に利用せんとする者に對しては滿洲の經濟發展上大いに歡迎獎勵するなほ商租面積については巷間傳へられるやうな制限は無いから誤解されないやうに望む、また施行細則に依れば日本臣民は所轄官署の作成した戶籍抄本を添附提出することになつてゐるから在滿朝鮮同胞にして戶籍の無いものは本件の手續が出來ないことになるので當領事館でも目下在滿朝鮮同胞の利益保護のため無籍者の就籍を獎勵してゐるから早く就籍して商租權を得る手續に遺漏ないやうにせられ度い

なほ安東領事館管內の朝鮮人で無籍者は三萬人の多數に上るであらうと推算されてゐるが、無籍者は折角取得した商租權も喪失する虞があるので領事館では大いに憂慮し、極力就籍せしむるやう努力する方針である

◇金州 愛國婦人會金州支部では本年當地から入營する和田安正外村政幸の兩君に對し眞綿チヨツキ及シヤチ等心籠めた贈物をした

◇鐵嶺 曩に忠誠を誓ひ歸順した匪首平海島は出身地たる縣下高力屯に居住中馬賊時代に隱匿せる銃器を持出し各村長に强制寄附せる事發覺城內平康里で遊興中を逮捕され目下嚴重取調べ中

◇鞍山 昭和製鋼所松隈秘書兼建設部庶務課長見戶工作檢查係主任中谷電氣、谷川設計、久末採鑛事務、關永人事各主任等は二十七日久留島採鑛部長の東道にて弓張嶺の新採鑛所視察に向つた

◇鐵嶺 過般の音樂會に出演した小學校兒童並に町の有志達は二十五日午後一時から衞戍病院に赴き戰傷病兵慰問の音樂會を催した

◇鐵嶺 小學校では二十七日から全校兒童の圖畫作品中優秀なるものへみを蒐め講堂を會場として展覽會を催ふしてゐる本月中公開するにつき父兄方の參觀を望むと

◇撫順 二十日匪首金龍の率ゆる百餘名の匪賊に襲撃され行方不明となつた撫順縣指導官韓方貫氏は、撫順警察署に昭和五年以來勤務し模範警官として滿洲國入りに際し非常に惜しまれたものである

妙なる調律に開く華麗・歡迎の夕べ
最高の賓客マ侯夫妻を迎へ　ゆうべヤマトホテル

最高の賓客・歡迎の夕

國際都市大連人士が話題の中心―無電界の恩人たるマルコニー侯夫妻に双手をさし伸べる歡迎會は二十八日の夕、文字通り大連の官民有力者をヤマトホテルの大ホールに集めて開催され、偉大なる科學人を繞る純な雰圍氣に

一段 の香氣を添へ大連社交界における近年稀なる豪華版を展開した、これよりさきマルコニー侯官民歡迎會の主催者たる大連民政署、遞信局、市役所、商議、滿鐵、電々會社、滿電、滿洲電氣協會、滿洲電氣技術協會、電氣學界滿洲支部、大連新聞、滿日では萬端の準備を整へ、午後七時半、最高の賓客マルコニー侯夫妻を控室に迎ふるや、滿堂の人士起つてしばし夫妻の音容に見されざるを得なかつた、それ〴〵所定の席につき宴は樂音と共に進み、さしもムツツリ屋たる

侯も 色に現はるゝ官民の歡待によほど感じ入つたものか、附近に居並ぶ小川市長夫妻、林滿鐵總裁夫妻、山内電々會社總裁夫妻、御影池民政署長夫妻、日下關東廳内務局長、瓜谷商議副會頭、張大連市商會々長、福本稅關長、寶性大連、松山本社兩社長等に或はボツリ〳〵話しかけ或は會釋を交し、英國社交界の花たる美しき夫人も亦夫君の上機嫌に一段と晴れやかに見えた、デザートコースに入るや小川市長は「マルコニー侯歡迎の夕」の一プログラムとして編成される歡迎の辭を述べたのに對し、マ侯はマイクを前に科學者さいはんより典型的なゼンツルマンライクな態度を以て

今夕は大連の知名士を網羅した鄭重な歡迎を忝うし、殊に市長閣下よりは自分の閲歷、仕事などに對し賞讃の辭を頂き感激に堪へませぬ

日本 朝鮮、滿洲と經巡つてその地方における無電が豫想以上の發達を遂げてゐるのは一つの驚異でした、滿洲は尨大な地域であり日本は四邊海に圍まれてゐるので無電の必要が一段と感ぜられるが益々發達するのと信じます、又自分はけふ旅順を見學して日本の偉大なる足跡に敬意を表すると共に各地の素晴らしき產業その他を瞥見して感歎しました、最後に重ねて私は市長閣下その他が當地の知名士方に會同する機會を與へられたのを光榮に存じます

と物腰やはらかに愛嬌をふりまいて祝杯をあげた、斯て八時四十分

退席 し控室において滿鐵弘報係撮影の「滿洲國の全貌」を映寫して主客打ち興じ九時半最近稀に見るゆかしき集ひを閉ぢた

日露役を追想
當時露都にあり感慨更に深し
きのふ旅順を視察

長官々邸の午餐會を終つたマルコニー侯夫妻、山内電々會社總裁を始め一行六名は一時五十分御厨外事課長代理、高田囑託の案内で直に白玉山納骨祠に參拜親く帽子を脫して英靈を懇弔したが

侯は日露戰役當時露都に滯在し旅順沖にて旗艦ペトロパウロスクと共に陣歿したマカロフ中將とは最も親しき

知友 であつたため故中將の陣歿狀況につき詳細質問した　それより一行は北堡壘に赴き當時の戰況を聽取した夫妻は日本軍の勇敢なる事は承知してゐたが今現地を見學し一層その勇敢なるに感激する、自分は戰役當時露都にあつたがその際露國官憲は等しく陸軍は相當戰ふ事が出來るが海軍の方は一寸六ケ敷いと

思ふ と云つてゐた、今日この地に來て當時を追想して感慨深きものがある　と語り折柄の寒風をものともせず熱心に見學壕底に於ては記念撮影を爲し次で博物館を見學三時半大連へ向け離旅した

汽船の下検分合格

「好みに合はなければ船を取りやめて汽車にする」とマルコニー侯からかうした申出に吃驚したのは豫約を受けた大汽當局、萬一乘船中止なんてことになつては大變だと侯自身の下檢分をまさに首の座になほるやうな氣持で待つてゐたところ二十八日午後四時半頃、マルコニー侯は言明通り來船、スチームの工合から食堂、ベッドのクッションからサロンの樣子と詳細に檢分して廻つた、船長はじめ事務長、司廚長もかうなると懸命である、ところが「この位ならまあ結構一番心配してゐたスチームの工合も上等だ」との仰せに一同のものホツと一安心特別室と外に三室使用する事に決定、二十九日午後三時半乘船する事に話が纏まつたが、大汽としても鯱をつぶさずに濟んで大喜びの態である

監獄より强奪犯人を絞殺
誘拐虐殺事件のため憤慨した全米市民

【東京特電二十八日發】サンフランシスコよりの情報によると去る九日サンフランシスコより五十哩のサンホーゼ市で同地の百萬長者アレクス・ハート氏の長男ブルーク・ハート（二二）を誘拐虐殺した事件は全米にセンセイションを起した、犯人のホーム及びトーマスは捕縛投獄したが二十六日ハートの死骸がサンフランシスコより發見されたため群衆いきり立ち一萬餘の群衆はサンタクララ監獄より犯人兩名を强奪し木の上に吊るし絞殺した、加州で白人が白人をリンチしたのは之が始めてで全米にセンセイションを捲き起してゐる

殺人未遂で近く送局
若槻男襲撃犯人

【東京二十八日發國通】若槻男襲擊犯人野口、松井は引續き警視廳で取調べ中だが兩名は近く取調べ終了と共に殺人未遂として檢事局へ送られる事となる模樣である當局が殺人未遂と斷定するに至つた重點は野口が若槻男の身邊に近付いた際同人は左手には自決勸告書を持つてゐたが右手は洋服の内ポケットに隱してあつた短刀の柄を握り拔放たんとしてゐたといふ實證を掴んだもので殺意あるものと看做すに至つたものだ

野呂榮太郎檢擧

【東京二十八日發國通】十月三十日一齊に檢擧された共產黨再建運動はその後執拗に續けられ中央委員野呂榮太郎（三二）は地下に潜入行方を晦ましてゐたが二十八日遂に警視廳の手で逮捕された、同人は中央公論、改造等に健筆を揮つてゐる慶應出身の進步的評論家である

巡査くづれ
たゞ惡の世界一筋に歩いた彼
懲役一年六ケ月判決

元大連署勤務巡査福島縣生れ櫻井四郎（二七）は在職中詐欺橫領を働いて大連署に逮捕され、夜間監視の目をくらまして破牢逃走せんとした程の强か者で本年夏一ケ年の刑を終へて出獄したが、一旦轉落し始めた彼の魂は遂に正道を忘れてたゞ闇の世界をさまよひ、出獄早々在連知名士の家のみを狙つて窃盗を働き、去る九月十一日再び大連署の手に逮捕された、廿八日午後一時より大連地方法院第二號法廷で川畑裁判長係、岡本檢察官事務取扱ひ立會の下に公判が開かれた結果、岡本檢察官事務取扱ひの求刑通り懲役一年六ケ月の判決があつた

體育協會から氷上部獨立
滿洲競技聯盟を組織

こゝ數年前までは日本氷上競技界は地理的有利なる滿洲が獨占しつゝあつたが、兩三年前から東京の山王會館、大阪の朝日會館及び歌舞伎座にまた本年に入つては京都と東京芝浦の二ケ所に四季使用し得る人造氷の屋内スケート場設備さるゝに及んで俄然進展し、昨年の如きは内地スケート界は滿洲のそれを凌駕するが如き形勢にあるのでかねてより在滿氷上競技關係者間にこれが對策を協議されて居たが、二十七日午後四時より奉天滿鐵社員俱樂部樓上に

滿洲體育協會よりは林田主事、奉天體育協會よりは會長久保田博士及び木谷副會長並びに日本氷上代表選手たりし河村泰男選手、奉天醫大より三浦博士、十河敎授その他武田選手以下多數關係者集合

第一回準備委員會を開催の上協議の結果現在の滿洲體育協會のスケート部を獨立擴充せしめたる滿洲氷上競技聯盟を組織すると共に決した、なほ既存のホッケー聯盟も同聯盟に合體されることゝなつたが地理上の關係上奉天にその中心を移すことになり、今年中にその發會式を擧げ來る一月五日奉天に於ける全滿洲ホッケー選手權大會を皮切りとして華々しくスタートすることになつた

全滿柔道有段者團體優勝戰

滿洲柔道有段者會では來る十二月三日午前九時より大連滿鐵道場に於いて第十回全滿洲柔道有段者團體優勝旗爭奪戰を擧行するが參加規定左の如し

▲團體編成　正選手五名補員一名（但し三段以下なるも段外者を加ふるも差支へなし）

▲申込場所　滿鐵本社地方部學務課體育係氣付滿洲柔道有段者會に宛申込みのこと

なほ團體編成に左記軍を認めることになつた

一、大連道場滿鐵團二、大連道場實業團三、大連水上署、大連警察署、大連消防署四、小崗子警察署、沙河口警察署五、沙河口道場六、旅順武德會支部七、奉天道場八、奉天警察團九、全撫順一〇、全新京（日本側機關のみ）一一、滿洲國武道部、一二、安東、本溪湖一三、鐵嶺四公聯合軍一四、遼陽、鞍山一五、大石橋、營口一六、鏡子窩普蘭店、瓦房店、金州一七、全ハルビン

民間側の判決愈よ三十日
きのふ首腦部會議

【東京廿八日發國通】五・一五事件民間側被告に對する論告求刑は愈々三十日に迫つたので二十八日午前十一時半より大審院檢事總長室で最後の檢察首腦部會議を開き午後に及んだが、同事件については既に陸海軍法會議の判決が確立してゐるのでこれと甚だしき不均衡なきやう參酌し社會情勢を考慮して峻烈なる法の權威を示すと共に犯罪の動機、被告の心情に就いては充分これを汲みその精神をも一つた論告をなす事となるう

ナンセンス火事

二十八日午後九時三十分頃市内吉野町二十五番地大正理髮店二階より突然煙が流れ出てるので火事と早合點し通行人が消防署に屆け出でたので消防署では直ちに現場に驅けつけたが、ホースに手をつけた時には既に煙さへ見えなかつた、原因取調べたところ火事ではなく同理髮店二階で高燭の電球をつけその下で豚饅頭を喰べてゐる時豚饅頭の湯氣が電球にかゝりそのため電球が破裂し煙りを吹き出し火事と見違へたものである

◎敦賀、伏木、新潟行
河北丸（月二回）

大連發　十一月三十日午後四時

	敦賀	伏木	新潟
特等	三五圓	三八圓	四〇圓
並等	一五圓	一七圓	一八圓

◎埠頭二十號前に切符發賣所あり

大連汽船株式會社　電話七一三一一番

同性の夫婦を法は認めぬ
變態生活の破綻が生んだ橫領告訴は一應取調

女同士が十五年間も夫婦生活を營んでゐたさいふ產婆の家に起つた世に珍しい情痴事件は夫婦間の金錢爭ひから告訴問題となり遂に秘密の

暴露 となつて各方面に話題を提供してゐるが大連署司法係山口警部補は二十八日午後告訴人市内加茂川町二五產婆綱ハル（五一）及び被告訴人原田ハルミ（四〇）の兩名を召喚、橫領告訴の内容に基き本格的取調を開始した

ハルの主張によればハルミは一萬數千圓の貯金を銀行から引出し虛榮を滿す生活費に橫領消費してゐるといひ、訴へられたハルミは「自分に不正の點は少しもない」と否認してゐるが、兩女が變態的夫婦生活を十五年間も續けて來たことに對しては素直に認め、ハルミの如きは久しい間變態性の犧牲となり

世間 なはゞかる秘密の生活を送つて來たのにさらに告訴されるといふに至つては殘念でならぬと淚を流して係官の前に口惜しがつてゐた

兩女 が實際上の夫婦關係にあつたとしても、橫領被疑者としてならずや取調を進行するより外はないとふ法的解釋を下してゐるが、オールドミスで通す獨立職業婦人の間には往々にしてかうした變態生活に陷り易いものらしく、他にも同樣の生活を續けてゐるものも相當あると傳へられてゐる、なほ司法當局では夫婦間に起つたこの種金錢問題は刑法では罰しないことになつてゐるが同性の夫婦さいふものは法律は認めてないので、例へばハル、ハルミ

寶石密輸團廿一名檢擧
滿洲國から

【東京特電二十八日發】滿洲方面から寶石類を密輸入して莫大なる利益をむさぼつた關西地方の密輸團は二十八日まで二十一名檢擧されたがなほこの外にも東京、橫濱方面に連絡あるものと見られるが

小學校の教員が五十錢紙幣を僞造
妻女の行使から足がつき發覺
山城鎭教育界の衝動

【奉天二十八日發國通】一月頃より山城鎭市街に頻々と僞造國幣五十錢紙幣が發見されるので同地憲兵隊で極力搜査中十一月一日同紙幣を行使せんとしつゝある滿人女を發見引致取調べたところ右は紙幣僞造犯人山城鎭第四小學校教員江學參（二四）の妻なる事を自白したが、主犯學參は妻の逮捕されると同時に逃走した、取調の結果明白となつたので十一月二十五日一件書類と共に滿洲國側に引渡されたが、同地では教員の紙幣僞造事件として教育界にセンセイションを捲起してゐる

舊小荷物取扱所も開業

大連では年末を控へて最近取扱ひ小荷物數が約三倍に增加してゐるので十二月に入つてからの激增により現在の取扱所が混雜を呈することを見越し、これを避けるため過般來連鎖街裏の舊小荷物取扱所を改築中であつたがこの程工事を了へ諸般の設備も整つたので來月十日より取扱ひを開始する豫定である

青訓座談會

大連民政署主催の青訓座談會は二十八日午後四時半、御影池民政署長を初め青訓配屬將校、主事、指導員等約二十名、民政署貴賓室に參集して開催、種々意見交換の結果、敎練並に學科研究會および青訓の夕を左の如く催すことを申合せた

一、十二月中旬までに各訓練所並に育成學校で實施する敎練を將校や主事が參觀して批評研究する

二、學科研究會は民政署と訓練所が合同して參觀したのち批評研究する

三、十二月十八日頃「青訓の夕」を協和會館にて開催、青訓生徒保護者、雇傭者、後援者など參列の上映畫と講演を行ふ

夏家河子の派出所竣工

夏家河子海水浴場に建築中であつたモダン警官派出所はこの程竣工したので大連署では二十八日午後一時から移廳式を擧行することゝなつた、同派出所は警察協會の手で三千五百圓を投じて建築しこれを大連署に拂下げたもので密輸監視の必要と近年外人の人口增加により派出所擴張が行はれたものである

古代錦贈呈

滿洲電信電話會社ではマルコニー侯に歡迎の意を表するため清の高宗皇帝に浙江省の織匠が献上した支那古代錦を二十八日夕ヤマトホテルにて贈呈した

凱旋兵着連日程の變更

凱旋兵着連日程の中十二月一日午前七時着驛の豫定は都合により取止めに變更された

大連署部屋替

大連署では地方法院移轉後二階の修繕を行ひ、署長室、警務係、會計係、高等係、出版物檢閲事務所、新聞記者室等を移轉し階下は衛生係、司法係、保安係及警備受付さに割當てられた、なほ出版物檢閲事務所の新設電話二九一六八番である

星野米藏氏重態

【新京電話】關東軍特務部交通監督部附星野米藏氏は十一月初旬頃より病を得新京滿鐵醫院に入院加療中のところ兩三日前より重態に陷り林滿鐵總裁は特に奉天醫大敎授高森博士を御見舞として廿七日新京に派遣親しく病狀を診察せしめた

安樂椅子

二十八日午後一時ごろ大連署警備係に常設の市内山縣通花旗銀行の非常ベルがけたゝましく鳴り響いた「ソレ銀行ギャングだ」と署内總立ちの大騷ぎ、直に同署司法係刑事の數名がサイドカーで銀行に乘りつけて見ると行内はガランと靜まり返り行員は人事のやうにポカンとした顏。

……◇……

よく〳〵調べて見ると電池の放電から自然ベルが鳴つたものと判つた。時節柄銀行ギャングと思つて緊張した刑事連「このベル奴が、これで三度騙しやアがる」とブウ〳〵引揚げた。

……◇……

花旗銀行ではベルの惡戯から今年になつて三度も警察を驚かしたのでひどく恐縮し支配人は直に大連署に出頭、國武司法主任にお詫びの言葉を述べて引き下つた。

青空ホテル (52)

近江帆三
吉郁二郎 畫

父の登場(九)

「それぢや一つあんたに願はうか」

と、新六氏は郷里で、隣の娘に何か事件でもするやうな氣である。

「何でございます」

「こんど髪結でお逢ひになつたらちよつと知らして貰はうかと思ひましてな」

「あら、ごらんになるんでございますか」

「はい」

「どうかと思ひますわ」

「なあに、遠くからこつそりと見ますから、先方には感づかれません」

「本當のお話ですの?」

とお孝ちゃんは呆れてしまつた。

「嘘はいひません」

「あら、まあ」

「見たからつて減るものぢやなし……」

「それアさうですけれど――。ぢや、電話をおかけします」

「それアどうもありがたう。ところで髪結さんはどの邊でせうかなあ」

「四谷ですの。東京でも有名なところですわ。みすゞ美粧院といへば大抵のものは知つてをりますわ」

「なるほど、四谷のみすゞ美粧院ですな」

「はあ、鹽町です」

「わかりました。それぢやお待ちしてをります。あゝ、それから、伜にはこのことは内密にしておいて下さいよ」

「まあ、どうしてゞございますの?見たつて減らない筈ぢやございませんか」

とお孝ちゃんは輕く皮肉つた。

「減りませんが壞れるかも知れません」

「ホホホ。壞れては大變でございますわね」

「うちの床の間へ飾るまでは、大事に取扱はないとね。第一、そツと覗いたりしては伜が承知しますまい」

「ホホホ」とお孝ちゃんは笑つて「それぢや明日あたり出かけますから、もしお逢ひしたらお電話を差上げますわ」

「ぜひお願ひします」

と新六氏は上機嫌だつた。

翌日は折惡しくも日曜で、旅島は朝からゴロ／＼寝轉んで新聞を讀んでゐたが、不意に

「あ、お父さん、野球見に出かけませう」

「ベースがあるのか」

「えゝ、帝法戰です。帝大と法政大學との試合です」

「ふむ。そいつア面白さうだ。一つ應援をやつてやるかな」

「ちやんと兩方の應援團がついてますよ」

と旅島は、球場で父が奇聲を發することを心配した。

「應援團は應援團、こつちはこつちさ」

「それがね。へんなことをいふと退場を命ぜられるんですよ」

「へんなことはいはん。堂々と應援する。郷里の大會では、わしが行かんと選手が淋しがる。應援歌なんか吹鳴つたつて何も役に立たんぞ。あれは八釜しいばかりで能がないて。わしはいつでもサード側にゐて、敵の奴は睨みつぶしてやるし、味方には百萬の力を與へてやる。あすこは一番よく利くところぢや。いつかも敵の球がパスして來たので、知らん顔して尻の下に入れておいてやつた。それでうちの方は一點の差で勝つたぞ」

「球なんか隠しちや困りますよ、お父さん」

「いや、隠すんぢやない。探してやるやうな風をして、實は出してやらんのぢや」

「同じことですよ」

「なあに、それ位のことはしたつて、ちよつとも構はん」

「困るなあ」

「よし。今日は一つうんと應援してやる」

と新六氏が腰をあげたところへドアをノックしてお孝ちゃんが顔を出した。

「あのウ、お電話ですけれど――」

アノお父さん野球見に……
出かけませう

新刊紹介

現代(十二月號)刻下の最關心事である、百億に膨脹した國信社會情勢、五・一五事件等の論文や今明日の文壇を語る座談會、後藤農相縦横談、三度彈雨を超えて(多門二郎)新渡戸博士のことども(信夫淳平)關税障壁を乗り越えて躍進又躍進の「日本製品新市場を視る」等多彩(五〇錢、東京大日本雄辯會講談社)

改造(十二月號)「社會の隔にすゝめる言論界」を巻頭に自由民權(平野義太郎)滿鐵改造案の波紋(大塚令三)切迫せるヨーロッパの危機等の論説、一九三六年を目標に列強は全生命を傾注軍擴に專念してゐる時、斯界の權威小堀金城、匝瑳胤次、平田晋作、櫻井忠温の諸氏が列強の戰備を解剖せしは時宜な讀物、文藝では直木三十五、菊池寛、片岡鐵兵氏等(六〇錢、東京新橋其社)

文藝(十二月號)學、劇界文壇の諸權威後援の下に谷英一氏脚色し半歳の苦心になる百三十枚の大作「源氏物語」を初め横光、小林兩氏の獨創的なドストエフスキイ研究、新鋭藤原氏の論説「主體的リアズムの精神」創作には、のどかな午後(正宗白鳥)ダンス(武田麟太郎)瀬山の話(梶井基次郎)等(五〇錢、東京改造社)

滿洲語速成講座(森川田嵩著)第一巻發音會話篇在滿二十年支那人子弟の教育に從事せし著者が多年の經驗により初學者獨習者のため懇切に講述、右脇に片假名を振り下方にウエード式發音記號を併用、會話は構成上入門、社交、家庭、實務の四章に分ち、滿洲事情を全般的に編入し練習と同時に滿洲の風習を會得出來る樣細心の注意を拂つてゐる(三六版三一一頁一圓三〇錢、東京新橋六丁目新橋書院)

論語私感(武者小路實篤著)孔子の言行録である論語の全體に亘り適當なる言葉を選擇し其の意味を著者のもつ該博なる知識と獨自の見解とにより深く吟味檢討す孔子の人間的情緒と氣息を充分感得することが出來る(四六版三七四頁、一圓三〇錢、東京神田岩波書店)

川柳

姉(一)　編輯局選

遼陽　中沼五福夫
冬衣裳姉から次へ次へ下げ
大連　月輝生
初めて姉の料理は間に合はず
大連　杉原可坊
ピクニック姉は妹邪魔になり
嫁ぐ日の姉は女王の格であり
小平島　梶山芳江
姉のこと聞けば弟うるさがり
嫁に行く姉に妹淋しまれ
姉の子を女房少々持てあまし
大連　和田一設
末つ子は姉の頬紅まれて見る
惡戯兒姉の似顔へひげをつけ
奉天　猪原光廣
結婚日只だ恥かしい姉の顔
大連　中山青天井
洋服の姉に悲しい太い脚
大連　江本羊羹
姉さんのちさうろたへる男客
秋の日も鏡と暮す若い姉
安東縣　中島清次
針の手を休めて出戻り太い息
秋雨へ三味ひく姉の唄淋し
山海關　小黒三原女
良縁を姉へ氣兼の生返事
姉さんの日頃にも似ぬ強意見
エプロンの姉へ悔悟の日が續き
山海關　田中糸子
亡き母に代りて姉が世帶もち
動作にも表はれて來る姉の聲
山海關　上倉都一
姉からの學資がさゞく舎監室
妹があればと惜しい派手な柄
遼陽　岸本微笑
新世帶姉被りに濾團扇
姉さんがあつて弟持てゝゐる
姉さんの外出弟待ちあぐみ

滿日柳壇課題

◇題　「カレンダー」「火」「視線」
◇締　十二月十五日(各題別記)
◇句　各題五句(住所氏名明記)
◇賞　佳吟薄賞を呈す
◇宛　本社編輯局川柳係宛

世界文化史大系　東京神田錦町一ノ一九新光社より「世界文化史大系」二十四巻の豫約募集が發表されたが東洋史西洋史の區別を撤し世界史として白鳥、村川、大類氏等史界權威者の監修で第一回の配本は「大戰後の世界」講和會議より日本聯盟脱退まで〆切は十二月末日、定價一册二圓八十錢

婦人公論(十二月號)▲古賀政男の結婚解消記、愛なき夫婦生活を棄てた博士夫人の手記▲山田わかの「女性よ常に愛情とともに」特輯「愛し得ぬ惱み」入選實話五篇、宿命的な人間生涯の僞らざる現實暴露的手記に訴する批判▲古賀政男の「結婚は破れたり」大藥尚子「博士夫人を棄てゝ」特選實話二篇▲「女給は若代」は斯く叫ぶ加藤若代、木村毅の「ラグーザお玉自叙傳」山内義雄の「大小説家バルザック」▲其他「冬季を利用した結核闘病法」「主婦の迎春準備心得帖」「眼、耳、口より觀た科學的運命判斷法」「千一夜物語」

満洲日報
十一月廿八日發行
發行人 鈴木 … 編輯人 … 印刷人 …
大連市 … 満洲日報社

中國の神聖な權力は民族性の基礎の上に

福建新政府の對外宣言

【上海二十八日發國通】福建獨立政府の對外宣言は二十三日附を以て英文で發表されたが、その内容は南京政府の外交政策を賣國行爲なりと攻撃したる後、左の如く述べてゐる

蔣介石の親日政策には反對する、親米、親國際聯策にも追隨するものでは無い、吾人は米人の中國に對する行爲を中傷せんとするものでは無いが、親米或は親國聯の結果は中國を國際協同管理にまで陷いれ、その害は蔣の親日政策に讓らざるは疑ひなし、吾人は中國の神聖なる權力は必ずや民族性の基礎の上に樹立すべきことを認め且つ蔣介石を打倒するは中國のみならず全世界の軍事經濟のためなりと信ず、何となれば蔣介石が日本の協助を得、中國の富源を獲得するに至らば世界大戰は免れ得ざればなり、國際平和の安全增進のため、吾人は列强が南京の蔣介石政府に金錢、商品、武器その何たるを問はず援助を爲さゞるやう警告すると共に、今後此種の借款締結されることあるも中國人及び革命政府は總てを否認することを聲明する

飛行機を購入し外人教官雇傭

福建政府の軍事工作

【上海特電二十八日發】福建新政府は國民政府の討伐軍に對抗するため英米佛獨各國から盛んに飛行機を購入し又外國人を飛行機の教官として傭入れてゐるが目下英米佛人三十餘名に上ると

【東京二十八日發國通】二十七日確實なる筋着の情報によれば、福建獨立運動の空氣は既に今夏醸生されてあつたもの、如くで、八月頃十九路軍の傭兵外人は最近三名に過ぎなかつたが、九月中旬陳銘樞氏が先般外遊せる際契約したものであると傳へられてゐるが、眞僞の程は未だ不明である、目下十九路軍には米國人二十三名、英國人五名、フランス人三名が先頃より香港上海方面よりの便船で十數名福建省に入り込み、又最近は米國亞細亞艦隊司令官が廈門に來港した、前後には米人の軍人將官十二名が廈門に上陸した趣だ、これら外人は聘用せられ軍事教育に(主に飛行教育)從事してゐる由である

西南五省聯合會議

陳濟棠氏各領袖招集

【香港二十七日發國通】陳濟棠氏は愈々態度決定の時期來れるを察し、本日湖南、雲南、貴州、廣東廣西の西南五省聯合會議を開催することに決し、各省軍事領袖に對し代表の派遣方を求むるの電報を發した、會議は來月上旬開催の筈

【上海特電二十八日發】廣東の陳濟棠氏、湖南の何健氏は何れも廣西派が福建獨立に策應することを恐れて樂昌において會見し五省聯合會議を開催することに決定した

福建は自滅 討伐不要

汪精衞氏報告

【上海二十八日發國通】汪精衞氏は今朝政務委員會において福建問題及び剿匪情況を報告し陳銘樞及び李濟琛氏の行爲は當國のため惡虐の極だが、袁世凱の帝制の如きもので久しからずして滅亡するならか大討伐の要し、江西赤匪の被害については近年江西省民の赤匪のため殺戮されたもの既に六百萬に上り、最近蔣介石氏よりの消息によれば匪軍は既に彈藥の三分の二を使ひつくしてゐるから肅清期も近いと述べた

中央委員連 福建に勸告

【廣東廿七日發國通】胡漢民、蕭佛成氏等中央委員は二十四日附を以て福建首腦部に宛て「速かに前非を悔悟して黨國に返れ」との意味の勸告電を發したのに對し福建首腦部は昨日連名で「國民黨の腐敗今日より甚だしきはなし、救助の途なし、新政權を自滅するに非ざれば徹底し難し」と返電を發した

共產軍省境に迫る

廣東側對抗準備

【上海特電二十七日發】共產軍の朱德、彭德懷は十九路軍の一部と共同して二十六日福建、廣東省境…

海軍の要求容認せば將來の財政整理至難

藏相の態度强硬を加ふ

【東京特電二十八日發】海軍豫算復活要求に對する藏相の態度は愈々强硬を加へ原案作成當時の確固たる信念のまゝ主計局よりの再査定案提出を待つてゐるが、高橋藏相がかくも强硬な態度をされるは昨年は組閣日なほ淺く圓滿な政治的解決により編成をしたが、本年は充分な調査と將來に對する見通しをつけ得た結果、昭和十年度には如何にしても根本的財政計畫の確立を痛感し、その前提として八年度に經常部歲入支出の均衡をはかり、即ち今回の大藏省原案は現在將來を通じ最善なりとの信念を得たことによる、復活要求に對し絕對的不承認態度をとる理由は、海軍の要求をそのまゝ容れるときは將來大增稅をなさねば財政の整理行はれず、ために產業資本を萎縮し中產階級を滅亡に導くことゝなる、國防の責任ありとせば、財政上の責任も重大視せねばならぬといふ重大決意によつたもので、これが緩和には相當の力を要するとみられる

建艦競爭をも誘發

藏相初志固持の一理由

【東京二十八日發國通】高橋藏相の復活要求に對する根本方針は今日迄は依然微動だにせず、意外の强硬的態度に各省を面喰はしてゐるが藏相がかくも頑强に初志を固持する所以は

一、將來の財政計畫と我國力の調和を憂慮する事

一、國防費の膨脹は各國間に建艦競爭を釀成し、ひいては戰爭の危機を誘發する懼ある事

等に基づくものであつて、特に財政論としては海軍の決定せる國防充實計畫は頗る尨大にして軍事費は實に十億圓を突破せる豫想以上の巨額なるものであつて、大藏省はこの計畫を國防作戰の見地から殆ど全的に承認したとはいへ、財政の現狀並びに將來の財政計畫確立上から豫算金額なその儘承諾することは能はず、且つ從來の計畫實體からこれを承認するの必要なしとして所謂單價の引下げを斷行して財政と國防の調和を企てたのであるが、若し海軍の要求せる如く明年度だけで單位引上げにより一億圓の復活を認めるとなれば、國防計畫全體としては五、六億圓を下らざる膨脹となるべく更に艦艇建造、航空隊增設の完成後には每年經常的に巨額の維持費を必要とする事となるのであるから、これらの諸點を考慮すると、若し海軍の要求をその儘認める限り將來の財政計畫は巨額の增稅を以てするも殆どその確立の見込が不可能となるのである、財政の全責任を有する大藏大臣は勿論、財政に通曉せるものは何んとしてもこの財政…

政治的折衝成立か

六千萬圓以上承認せば

【東京二十八日發國通】海軍省の豫算復活要求については二十七日も午後藤田次官が自ら大藏省に赴き黑田次官と會見、海軍側の主張を詳細に說明して諒解を求めた、海軍側では事務的交涉においても飽くまで一億二千八百萬圓の復活を要求するも、大藏省側の査定額が全然不明なるため第二段の對策を立てられず、大角海相の政治的折衝に多大の期待をかけてゐるが再査定額が六千萬圓以上であれば歩み寄り可能と見る向きが多いがそれ以下であれば妥協は頗る困難の模樣である

三相懇談

けふ閣議前

【東京二十八日發國通】海軍豫算復活要求に對する大藏、海軍兩省の事務的折衝が行詰りとなつたので、首相は二十八日閣議前に午前九時五十分より高橋藏相と官邸で會見、高橋藏相の意見を聽取し打開策につき約四十分に亘り意見交換の結果、首相は十時二十分大角海相を招き高橋藏相の意見を傳へ海軍側の考慮を求めた、この結果愈々高橋、大角兩相の直接政治交涉に入る事になり二十八日午後一時より右兩相の會見が行はれ安協困難な時は齋藤首相が乘出す事になつたが、右會見により海軍豫算は大體解決するにあらずやと見らるゝに至つた

故意に收入の激減を主張

北鐵蘇聯側首腦

【ハルビン二十八日發國通】最近に至り一九三四年度の北鐵の豫算編成に當つて、蘇聯側首腦部は故意に北鐵收入の激減的な數字を並べてゐるが、一九二八年七月より十二月に至る下半期の收入は三、二一六、二千金留、同一九二九年同期の收入は三、六四九、九千金留であつたものが、一九三〇年に入つて僅かに一、八九三、五千金留に過ぎない狀態となつてゐるの危機を干犯する事を得ないといふのが高橋藏相始め財政當局の現狀死守論を固持する根據である

英武官招待

【新京電話】熱河視察を終へて二十七日午後七時半歸京した菱刈關東軍司令官は二十八日午後七時よりヤマトホテルに滯京中の英國駐日大使館附武官ヂエームス大佐及びプリムステリー少佐を招待する筈である

鐵路局の廢合は漸進主義で行ふ

鐵路總局の根本方針

【奉天電話】鐵路總局は奉山、瀋海その他の各路局を統制し人事關係に對する發表を行ふため連日會議を行つてゐるが、各路局の廢合は先づ各局の有する特異性を調査することが先決問題とされ、特に運轉と旅客貨物の取扱規定の統制を遂げた後現在の吉海、瀋海、奉山、四洮、洮昂、齊克、呼海、吉長、吉敦、圖們、拉賓、打通の合線を四局乃至五局により聯絡を各理化する方針である、その廢合は漸進主義をもつて行ふ意向で兎に角新線の敷設により人事行政に重きを置き鐵路總局としては全滿的の交通機能を發揮し、その本來の使命を遂行する根本方針を確立し既に本社の決裁を得た鐵道部より

二百名の總局轉出者の人事配置とその刷新に主力を注ぎ、その完璧を期するものとして下津總務處長を始め人事科長その他關係首腦者は協議を進めてゐる、なほ宇佐美總局長は目下大連に滯在中で少くとも三十日までに歸奉し各線に配置する人事を決定するのと見られてゐる

廣田外相の"日・米不戰工作"

昨夜官邸で懇談會

【東京二十八日發國通】日米不戰主義の確立を以て一九三五年の軍縮會議を中心に想像される國際危機を突破すべしとなす廣田外相は二十七日午後七時半より外相官邸で日米懇談會開催した、出席者外務省側廣田外相、重光次官、東鄕歐米局長、天羽情報部長、森下亞細亞局第一課長、米國側グルー大使、ネビル參事官及び在京新聞通信特派員四名として先づ外相より險惡なる空氣に蔽はれた日米關係の打開は兩者間に蟠まる左の如き諸問題の解決にあり

一、太平洋防備制限協定の擴大强化

一、兩國民の不安除去と友好關係增進のため親善使節の交換及びこの目的達成に有効なる公式を決定すること

一、日米建艦競爭問題等の問題を中心に各自の立場より自由に意見を吐露し懇談を重ね、十時半散會したが、當夜の會談內容は絕對に外部に洩さぬ約束として居る程で相當突込んだ質疑應答が試みられたものと想像され、廣田外相の日米不戰工作は一歩一歩効果を擧げつつあるものと見られて居る

帝國政府は飽迄不干涉主義

わが外務當局の見解

【東京二十八日發國通】福建獨立政府樹立は支那政局に一大波紋を投じ南京政府の成行き如何によつては鼎の輕重を問はれんとする形勢にあるが、福建の新政權も獨立を聲明、國旗を制定し形式的に新政府の體樣を整へつゝあるも、廣東の陳濟棠氏が未だ洞ケ峠を下らず、加ふるに軍資金其他の點においても到底蔣介石氏と實力的に拮抗する立場にあらざるため目下裏面にあつて苦慮しつゝある模樣である、二十七日其筋への情報によれば福建政府はこの點を考慮の末英米を始め我國にも何分の援助を乞ひたき旨各方面を通じて申込み來り反響を打診しつゝあるとし、新政府のスローガンを見るに、蔣介石打倒を第一とし、定石の抗日は御座なりに列記してあるので豫かじめ斯かる事を豫期した苦心の跡が窺はれるが、右に關して外交當局は二十七日左の如き見解を表明した

帝國政府は曩の聲明の如く支那に如何なる事態が起らう共、我權益、居留民の生命財產が危殆に陷らざる限り決して一黨一派に偏することなく不干涉主義を持するものである、福建政府が我國に援助を求め來つた事實は聞いて居らぬが、假令あつたとしても此の方針通り成行きを靜觀するものである

福建の對日借款說

中央側のデマ

【香港二十八日發國通】二十五日の西南政務會議は福建獨立政府は日本に對し二千萬圓の砂糖借款を提議せりとの情報を重大視し、福建に打電警告したが、右借款說は福建新政權と日本を結びつけ、新政府を孤立に陷れんとする中央側の惡辣なる奸策と見られる

僞政府爆擊

中央傳單を撒布

【南昌二十八日發國通】蔣介石氏は連日飛行機を福建に飛ばし數日内に僞政府を爆擊するから速かに中央軍に歸來せよ、然らずんば玉石共に燒かれるであらうと認めた傳單を多數撒布してゐる

…に現はれ、南下の勢ひを示し廣東軍は梅縣方面に兵力を集中してこれに對抗中であると

東洋平和のため日支親善が必要

當分は奉天に居を構へる

野人となつた李際春氏語る

【錦州特電二十八日發】編遣委員會を解散して全く一介の野人となつた前委員長李際春氏は二十七日午後二時五十五分錦縣驛着列車でヒヨツコリ唐山より來錦、驛前福順棧に小憩夕食を濟まし同夜十時四十九分發列車で奉天へ向つた、氏は往訪の記者に左の如く語る

編遣委員會は大連會議の約定に基き期間の三ケ月が經過し中立地帶の治安亦回復して自分の目的も漸く茲に達成されたので今回圓滿裡にこれを解散した、もとより私は政治的に何等の野心も無いが、然し支那本國に內亂でも起り著しく治安が亂れるやうなことでもあれば何時でも乘出して行くであらう、私は徹頭徹尾平和でありたい、編遣委員長になつたのも實はこの念願があつたからである、だから東洋平和のためには全亞細亞民族が舉つて結成し、就中民國と日本は唇齒輔車の關係にあるのだから、兩國は互に親善提携し國民と國民も確かり握手して行かればならないと思つてゐる、元來民國人は文化の程度も低く世界の大勢にも疎いから貴國人は好き指導者となり且補佐役となつて飽迄面倒を見て貰ひたい、私は當分奉天に居を定め家族も呼び寄せるつもりであるが、一度新京にも行き更に滿鮮を繫ぐ新線に依つて北鮮方面にも旅行して見たいと思つてゐる(寫眞は李氏)

ばいかる丸

廿九日午前八時二十分大連港外着の豫定

人事

▲大藏公望男(貴族院議員)二十八日旅客機にて東京へ
▲村尾義勇氏(三菱重役)同上
▲河本大作氏(滿鐵理事)廿八日午前七時四十分着列車にて歸連
▲酒井碩二氏(瓦房店警察署長)同上來連
▲大谷和三郎氏(奉天副領事)御眞影を捧持し同上
▲マルコニー氏(イタリー侯爵)一行同上來連
▲田中千吉氏(元大連市長)同上
▲草間茂登氏(若草山觀測所長)同日午前九時發はとにて新京へ

蛇角

◇
海軍浮べば大藏沈み、大藏浮べば海軍沈む。
◇
國防か、財防か、手に汗握らす豫算會議の浮沈。
◇
國防重くして財布輕し。
◇
今度は日福砂糖借款、逆宣傳も斯うなると甘い、甘い。
◇
捕へて見れば税關吏、實は捕へて見ればオヤヂ也、ハテナ?。
◇
珍說、產婆同士の夫婦喧嘩。
◇
毛脛四本包みかれたる毛布哉。

社員會の改組案

三十日委員會に附議

滿鐵改組問題について滿鐵社員會においては草案中の社員會案に總章委員會において漸く完成をみたので、三十日常任幹事、各役員及び沿線をも含めた聯合會長を招集し特別委員會を開催し改組社員會案の草案について檢討し、全員一致決議を得た上これを社員會案として直に正副總裁の手許に提出する

文章修正終る

滿鐵社員會の獨自案は二十八日文章の修正も終つたので二十九日若しくは三十日ころ重役團に提出することゝなつた、なほ特別委員會は提出と同時に幹事會に提示して諒解を求むる筈

女の部屋 (23)

林芙美子 作　一木淳 畫

眼・(二)

玄關先には果物籠を提げた秋山が立つてゐた。智子は彼を部屋に招じ入れると幸の處に行つて秋山が來たから茶を入れてくれる樣に頼んだ。

――あの方なんだつてこんなにちよいちよい見えるんでせうね?

――妾、退ける時頭が痛いつて云つたもんで見舞ひに來て下すつたんだわ。

――だつて智子さん、普通だつたら會社のタイピスト風情が一寸頭が痛かつたからつて態々主任さんが見舞に來られるなんて事あるもんですか。

――……

――妾にはあの方どうも……惡氣はおあんなさるまいけど、輕薄らしくて信がおけない樣な氣がするんですよ、あんたもまだ若いんだから要心してお交際願ふ樣にね……

――えゝ、判つてゝよ、妾だつて實は迷惑に思つてるのですもの

――だからさ、表面に出して迷惑がつたりすると心の惡い上役なら又困つた事になるのだから……

幸は出て行く智子の成熟しきつた後姿を不安さうに眺めた。

秋山は本箱の處に行つて背文字を一つ一つ眺めてゐたが足音に振り返つて

――僕は又、貴女は寢てらつしやるとばかり思つて來たんですよ

――大した事ないのですわ。

――そりあよかつた、寢こまれて、事務所を休まれちや大變だからな。

――少し位の不快で仕事を怠けたりはしませんわ。

――いやれ、仕事を怠ける怠けないの問題ぢやなくて、貴女が居ないと僕が困るのですよ。

智子は探る樣な目で男を見た。不眞面目にそんな事を云つてるのではない事は、心持微笑んだ彼の目が物語つてゐた。天氣の挨拶でも交す樣な自然さでそんな事を云ふ男が智子には一寸氣になつた。

幸が挨拶をして退つて行くと、秋山は惡戯じみた眼で彼女を追ひながら、小聲で

――僕あ、あの婦人に敬遠されてますね。

と云つた。

――屹度貴女の紹介が惡いんぢやありませんか?

――そんな事……

――貴女は僕の事、少くとも不快な奴とは思はないでせうね?

――いゝえ

――そんな事思はないで下さいよ。僕是で失禮します。今後永く來られる樣に、その代り早く引きあげますよ。

――折角被居つたんですから……

――病氣見舞が口實だから永居は禁物ですからね。

秋山は快活に笑つて立ち上つた彼が歸つて行くと智子は急にがつかりした樣な氣になつた。始めの惡い印象が段々薄らいで行く。むしろあけつぱなしな、底にも何にもない男ではないかしらと云ふ氣がする時もあつた。

其の後も彼は時々やつて來ては十五分か二十分宛位話してさつさと歸つて行つた。そして來る度に餘り金目のものではないが、小氣の利いた手土產を忘れなかつた。

=得意のリトヴィノフ氏=

【ニユーヨーク發】唯一の社會主義國家ソウエート・ロシアと資本主義國家の代表アメリカ合衆國の握手＝この最近外交史上における最大の歷史的事件のソ聯側代表外務人民委員長マキシム・リトヴィノフ氏は政府當局及び多數關係者、新聞記者團の歡迎を受けて去る十一月七日、ベレンガリア號にて堂々米國に乘り込んだ、寫眞はベレンガリア號サロンにて記者團に聲明書を發表するリトヴィノフ氏

皇后陛下御着帶式
けふ古雅莊重な御儀

【東京二十八日發國通】皇后陛下には新宮樣御誕生を一ケ月後に控へさせられ宮中では戌のこの日最き思召を以て除喪遊ばされ 天皇、皇后兩陛下出御の下に皇室親族令によつてゆかしき御着帶の儀を行はせられた、この朝八時四十分御帶親授の元帥宮殿下の御旨を帶びた小禮服の稻垣別當は白の鳥の子で包んだ蒔繪の衣箱に御進獻の御帶を納めて奉じ參內九時廣幡大夫を經て皇后陛下に奉獻、かくて十時御帶を賢所三殿の神前に奉安し御祭典を行はせられ再度御帶を御內儀に奉還本儀に入つた奧御座所には通常禮裝の天皇陛下に引續き古代色ゆかしき桂袴御裝をおすべらかしにあそばされた皇后陛下にも出御遊ばされ十一時湯淺宮相、鈴木侍從長、佐藤侍醫頭以下別殿に侍立する中を廣幡大夫は 天皇陛下の御前で竹屋女官長を經て御帶を皇后陛下に進獻すれば竹屋、津輕兩女官が御介添へ申上げ滯ほりなく御着帶遊ばされ十一時二十分古雅莊重を極めた御儀を終らせられた

新興滿洲國の文化發展に驚いた
けさ驛頭盛んな出迎を受けて
無電王マ侯夫妻來る

形なき科學の聲で宇宙に挑戰、明るい凱歌を奏した無電王マルコニー侯夫妻は憧れの東洋への旅路にその足跡を「東洋に生れた新しい國」に殘すべく、初の滿洲入りをした

科 學の巨人は生彩を放つて生れ出たマンチユウコウに對して「盛り上る生々とした力を感じる」とその輝かしい發達ぶりにまづ驚歎の聲を洩したが、奉天における官民の招宴を受けた後平津への途、旅大を訪れるため二十八日午前七時四十分着列車で來連した、どこまでも科學者らしい重厚さと英國型の上品な物腰、南歐の香高い花の如く麗しい夫人デ・マルコ秘書、ヌンチヨ秘書、東道役の大倉組原忠道氏等と共々山內電々總裁、八田滿鐵副總裁、御厨外事課長代理、御影池民政署長、小川市長等多數の出迎裡に靜かにプラットホームに降り立つた

小川市長令孃壽子(一〇)さんが可愛らしい手で

花 束を夫人に捧げれば夫人はニッコリ、ほゝ笑みかける、南歐と東洋の完全な握手である、ヤマトホテルに投宿、記者團との會見に快く語る

滿洲に對する初印象と云つても全く通り一遍のものだが、一番嬉しく愉快に感じた事は滿洲文化の發達してゐる事でむしろ意外に感じた、何處となく新興の力がもり上つてゐる樣だ、奉天で色々な人の集りに招かれたが最も印象づけられたのは丁鑑修氏の立派な抱負と意見で、あの意氣あつてこそ滿洲の前途は洋々たるものであると信じる、去る九月二十一日ジユネーヴを出發以來アメリカ各地を廻り、殊にシカゴで開かれてゐた博覽會ではマルコニーデーが行はれそれに列席、ノース・ウエスタン大學からLLD名譽章を貰つたり各地において色々

歡 迎されたがそれにも增して喜びに滿たされたのは東洋の君子國、ニツポンの姿をまのあたりに見た事で自分の生涯の思出の種となるであらう、御承知の通り我國はフアッショの國だが、ムッソリーニは非常に偉い男だ、資本階級と勞働階級を一つに纏め上げた腕前は流石に偉大なものである、旅大の見物が濟んだら二十九日の船で天津に渡り平津を見て上海に出て印度洋からスエズに拔けて一月中旬迄には本國に歸る豫定である

さういつて開いた襟元にはフアッショのバッヂと、さきに我國より贈與の輝かしい勳一等の略綬が、巨人自身を物語る樣に燦然としてゐた、一行は午前十一時半、自動車で旅順における午餐會へ出席すべく出發した

旅順で午餐會
白玉山に參拜

マルコニー侯は廿八日午前十一時半關東廳高田囑託の案內で大連出發旅大南道をドライヴし午後零時半長官々邸に到着かくて設けられたマルコニー侯歡迎午餐會は同侯夫妻を主賓としてマ侯秘書マルコニー氏、大倉組長、原、杉村兩氏、山內電々社長、關東廳側より御厨外事課長代理、野田工大學長、藤井遞信局長、高田囑託、飽田理事官等出席の上開かれ午後一時過和氣藹々裡に終つたが一行はそれより白玉山に上り納骨祠に參拜次で博物館を見學し午後三時星ケ浦ヤマトホテルに引上げた

ラジエーターを自分で調節
今夕は長平丸を檢分

◇…科學の巨人無電王マルコニー侯のおとづれは冬の滿洲に明い一脈の華やかさを添へ、サイエンスの世界に憧れをもつ若人達を昂奮させてゐるが、この無電王の人となりを如實に物語る二つの挿話——

◇…二十八日大連到着と共に歡迎の握手攻めに會つたマルコニー侯夫妻はヤマトホテルに投宿すると共に旅の疲れをいやすべくしばらく憩んだが部屋に入つたマ侯はボーイに命じてスチームの調節器を取り寄せ自ら適當な溫度に調節してそのまゝ靜かに十一時迄休養ホテルの人達に「流石は一寸した事にも無電王らしい反面をチラつかせる」とその無造作と熱心ぶりに驚歎してゐる

◇…今一つマルコニー侯の好みを傳へるにふさはしい話は曾て八百噸の帆船で大西洋を渡り切つた經驗と手腕は船に對する智識の素晴らしさを思はすが從つて船室なぞも自分の好みとピッタリしてゐない場合には神經を尖らすが二十九日天津への乘船長平丸の船室に對しても仲々やかましく二十七日午後四時か五時頃自ら船の檢分に出かけると云ふ熱心さ、その上氣に入られば再度奉天に引返して奉山線經由北平入りをするさ

大連驛頭の無電王マ侯夫妻

新春早々に着工
滿洲上海兩事變の記念御府

【東京特電二十八日發】滿洲、上海の兩事變記念のため宮城吹上御苑內に御府建設の御沙汰があつたがその後宮內省に於て聖旨に基き企畫中の所御府は木造二階建、總延坪百五坪、中記念品陳列場坪數は階上五十坪、階下三十坪場所は御苑內にある建安府御休所跡で經費六萬圓に決定したが新春着手し秋までには竣工の豫定で御府名は親く天皇陛下より賜る由である

稅關吏の密輸事件
人絹の密輸も暴露
沙河口署に召喚取調

二十五日沙河口驛小荷物係の第六感から圖らずも發見された沙河口驛稅關出張員の醜事件は引き續く海關關係者の瀆職問題に當事者は大きなセンセイションを起してゐるが、探聞するに同驛稅關吏は先に同樣手段に依り人絹類多量を輸送してゐた事實も暴露されるに至つたので、沙河口署保安係では徹底的に取締るべく二十八日午前中關係者を同署に召喚取調べを開始してゐる、同署藤本保安主任は語る

大衆の荷物を取締る任に當つてゐる稅官吏が、いやしくも自己の職權で斯くも多額の密輸を企てんとしてゐた此の怪事實に對して自分は嚴正なる態度で調べを行つてゐる次第です、然し何分當事者が滿洲國の官吏である關係上これを滿洲國の手に渡すか或ひは關東廳の密輸法令に依つて取りさばくか目下內容及びその間の事情調査中です、兎も角此の樣な不正は堂々と明るみに出し官吏たる以上もつと仕事に忠實であらねばならぬと思ひます

捕へて見れば親
制服稅關吏の密輸でない
稅關長、監視部長談

滿洲國稅關吏を繞つての醜事件に關し福本稅關長及び矢田監視部長は左の如く語る

當日そのやうな事件は確に有りました、今のところ調査中ですが、現在判明してゐるところでは「捕へて見れば親だつた」といふ情ない事件で、子が親に利用された態になつてゐるらしいのです、決して制服の密輸ではありません、事件の渦中に捲き込まれた尾本(假名)君といふのは非常な親孝行で母親は赤十字病院に入院してゐますが勤務が終ると直ちに病院に行つて母の看病をしてゐるさうです、二十五日に尾本君の父親が奧に行く時尾本君も父親を見送るべく沙河口驛に行つたのです、當時沙河口驛にゐた稅關吏は勤務個所が違ひこそすれ稅關吏制服を着た者の父親といふので難ひよく調べなかつたし、また人情として調べにくかつたのでせう、その點は充分責任を感じてゐますところが後で驛員の者が怪しいと稅關吏に注意してくれたので直に調べたところ密輸と發覺したのですが、注意を受けてから再調査したといふもの、摘發は矢張り稅關吏が行つたもので稅關吏が共謀したなどといふやましさは一つもありません、またこの事件のため決して拘込運動などをしてゐませんし、財政部の人が奔走したなどの事實はありません、驛員の話ですか、あれは大分感情に走つてゐるやうですから辯解の限りではありません

"後家の善吉"御用
未亡人を專門に狙ふ
桃色ギャング

「後家の善吉」と異名を取つた桃色ギャングにつけ狙はれてゐますと去る二十五日朝大連署司法係春日刑事部長の私宅へ訴へ出た女性があつた、右は市內若狹町濱口ミヨ(四〇)といふ未亡人で最近鍛屋の主人だといふので親くなり懇意を結んだが、最後ギャングに早變りし金錢の無心を吹きかけ金を出さぬと短刀を突きつけて「殺してやる」と脅迫するので恐ろしさの餘り訴へ出たといふのであつた

同刑事は直ちに善吉を取押へて取調べると彼は大阪市高槻町字野田三五五生れ住所不定橋長善吉(五一)といふ前科八犯の強か者で未亡人と見れば言葉巧みに近づき同樣手段で金を捲き揚げてゐる事實が判明、二十七日身柄を拘留し被害者餘罪についで取調べてゐる

同人は未亡人から捲き上げた金で紳士風に服裝を整へ常に賭博を常習としてゐたものであるが春日刑事部長から「いゝ年で何事だ」と一喝されるや彼は「旦那あの道ばかりは年齡でゆきませんよ」とふてぶてしく構へてゐた

女同士が十五年間も夫婦生活を營む
痴話喧嘩から心中騷ぎまで
產婆の家の秘密暴露

產婆が助手を相手取つて提出した一萬數千圓の橫領事件の取調べから女同士が十五年間も夫婦關係を結んでゐたといふ珍しい女二人の

變態 生活の內幕が曝け出された——市內加茂川町二五番地產婆草部ナツ(五〇)は助手の原口ハツヨ(四〇)=以上假名=を相手取り去る二十六日橫領の告訴を大連署司法係に提出した、訊問係山口警部補は二十七日より告訴人及び被告訴人を召喚極秘裡に取調べ二十八日午前中には證人として產婆吉見ウメ(三八)氏外數名を召致し取調べてゐる

ナツは明治四十年から大連で產婆を開業し相當斯界に知られた人であるが、大正九年春、當時監部通鈴木醫院の看護婦を勤めてゐたハツヨを雇ひ入れ、爾來產婆助手及び會計方面を委せてゐたが

獨身 女性二人切りの生活はだんだん畸形的なものと化してゆき、同棲間もなく二人の間には世にも奇形的な夫婦關係が結ばれたのだ

即ちナツが夫でありハツヨが妻といふ立場に自然置かれるやうになり、夫婦の間には仲睦しいものがあつた、ところが二、三年前から夫婦の愛情に龜裂を生じて爭ひの絕え間なく去る七月の或る日二人はリゾール心中を企てたこともあり

ナツの歸りが遲いといつてハツヨが嫉妬の情炎にかられて西洋剃刀でナツに斬りかゝり雙方指に負傷を受けたこともあつた、また去る五月十五日にはナツを風呂場に監禁し

出刃 庖丁で腕を刺し鹿澤醫院で手當を受けた事實もあつて遂にナツはハツヨの狂暴性に愛想を盡かし、それにハツヨが會計を任せられてゐるのを幸ひ、天田順記外數名に對し數ケ月の賃金を無斷でなく、そのほか約一萬圓の使込みをしてゐる事實が判明したので、夫婦別れをしようと漸く密つて告訴に及んだものである

右の事實は何れも告訴狀によるものであるが、同家に女中をしてゐた野田チサコ(現在大內醫師方女中)さんの如きも餘り激しい夫婦喧嘩に逃げ出したほどであると語つてゐる

明朝入營兵上陸
御用船綾葉丸で來滿

友邦滿洲國の鎭めとして沿線及び北滿各地の邊境に霜を踏み夕陽を浴びて治安工作に當るべく新しく選ばれて駐滿部隊に入營する〇〇〇名は既報の通り三日間に亘つて來滿するがその第一陣〇〇〇名は御用船綾葉丸で二十九日早朝入港午前九時頃上陸の豫定である

けさ白衣の勇士來る

熱河聖戰北滿討匪行に偉勳をたてた小立中藏軍曹以下五十五名の白衣の勇士は二十八日午前六時二十分多數官民に迎へられて大連驛に凱旋し直ちに自動車にて衛戍病院に向つたが三十日午後四時出帆の照國丸で內地へ凱旋の豫定である【寫眞は衛戍病院で】

石田侍從武官
けふ山海關へ

【錦州特電二十八日發】來錦中の石田侍從武官は二十八日午前六時十分錦縣驛發列車で出發、同十時四十五分山海關驛着、日滿兩國官民多數の出迎へを受けて駐劄部隊に到り坂本少佐以下將兵に聖旨令旨を傳達し午後一時二十分同地發同七時三十分着臨時列車で歸錦なほ侍從武官は二十九日飛行機により朝陽、凌源に到着の上同地駐劄の我將兵に聖旨令旨を傳達し承德に到り〇〇隊に對し同樣聖旨令旨を傳達の筈である

大連神社月次祭

來る一日の大連神社の月次祭には氏子代參當番町連鎖街商店區の氏子役員參列の上午前十時より月次祭典を執行する

練習艦隊幹部

來る十二月三日より旅大を訪問する帝國練習艦隊の主要職員は左の諸氏である

▲司令部職員 司令官海軍中將松下元、機關長海軍機關大佐野村將三、軍醫長海軍々醫大佐堀田愼之、主計長海軍主計大佐桑原憲、參謀海軍中佐多田武雄、副官海軍少佐藤野寬、參謀海軍機關少佐宮崎四郎、司令部附兼參謀海軍少佐鮫島實直、參謀兼副官海軍大尉城野喬

▲淺間職員 艦長海軍大佐太田泰治、副長海軍中佐道野清、航海長兼分隊長海軍少佐梶原季義、砲術長同重永主計、運用長兼分隊長同高島三治、副砲長兼分隊長同角田光揚、機關長海軍機關中佐蔦田健六、分隊長海軍機關少佐石松祐雄、軍醫長兼分隊長海軍々醫少佐本間正人、主計長兼分隊長海軍主計少佐荒木進一

▲磐手職員 艦長海軍大佐原清、副長海軍中佐京鹿龍之介、航海長兼分隊長海軍少佐瀧谷清見、砲術長同高田榮、運用長兼分隊長同中島新太郎、副砲長兼分隊長友成潔、機關長海軍機關中佐三浦盛衛、分隊長海軍機關少佐赤羽龍熊、軍醫長兼分隊長海軍々醫少佐小林滿男、主計長兼分隊長海軍主計少佐舞田親二

逃避行の露人

二十七日午後一時第一埠頭三番バースへ入港した貨物船天海丸でシテンベル([illegible])レエシエンコ([illegible])ボローフ([illegible])クズミン([illegible])の四名が露領沿海州プロストンの漁場から脫出して來連した

秋季巡回施療成績

日本赤十字社大連支部は先般秋季巡回施療を行つたが、成績極めて良好で總患者二千九十七名投藥延人員七千九百八十三名といふ大多數に上つてゐる、これを內譯すると左の如くである

▲胃腸病六二五名▲皮膚病六二八名▲眼病四〇五名▲呼吸器病三六三名▲外傷及その他七六名

恩給々與規則改正

【東京二十八日發國通】本日閣議は午前十時四十分開會恩給々與規則改正の件を決定同十一時散會

天氣予報

廿九日 南西の風晴一時曇

滿潮(午前八時五分 午後八時四十五分)

干潮(午前一時五十分 午後一時五十五分)

各地溫度 廿八日午前十一時

大連 五 奉天 〇、一

旅順 五 新京 〇、三

營口 二 新義州 〇、一

今日の小洋相場(十一時半)

金百圓につき百二十一圓五五錢

善鬼惡鬼 (272)

平山蘆江作　刈谷深隍繪

月下の勝負（11）

「先生、いけません。五郎どの、とんだ事をする人たちだ」

玄六は兩手に木劍をかゝへて、尻餅をついてゐる。

「大丈夫、一寸手前だ」

少貳が云つた。

「此勝負、斬られた奴より、斬つた奴の方が負けだ」

五郎が云つた。

拔身をつけながら、二人はぢりぢりとまはつた。

「車澤氏、好いことを云はれた。斬られた奴より斬つた奴の負けとは面白い言葉だ。安心せい、玄六」

「安心といへば安心だが……」

「勝負の見わけは一寸手前だ。切先が一寸手前でとまるかとまらぬかで、勝負はきまる。行司を頼む」

五郎もいつた。勝負の双先をつき合せてゐる二人は悠容として迫らぬ餘裕と寸分の隙もない氣合とが合して、而も、互に切先から凄い火花が散つてゐるのだが、行司に立つた玄六の方が、ハツハツと迫る息づかひで、足許も定まつてゐなかつた。

「玄六」

「行司しつかり」

二人が云つた。

「へイ、大丈夫です」

「何が大丈夫なのだ」

「一寸手前でござるぞ」

「へイ、大丈夫です」

ぴつたり合つた切先は、まるで、膠でくつつけられたやうに動かなかつた。その繋ぎ目の間から、ちらちらと光りものがする。

二人の目と目も、見えぬ糸で宙に結ばれたやうだ、そして結び目に青白い光りが焔のやうに燃え立つてゐる。

梟も啼き聲をしづめて了つた。

樹の間を走つてゐた月も、いつか足をとめて、二人の頭上から、この勝負のなりゆきを見守つてゐるやうに思はれた。

「ヤア」

「ハア」

化鳥聲が双方から二度づゝかゝつた。

足はぴつたりと大地に根を下してゐる。

「先生」

玄六が悲鳴をあげた。

少貳は答へなかつた。

しんと靜まりかへつた池上の山中、今は風さへもなりをひそめた。

「五郎どの」

玄六が泣聲を出した。がたがたふるへはじめた。

「怖ろしい、怖ろしい。拙者はどうすればよいのです、先生、五郎どの」

到頭、玄六はべつたりとすわりこんで、兩手で目を伏せて了つた。

「玄六」

「玄六どの」

五郎も少貳も一緒に呼びかけた。

今度は玄六の方が返事をしなくなつた。

あとは、ひつそりとしづまりかへつた。何の聲も、何の音もない。月だけが皎々と照して、兩刀の切先、相迫るところだけに、青白い焔がちらついてゐた。

「ヤア」

「ハア」

化鳥聲が、あたりの樹を、ぶるぶると慄はせるかと思はれた。

突然、五郎が呼んだ。

「少貳どの」

「五郎どの」

すぐつゞけて、瀬田も呼んだ。

「此の儘では濟まされまい」

「うむ、どうにもならぬ」

「是非に及ばぬ事でござるなア」

「御尤もです」

「では、おたがひに御免」

「心得ました」

尻餅をついて、氣を失つたやうな姿ではあつても、聲だけは聞えてゐたらしい。玄六がこの時、頓狂な聲をあげた。

「とんでもない。兩先生、どうしやうと仰しやるのだ。先、先生」

坐りこんだまゝで、二つの切先を、はらはらしながら見上げてゐる。

切先と切先はいよいよひらめきはじめた。

黒衣の處女
ウイーク・テイーレ作品　映樂館上映

名畫「制服の處女」で一躍有名になつたドロテア・ウイークとヘルタ・テイーレの共演のドイツ、トビス映畫の「制服の處女」と同樣同性愛を扱つた作品であるが、今度は同性愛に信仰が絡ませてある、監督は「制服の處女」の助監督フランク・ウイスバー ストオリは素朴な處女アンナ（テイーレ）の奇蹟を中心として展開され、女地主のエリザベート（ドロテア・ウイーク）が生れ乍らの「足なえ」がアンナの出現によつて癒され、彼女を狂信し熱愛する同性愛と信仰を描いたもので原名は「アンナとエリザベート」

前半ではアンナが奇蹟を行ふ黒衣の處女として心ならずも村人から扱はれてゐる姿と一方「足なえ」の女地主エリザベートの我儘な生活を對立し、後半奇蹟になつて結ばれた二人の處女の微妙な交渉を描いた構成は奇蹟を骨子として面白く組立てられてゐる

ウイスバーの監督手法は終始熱のある眞劍振りを示してゐるが前半では讃美歌が聞えて來てエリザベートの心の動きを並木の移動で表現したところが優れてゐる

後半ではエリザベートとアンナの愛情の扱ひ方が珍しい技巧で描かれてゐるのが注目される外はエリザベートのドロテア・ウイークの熱演が一切を擴淩つてゐる

即ちアンナを追ひかけて足が立つ所謂奇蹟の場面からアンナが奇蹟の處女でないことが暴露されアンナアンナと泣き叫んで狂亂し絶望する狂信と愛着の姿を素晴らしい演技で押切つてゐる

ヘルタ・テイーレのアンナ役は素朴な黒衣の處女の姿をよく摑んで無心に祈禱するところなぞは特別な味を見せてゐるし「制服の處女」とは二人の立場が反對であるのも面白い

出征記念演藝會

櫻川宇太助が日露役出征三十年記念演藝會といふのを二十九日午後六時から大連ヤマトホテルで左の番組で開催する

音曲噺櫻川宇太助▲滑稽漫談白藤六郎▲江戸小唄淡月光司糸田村てる枝▲出征想出物語宇太助▲義太夫みどり竹本旭勝▲芝居話宇太助

協和會館映畫『黒衣の處女』

大連滿鐵社員倶樂部主催の映畫會を來る二十九日午後六時半から協和會館で開催、上映々畫は新興キネマ村田實作品「蒼春街」及びドイツトビス映畫「黒衣の處女」で會費五十錢、會員外七十錢である

うわさ話

常盤座の「戰場よさらば」は昨日限りで今日からリチヤード・バーセルメスの「ブレナー博士」とカーボイ劇「沙漠の遺産」で、階下三十錢▲映樂館は豫定を早めて明日から「黒衣の處女」を阪妻の「燃ゆる富士中篇」と組んで上映▲「黒衣の處女」は「制服の處女」を喋つた白藤六郎君が今週に引續き特別解說する▲ツラナ舞踊會では來る十二月三日に第一回發表會を開催する

低資移管問題 輸組側強硬に反對

高田氏の專斷を攻撃

事の意外に滿鐵側も頗る憤慨

滿洲輸入組合に對する大藏省の低利資金百五十萬圓は既に鮮銀支店の各組合口座へ振替を終り、これに對する貸付規程その他の諸樣式も一齊整備するに至り、各組合では組合員の借入申込に對し着々審議を遂げ既に新京、大連、奉天、鐵嶺の各組合より鮮銀大連支店に廻送して來た借入申込は十數件に達して居り目下審議を遂げつゝあるもの數百件の多きに達してゐるが、去る二十三日

高田會頭 より大連商議に入つた情報によれば高田會頭等は現行輸入組合の貸付規程によつては到底低資の消化は望み難しとの觀測の下に、大藏省當局に對し輸組の低資百五十萬圓を輸組より取り上げ、これを金融組合に移管し金融組合を通じ中小商工業者に低資の恩惠を及ぼさんと運動を行つた結果、大藏省當局でも現地の要望なればとてこれに贊意を表し、關東廳より正式に提案あれば十二月上旬開催の預金部運用委員會に諮り決定すべしとの言質を與へ、至急手續方を依賴してきたので瓜谷副會頭は二十四日霍田大連輸組理事にこの旨を報じその贊否の意向を聽取したところ

輸入組合側としては既定方針に基き貸出を行ふこととし、それ〲各組合員に通達し組合員の借入申込を着々審議しつゝあり今更組合員の期待に反するが如きかゝる擧に出づることは到底應諾し得ず、高田會頭の上京前本問題につき內意を聽取された際も明かにこの旨說明、かゝる運動取止め方を懇願し置いた經緯もあり事の意外に驚き卽時運動中止方を依賴するところあり

瓜谷副會頭は輸組側の態度の意外に强硬なるに鑑み、卽日高田會頭宛本問題は歸連期まで留保されたき旨打電した、然るに二十五日折返し高田會頭より

運用委員會は來月早々開かれることになつてをり、これにかけざれば來年夏まで開かれぬ模樣で直に關東廳理財課長と相談し至急手續されたし

との返電あり、瓜谷副會頭は出張中の橫山理財課長の歸連を俟つて廿七日夕刻、本問題につき種々懇談を遂げるところあり、一方近藤金組聯合會理事長も二十七日午前山中輸組聯合會理事長、霍田大連輸組理事等を訪問、輸入組合側の意向を聽取するなど高田會頭等の低資移管問題は俄然表面化するに至つた、この高田會頭等の移管運動に對し輸入組合では上京前既に取止方を懇願したに拘らず、輸入組合を無視した奇怪な行動に對し極度に憤慨し、而も大藏省の內諾を得るが如き輕率な行爲に非常な不滿を抱いてをり、また

滿鐵側と しても大藏省の命令條項を嚴守、貸付總額に對する二割の優先的損失補償を承認、一切の膳立も整備した今日、突如何等の諒解を求めることなくかゝる行動に出でた商議側の態度にいたく憤慨、星野商工課長は二十七日午後同ホテルに橫山理財課長を訪問眞僞を質すなど相當硬化しつゝあり、今後輸組滿鐵商議間に相當紛糾を見るに至るべくその成行に深甚な注意が拂はれてゐる

奇怪千萬な話

融組の融資は決定事

星野滿鐵商工課長談

輸入組合の低資を金融組合に移管するなんてとんでもない話だ今迄何等こんな話の相談には與つてゐない事實とすれば怪しからぬ話だ、ずつと前ハルビンの商議聯合會が終つた後だつた、庵谷、高田兩氏から現行の規程では消化が不可能だから何とか考へてもらへないかとの話があつたが、滿鐵としては損失補償に就ても優先して二割の補償することになつてをり一切の手續も整つてゐる、政府の命令通りやつてゐるのだから今更これを何う變更するといふことは出來ない、愈々貸出を行つて見てこれではいかぬ、何うしても緩和するなり他の方法を講じなければ消化出來ないといふことがはつきりすればその際改めて協議するも遲くないとお答へしたのみで上京前一度もこの特產問題に就て話を聞いてゐない、從つて高田會頭等が傳へられるやうな行動に出られ政府がこれに諒解を與へたとは信じることさへ出來ない、滿鐵はたゞ二割の損失補償さへしてをればいゝ、直接關係者でないといふのなら又何をか言はんやだ、既に輸入組合では各口座に振替へ、損失補償も滿鐵が優先二割の損失補償を行ふことになつてをり、貸付手續も一切整つてをり、各組合ではそれぞれ審議を進め三、四の組合では鮮銀に廻送さへしてゐる、何を苦しんで金融組合に移管しなければならぬのかその理由の發見に苦しむ、これまで進捗して來た低資を急に輸入組合より取上げるとかいふのには相當深い根據と理由がなくてはならぬ、輸組で消化困難なりとの單なる觀測など何等移管問題の理由とはならない、滿鐵としてはそんな理由から行はれるといふのであれば斷乎として反對する

耳を藉す問題でない

山中輸組聯合會理事長談

昨日近藤金組理事長がお見えになつたが、具體的な話はなかつたのであゝ樣子をさぐりに來られたのであらう、まださう具體化してゐるとは思はない、恐らく現行の輸入組合貸付規程では消化が困難であるから何とか有効適切な方法で利用しようとの意圖からであらうが、とんでもない話だ輸入組合としては組合員にうまく低資の活用を促し折角低資を融通された政府の好意を無にしないやう努めるのみだ、この問題に就いては庵谷奉天會頭が上京を前にし私の方を訪れられお話があり、また高田大連會頭からも外の會議の席上立話にすれば組合員にうまく消化し得ることがあつたが、私としては如何るかといふことを研究するのが仕事で、それ以上のことは權限外であるからそんな運動は御遠慮願ひたいとお願ひしておいた、商工會議所としては低利資金の生みの親でもあり、親心として今度のやうな行動に出られたのかも知れないが、輸入組合の低資は金融組合のそれと性質を異にしてゐる、金融組合は庶民金融だから手形でどん〱貸出も行へやうが、輸入組合のは極めて長期のものであり仕入決濟資金等に充當されないのだから極めて愼重な審議を要する、兎に角私の立場は如何にすれば低資を消化し得るやにつき研究するにあり、今のところそんな話は問題外だ

愼重が必要

微妙な問題

瓜谷商議副會頭語る

瓜谷大連商議副會頭は高田會頭の旨を受けて二十七日夕刻、關東廳理財課出張所に橫山課長を訪問種々懇談を遂げるところあつたが同氏は語る

關東廳としては滿鐵が輸入組合に對し二割の優先損失補償を行つてゐても後々のことがうるさいから一層のこと金融組合に移管したらどうかといふ氣持になれば考慮の仕方もあるのだが、關東廳が無理に滿鐵や輸入組合側の意思を無視して金融組合に振替へるといふことは今の現狀からして到底なし得ないといふことでお別れした、從つて關東廳としても今すぐどうかうするといふことも出來なからうし、またそんなことはされないことと思ふ、高田會頭等も折角來た低利資金であるから、これを遊ばせて置くよりも、輸入組合員、金融組合員が殆んど共通であるところから金融組合に移管し、金融組合を通じて低資の恩澤を滿邦商に及ぼしたいとの意向であると思ふ、高田會頭から霍田氏のいふやうに呑氣なことを言つてゐたんでは運用委員會が明年の夏まで開かれないのだから間にあはぬ、すぐ關東廳理財課長と打合せて手續しろとの電報を受けたが、また極めてデリケートな問題であるから直ちにどうするといふことも出來兼ねる次第だ、滿鐵商工課長にも會つて意向を聞いて見やうかとも思つてゐるが、滿鐵としてもそんなことは出來なからうし、感情を害することになると益々困るから今までに決心つきかねる次第だ、兎に角會頭も三、四日中には歸られることだし、それまで待つて歸られたら詳しい經緯を聞き善後策を講じて行きたいと思ふ、今のところ簡單な電報が來たのみで眞相がはつきりしないので、どうとも手の施しやうがない

印度側當業者 日本案に反對表明

日印會商再び混沌

【デリー二十七日發國通】日本の最後案に對する印度民間側の意向を聽取し、且つ對策を審議すべき印度側官民協議會は二十七日午前十時から開會、前後一時間に亘りて協議を遂げ十一時散會したが、討議の中心となつたのは品種別割當量問題並に圓爲替下落問題であつたが、當業者側は

日本 の最終提案に對し毫も妥協の色無くこれ以上讓步の餘地無きを力說した結果政廳側は非常に困難な立場に置かれるに至つた、卽ち當業者側は先づ政廳側が最後の意見を開陳する機會を與へたことに感謝すると共に品種別割當問題並に圓爲替對策について飽迄印度案を堅持すべきことをボーア長官に要請したと確聞する、品種別に就いては日本案に絕對反對を强調し、又爲替問題については今後の圓價下落對策に關し、特に規定を設くべき必要を繰返し主張し政廳の妥協傾向に對し露骨な牽制策に出た模樣である、尙當業者側は二十八日午前會議を開き協同對策を協議の上午後重ねてボーア長官と會見する豫定であるが、民間側の結束意外に强く

共同 戰線を張つて政廳に當らんとする機運濃厚なため協定達成近しと期待される日印會商は最後のどたんばに至つて再び難關に逢着する危險がある

季節柄珍らしい 特產出廻減

國幣建運賃改正說等で

【新京電話】本格的特產出廻期で新京驛の本月上旬は一日平均百四十五車、中旬は百六十五車にして各線中旬の輸送狀況は、滿鐵線七〇、一六四噸、四洮線一〇、七三七噸、北滿四八、五一七噸、京圖線九、四二八噸、計一三八、八七六噸で、最高は二十日の一六、三〇九噸、最低は十一日の一二、九四〇噸であつたが下旬に入つて俄に減少し最近珍しい數字を示してゐる、原因は最近輸送運賃を國幣建にするといふ噂が流布されたため荷主が發送を見合はしたこと及び來月より開通豫定の拉賓線を見越してゐるためで、此處當分は現狀を持續するものと見られてゐる

安東鎭平銀受渡

【安東發】安東取引所に於ける二十八日限鎭平銀の受渡高は二十三萬五千兩、受渡標準値段一千五百二十六圓、此の金額三十五萬八千六百十圓にして前限に比し六萬八千四百五十圓を增加して居る

今出廻旺盛期だけ 混保日數擴張か

貨車不足と南行殺到で

對策に腐心する鐵道部當局

昭和八—九出廻年度は漸く最旺盛期に入らんとするに當り機關車貨車の不足のため滿鐵本線の輸送能力不足が憂慮されてゐたが、果して鐵道部內に混保寄託日數の擴張を行ふべしとの議が生じつゝあり、若しこれが實現すれば今年の滿洲特產界に一大ショックを與へるものとして、成行重視されて居る、卽ち今年度は昨年度に比し二割强の增收であるのに東支東部線は依然として事實上杜絕の狀態にあり、北鮮向けも鐵道及び港灣の關係より今年はあまり期待出來ず

結局 大部分の特產は大連に集中するわけで未だ出廻り旺盛期に入らざる昨今においても大連港積出しは一日二百五十車を示して居り、最旺盛期たる一月以降には一日五百車見當を示すのではないかと豫想されて居る、これに反し機關車および貨車は製作期を繰り上げたが、十分間に合はざるに社外線に出して居る分の返車も豫期のごとくならず、更に北鮮および拉賓線方面へも新に貨車せねばならず、來年になれば緩和するが今年一杯は依然たる車輛難なので兩々相俟つて出廻り最旺盛期の配車に重大なる支障を來す虞あり、輸送關係者はこれが對策に腐心して二十八日大連、奉天、新京の各鐵道事務所配車係主任を本社に招致して種々協議を重ねるところがあつた、協議の中心は

混保特產が激增すれば滿鐵線の穀物輸送能力は七百車見當だから雜穀類の受託を中止せねばならぬ事となるがかゝることは不可能だし、さりとて混保特產の輸送を澁滯せしむれば混保日數を超過して特產關係業者に不測の損害を及ぼす虞れがあり、結局今年度に限り混保日數（社線內八日、社線外持込十一日）を擴張するより他に適當なる方法なしといふにあり、二十八日の會議の結果營業課とも相談して決定する方針を樹てゝ居る、しかし混合保管は滿洲特產界の根幹で受寄より受渡しまでの日數が現在より著しく擴張されることはたとひ今年限りとはいへ特產界の商習慣にも大影響を及ぼすものだけに滿鐵々道部內に於ても營業課方面では全力を擧げてかゝる非常手段を執ることを避くべしとの議論が有力であり、果してどの程度の特產が南行するかこれに對しどの

程度 までの貨車繰りを行ひ得るかを見極めた後、萬已む得ざれば荷主にも十分の諒解を求めて斷行すべしと主張して居り、鐵道部の部議がいづれに決定するか注目されて居る

北滿特產市場に ソ聯商等活躍

國際チチハル支店に入つた情報によればソウエートのエクスポート・フレイブは十月末より十一月にかけて北鐵東部線において大豆買付に着手し既に判明せる數量五百五十六車、九千百七十四噸に及び孰れも一布度哈大洋六角二乃至九の價格を以て取引された、この內譯は次の如くである

▲烏吉密河 自十月二十五日至十一月三日、一五四車一布度哈六角六乃至八
▲一面坡 自十月二十五日至十一月二日、一三五車一布度哈六角乃至九
▲葦沙河 自十月二十六日至十一月三日、一〇車一布度哈六角三乃至四
▲牙不刀 自十月二十六日至十一月三日、一五車一布度哈六角二乃至四
▲石頭河子 自十月廿六日至十一月三日、二四車一布度哈六角二乃至四
▲海林 自十月三十一日至十一月二日、八五車一布度哈六角三乃至四
▲牡丹江 自十月二十五日至十一月二日、一三三車一布度哈六角三乃至六

なほ浦鹽F・O・B十一月渡大豆が十一月九日にドレーフスへ五千五噸七十三圓替十一月一日にワッサルトに三千噸七十六圓替にて商談成立したと傳へられてゐる

本年度露材輸出 前年の半數以下

大連へは十三萬二千石

露領木材の日本輸入は十一月中を以て大體終了するが、本年度一月以降十一月二十日迄に至る露領材の內地輸入高は五十三萬七千四百〇九石、これを昨年の同期間における百二十二萬四百七十石に比して半數以下の激減といふべきで、外に滿洲國、朝鮮及び支那市場仕向のものが約四十五萬石、總計九十九萬五千百五十一石が本年度露材輸出の總高である、尤も現場より露國船にて直接支那市場に仕向けられたものが多少ある見込なるも右數字は不明である、今、材種別積地別及び揚地別を示せば左の通りである

材種	昭和八年	昭和七年
紅松	[illegible]	[illegible]
白松	[illegible]	[illegible]
落葉	[illegible]	[illegible]
白楊其他	[illegible]	[illegible]
合計	[illegible]	[illegible]

右の外紅松板及びタモ板約五萬枚が大阪に輸入されてゐる、次に積地別を見れば

積地	昭和八年	昭和七年
浦鹽	[illegible]	[illegible]
北樺太	[illegible]	[illegible]
尼港	[illegible]	[illegible]
沿岸	[illegible]	[illegible]

卽ち右表によれば本年度は沿岸地方よりの出材は殊に減少し、今期不成績の原因の大部分は沿岸の出材低率に起因してゐると見ることが出來る、更に揚地別によると左の通りである

▲內地市場

揚地	數量	揚地	數量
大阪	[illegible]	芝浦	[illegible]
名古屋	[illegible]	清水	[illegible]
伏木	[illegible]	新潟	[illegible]
敦賀	[illegible]	函館	[illegible]

▲鮮滿及支那市場

揚地	數量	揚地	數量
大連	[illegible]	上海	[illegible]
釜山	[illegible]	元山	[illegible]
仁川	[illegible]	塘沽	[illegible]
青島	[illegible]	木浦	[illegible]

鮮米積取運賃 荷主側と妥協

兩者の紛糾もこれで一掃

內地向鮮米輸送團體なる鮮航同盟會では豫て競爭的立場にあつた飯野汽船が同盟に加入し、鮮米積取りの統制が確立したので、最近の海運市況の好轉を機として運賃引上げを考究中のところ、去る二十一日百石につき從來六十圓であつたものを九十五圓に引上ぐる旨發表するところあつた、然るに荷主側に於ては飯野汽船が同盟に參加するも運賃引上げを行はぬことを暗默のうちに申合せた事實があるので多大の不滿を藏し、殊に同盟會が引上げを有利ならしむるため船腹の不足を理由として配船を制限せんとする傾向あるに對しては總督府を通じて配船制限の緩和を要求する等これが解決には相當の紛糾を來すものと豫想され、多大の關心を拂はれてゐたが、その後荷主側團體と同盟會側との折衝により十二月積取りの分に對しては百石につき八十圓、一月以降は八十三圓とすることに双方の妥協が成立した旨二十七日大汽本社に入電があつた、右に關し高木大汽常務は語る

若松、橫濱間の石炭運賃は既に二圓を突破し尙先高を豫想されてゐる、從つて鮮米積取値段を從來の六十圓から八十圓に引上げることに双方の妥協が成立したが、これなら荷主側でも充分に滿足だらうと思ふ、何しろ鮮米の內地輸送は七百萬石に達し而も恒久的なものであるから他に有利な貨物があつたにしても割當數量だけは積取る必要があるわけだ

會屯金融組合 金利引下げ

會屯金融組合では組合員一般の要望と低金利時代の趨勢に鑑み、從來の貸付率信用貸三錢八厘乃至四錢、擔保貸三錢五厘乃至六厘を信用三錢五厘に、擔保三錢三厘に引下ぐることになり關東廳に認可申請中のところ此程認可されたので十二月一日より實施することになつた、而して今回の引下組合は大連會屯、旅順會屯、貔子窩、普蘭店の各組合で金州組合は準備都合上明春早々より實施する筈である

株式市場の 配當豫想

大連五品取引所取引人組合では取引の左記株式の當期配當を左の通り豫想し二十九日後場賣買の分より配當落として取引することに決定

▲五品代行株 一株につき金八十一錢二厘（年一割三分）
▲商品取信株 六十二錢五厘（年一割）
▲滿洲興業株 一圓（年八分）
▲滿洲製麻株 一圓十二錢五厘（一割）

鮮銀も 地金買上値引上

【京城發】朝鮮銀行では日本銀行の地金買上値算出方法變更に伴ふ買上値の引上に追從して現行八圓八十錢を匁換算九圓九十六錢二厘五毛（一瓦二圓六十三錢）に引上げ改訂したが、今後は建値を瓦建に變更することゝなつた、因に日銀建値は一瓦二圓六十五錢一匁換算九圓九十三錢七厘五毛である

株式一齊安

但春高見越で買氣も潛在

【東京二十八日發電】株式は豫算問題惡化、海外安、フランスの金本位維持難、日印交涉悲觀等にて一齊安となつたが、全般的には整理進捗せるため今後行過ぎの安値は春高見越しの買氣を誘致するものと觀測されてゐる

五品增配

年五分內定

大連五品取引所の本年度下期（期末十一月末日）成績は手數料收入株式商品部合計五萬四五千圓に達する見込みで前期に比し二、三千圓の增收となり、一方所有株式配當金、雜收入にて營業費を賄ひ若干の剩餘金を生ずる狀態にあるので當期配當は二分增の年五分配に內定した

新刊「英米印を覗く」發行

新聞聯合社から

經濟時事問題について屢々パムフレットを發行してゐる新聞聯合社では今回新刊「英米印を覗く」を發行した、同誌はアメリカのニラ運動、インドの最近經濟事情及英國の產業保護政策に關し同社特派員三名が各分擔して執筆したもので時節柄適切な時事解說として興味深く描き出されてゐる、四六版百二十四頁定價五十錢市內紀伊町同社大連支局に於て頒與する

甘塵

◇…これを辛辣にいへば低資百五十萬圓の橫取り計畫、東京での高田商議會頭等の運動が當局を動かして金融組合へ移管されやうといふのだが、輸入組合に反對を表明して移管運動の阻止を要求するのは當然のはなしの樣だ。

◇…だが、高田君等の考へは之を大局から見て「結局滿洲の財界をうるほすことゝなるのだ、輸入組合がとかく融資にぐづついて居るのなら、むしろ金融組合に移管してその低資を活かしたらどうだ」といふのが運動意識の根本を示して居るのではないか。

◇…何にしても事の本末を誤ることは滿洲財界のために取らない、關係當事者の愼重な考慮を求めたい。

市場電報（廿八日）

銀塊及爲替

倫敦銀塊 / 同 先物 / 紐育銀塊 / 孟買銀塊 / スチール / アナコンダ / 英米爲替 / 米日爲替 / 米支爲替 — [illegible]

神戸日米

第一回 / 第二回 / 第三回 — [illegible]

棉花

現物 / 十二月 / 一月 / 三月 / 五月 / 七月 / 十月 — [illegible]

大阪株式 / 東京株式 / 大阪期米 / 神戸期米 / 東京期米 / 大阪綿糸 / 大阪棉花 / 橫濱生糸 / 印度麻袋

[illegible]

市況（廿八日）

特產 輸出筋現物買ひ 大豆强調

今朝の定期は大豆は輸出筋の現物買進みに强調を呈し豆粕も相伴つて堅調を辿り豆油は閑散保合高粱は邦商の賣物ありて弱含を辿つた

◇定期前場（銀建）

▲大豆（强調）單位厘 — 限月 寄付 高値 安値 大引 [illegible]

豆

けさ大豆は邦商及外商の現物買進みに刺戟されて强調を辿つた▲豆粕は大豆高に堅調を示し豆油は人氣なく閑散保合、高粱は邦商の賣物ありて弱含を呈した▲現物大豆は寶隆四〇、三井六〇、三菱一〇、日清二〇、豐年一〇、油房六〇で二百車の大手合、輸出筋の買が目立つてゐる▲オランダが豆粕の輸入制限をすることになつた▲但し滿洲粕のオランダ向輸出は年額一萬噸足らずだから制限されたとて大した影響はないが▲それでも方々の國で制限される現象は困つたものの一つ

銀

海外情報は米英クロス九仙四分一安、紐育銀塊四分三安と反落し▲上海は滙水保合乍ら標金は十五六元高を入れ當市も四五十錢安と軟調を辿つた▲米國はスチール株を首め銀塊も米棉も暴落だ▲米國の市況も玆二三日の經過をみなければ判らないが米大統領のインフレ政策もどうやら影が薄くなつて來出した▲クリスマス頃までは何とかして高物價を維持するのではないかとみられて來たがこれでは案外早く反落期を迎ふることになるかも知れぬ

株

大阪前場は諸株共寄引にて二圓乃至四圓掘み安と低落し▲東新は二圓方安の百六十八圓臺に寄り安値は四圓臺と突込み滿鐵株も八圓臺に辷つた▲東新株の四十四五圓方の暴落滿鐵の十圓下げは株式全般に惡い影響を與へる事は當然の成行きであらう▲雜株も既に採算一杯に買ひ盡されたアトであれば玆等で整理時代に入るとも不可避的の事と思はれる▲地場は五品を始め諸株共採算からして賣妙味はないが內地株が惡い間は自然不引立を免れまい

▲普通大豆（出來不申） 出來高 百五十九車
▲豆粕（堅調）單位厘 出來高 六千枚
▲豆油（保合）單位錢 出來高 四千箱
▲高粱（弱含）單位厘 — [illegible]

錢鈔 海外市況反落 鈔票軟弱

◇定期前場 / ◇現物前場 — [illegible]

株式 內地株一齊安 當市低落

◇定期前場 / ◇現物前場 — [illegible]

商品 綿糸弱保合 麻袋保合

定期 延期 累計 早受渡 金額 — [illegible]

◇爲替及受渡日步 — [illegible]

上海爲替情報

【上海二十八日發】[illegible]

上海標金 / 手形交換高

[illegible]

滿洲日報

朝夕刊共十二頁

定價 一部賣 金五錢 一ヶ月 金一圓二十錢 郵稅 金十五錢
廣告料 普通一行 金一圓三十錢 特別一行 金二圓六十錢 指定場所 二割以上加算
發行人 鈴木昇
編輯人 橋本喜代治
印刷人 本村武盛

發行所 大連市東公園町卅一番地 株式會社滿洲日報社 振替口座大連六〇番

高橋・大角兩相會見 政治的折衝に入る
きのふ閣議散會後

【東京二十八日發國通】海軍復活豫算要求問題に就いては海藏兩事務官の折衝は行詰りこれが打開方法を講ぜざればその他各省豫算の編成決定に支障を生じ、ひいては豫算閣議も遲延するのでこの上は高橋藏相と大角海相が直接會見して政治的折衝を重ねる外なきに至つてゐるが、齋藤首相は二十八日午前九時五十分高橋藏相と會見したる結果本日の閣議散會後高橋、大角海相とが第一次政治的折衝開始することになつたその結果妥協か決裂か勿論一回で決せらるべきでないが全く對峙狀態にある兩相今後の動向を決定する重大な會見と目されその結果如何は注目される

【東京二十八日發國通】高橋藏相大角海相の會見は二十八日午後一時行はれ席上、單價切下げ問題につき海軍側村上經理局長、荒木第一課長、大藏省側藤井主計局長、賀屋豫算決算課長出席事務的說明をなし妥協解決中である

政府は蔣介石氏を討逆軍總司令に
愈よ實力討伐を決意

【南京二十七日發國通】支那側消息に依れば、中央政府は福建問題の政治的解決を斷念、速かに實力討伐の腑を固め近く蔣介石氏を討逆軍總司令に任命することゝなつた

━が、腰は上げぬ 各將領を南昌に召集

【上海二十八日發國通】中央では數日中に福建討伐令と同時に蔣介石氏の討逆總司令に任命を發する事となつたが蔣氏が今俄に南昌を離れることの出來ない事情に鑑み對策討議のため中央軍各將領に對し十二月五日までに南昌に集合するやう電命した

三省剿匪司令の職は暫時劉峙氏一が代行するに決定した

人民革命政府擁護

【上海二十八日發國通】漳州における共產分子を以て結成せられた文化運動具體同盟は二十四日午前九時厦門練兵場で人民革命政府擁護大會を開催集まるもの農民協會その他各團體合計六萬人今日こそ農工の解放反動分子に對する鬪爭開始の第一日なりと叫び激烈なる口調で蔣介石打倒、藍衣社打倒、資本家地主膺懲、帝國主義打倒、抗日救國を叫び市內遊行に移つた市內は新國旗を揭げて總休業した當日當地總指揮部では土豪劣紳を銃殺した地方の中流農民は之等を見て共產化の第一步として怖けてゐる

福建省へ潛入

【厦門二十八日發國通】福建獨立以來蘇聯人の各方面より入城するもの頗る多く既に厦門、福州、漳州に到着せるもの四百人を超え多くは十九路軍の要職に携はつてゐる

李烈鈞氏 調停から手を引く

【上海二十八日發國通】福建問題の調停に立つた李烈鈞氏は近く福建に代表を派遣する筈であつたが形勢進展今や斡旋の餘地なきを見調停から手を引いた

排日マッチ

【奉天電話】マッチのレッテルに國貨又は純粹國貨と詐稱し排日貨當時の感情を刺戟する江寶公司のマッチを初めその他に多數あるを發見したので當局にては嚴重これを取締ることにして全部レッテルを改めさせた

逮捕命令

【上海二十八日發國通】國民政府は軍政當局に訓令して陳銘樞、李濟琛、陳友仁三氏の逮捕を命じた

奉天のマルコニー侯 丁總長と會見

明年度豫算案評
その實體を理解せよ
法學博士 小川郷太郎

此處に一匹のおたまじやくしが居る、頭だけはべら棒に大きいが、手足は殆どあるかなしだ、これは外ではない、明年度豫算のカルカチユヤなのである

十一月十七日の閣議に上程された大藏省査定案によると、明年度の豫算總額は二十億千七百萬圓でこれを本年度に比すると約三千二百萬圓減となる(但し明年度より獨立する通信特別會計一億九千萬圓を控除しての比較)なほこれを本年度の追加豫算を加へたものに比すると約一億圓の減少である、しかしいづれ復活要求も猛烈に起るだらうし、また追加豫算も提出されるだらうから、明年度豫算の實總額は本年度よりも小さくはない反對に遙かに大きくなるものと考へられる。

明年度の新規要求は、十四億圓に達したが、この査定案によると切るも切つたり、その半額以下の六億二千五百萬圓に大削減された、新規要求の額も人の意表に出たが査定の嚴格さも確かに人の意表に出た、しかし餘り切りまくつたお蔭で、復活要求も大きからう。それをどの程度まで承認するかが、非常な見物である。

×

新規要求承認額約六億圓の中、その大部分を占めるものは軍事費四億三百萬圓である。全體として見ると、軍事費總額の歲出總額に對する割合は四割二分で、本年度に比して六分の增加を示してゐる、つまり明年度豫算は軍事費を中心とした「國防第一」主義の豫算であつて、他の文治費は殆ど全部犧牲に供された形である。大藏省査定案によつて見ても既に然り、復活要求の最も猛烈なのは軍事費であるから、愈々豫算の出來上つた曉には「國防第一」の色彩は益々濃厚になるであらう。

これは日本が國際聯盟を脫退し世界に孤立してゐること、一九三五、三六年をもつて國防の危險線とする軍部の考へ方が、豫算に反映したものと見てよからうが、ともかくおたまじやくしのやうに、頭ばかり大きくて手足の小さいこの豫算が、果して健全なものであるかどうか。手足まで太らすことは出來ぬから、せめて頭だけでも大きくしておかう――これが大藏當局の考へ方であるが、現在のわが財政の行詰りを最も雄辯に物語つてゐるではないか。

×

世間往々にして、外交、軍備が第一であつて、財政は第二義的なものに過ぎぬといふものがあり、此豫算もかゝる考へ方の一表徵であると思ふが、かやうなことをいふ人は、同時に財政が後々まで如何に國家に累を及ぼすかを充分納得してかゝらねばならぬ。

次に大藏省査定案によれば、經常歲入十二億四千六百萬圓に對し經常歲出は十二億四千萬圓で經常收支は辛うじてバランスが取れてゐる。これを本年度の經常歲入不足七千三百萬圓に比すれば、それだけよくなつたわけである。財政の經常歲出の辻褄の合はぬことをもつて、最も惡性の病氣であることを指摘し、これを改むべきことを絕えず主張して來た吾々としては、此點大藏當局の努を多とするものであるが、しかしそれは復活要求を斥けて現在の査定のまゝ進んだ時の話である。復活要求が承認されると、經常歲入は本年同樣不足を見るは必然で、バランスは忽ちこわれてしまふだらう。

結局、表面的には經常歲出入のバランスが取れてゐるやうでも、多少なり復活要求を認める限りにおいて、それは單なる見榮に過ぎない、のみならず、非常時臨時歲出中には實質的にいへば經常歲出と同樣、毎年々々繰返され、容易に廢止出來ぬものが、少くとも二億圓以上ある。日本の財政史を見ると、これまで經常歲入歲出を超過することも少くとも二、三億に及ぶのを例としてゐた。卽ち、臨時費中の經常的性質を帶びる歲出の二、三億は、これを經常歲入で賄つてゐたのであつて、この故に日本財政の基礎は鞏固たり得たのである。然るに明年度の豫算を見ると、經常歲入をもつてしては經常歲出を辨ずるのがやつとの事であつて、經常的性質の臨時費を支辨する餘裕は全然ない。從つて財政的に見ると、經常收支の間には二三億の大穴が開いてゐるわけで、しかもこの穴は明年度のみに止まらず、ずつと後まで續くべき性質をもつてゐることは論ずるまでもない。

九年度豫算は形式的には經常收支の辻褄を合はせることに成功してゐるが、右に述べたことでわかるとほり、それは單なる形式上に過ぎぬ。實質的には經常歲出入の間に少くも二、三億の開きがあり、これはわが財政の癌として殘る譯である。

かやうにして、明年度豫算は表面的にて額も少く、經常歲出入のバランスも取れて、如何にも上出來のやうではあるが、それは見かけ倒しに過ぎぬ。國民はその外觀に迷はされず、よくその實體を理解すべきである。

在支公館の權限擴張

【東京特電二十七日發】福建獨立を導火線に國民政府の中央集權動搖し各省の獨立氣運を釀成しつゝある狀勢が看取されるため我が外務首腦部では在來の駐在公使を中心とせる外交政策は將來擡頭する事あるべき新政權との間に涉外事項を發生する場合多大の不便を來すを恐れこの際在支各公館の組織權限を改正擴充し地方的紛爭事件發生次第これを解決し支那の新事態に適合せしむるよう統制すべきであるとの意見の一致を見北平、上海、廣東の主要都市の公使館總領事館に有能なる外交官を配置し福州の事件の如きは軍部と協力し迅速且斷乎として主力的手段を講じ得るようなすと期待さる

閣議決定人事

【東京二十八日發國通】閣議決定人事左の如し

特命全權大使 有田八郎
兼任特命全權公使(一等) ルクセンブルグ國
名古屋醫大教授 林亥之助
任千葉醫大教授(二等) 京都帝大教授 野津龍三郎
同 佐々木申二
任判事
陞敍高等官一等(各通) 南洋廳法院判事 松野祐裔
陞敍高等官二等(各通)
東北帝大教授 西澤恭助
同 大類伸
北海道帝大教授 兒玉作左衛門
東京商大教授 孫田秀春
新潟醫大教授 及川周
岡山醫大教授 清水多榮
內務技師 物部長穗
社會局部長 富田愛次郎
奈良縣知事 久米成夫
山形縣知事 石原雅二郎
福岡縣知事 小栗一雄

聯盟決議の蒸返し 効果あるまい
英外相下院での答辯

【ロンドン二十七日發國通】英國下院二十七日午後の質問時間に際し勞働黨議員モーガー・モーンズ氏は日支紛爭事件を蒸し返し政府は日本が支那に對し滿洲の現狀を既成事實として强制的に承認させやうとしてゐる事と思はないか、若し然りとせば政府は去る二月國際聯盟總會で採擇された決議に基づき日支兩國政府に對し警告を發する意向を有するかと質問したがサイモン外相は日支兩國現在の關係に他國が介入する事は何等實質的效果なきことを明らかにし左の如く答辯した

日支兩國政府間には目下直接折衝が行はれてゐると確聞する、聯盟總會決議は大體公正なるものと考へゐるがさりとて日支兩國政府に對し總會の決議につき注意を喚起する事が何等かの效果を持つとは考へられない

討匪工作五旬
大小戰鬪百餘回 譽は高し廣瀨○團

【間島特電二十八日發】十月十日より吉林全省の第三期討匪工作を開始した廣瀨○團は北滿を平定して、山また又の難險を征伐しつゝ步武を東滿に進め賊團といふ賊團は殆ど之を殲滅し住民はその輝く武勳のもとに正業への安定を喜んでゐるが同團司令部の發表に依れば討匪工作開始以來五十四日間に戰鬪百餘回賊團の延人員數千餘名敵の遺棄死體七百五十、歸順千二百名、我方の損害は兒玉大尉以下二十名の戰傷者、この中間島においては敵の死體三百七十六、捕虜四十名、歸順百二十名、我方は戰傷九名である

日佛合辦 對滿投資會社 具體化す
近く調印の段取り

【新京二十八日發國通】佛國經濟發展協會代表アンドレボア、コルヂヨン、ドリヴィエの三氏は歐米列國の對滿投資のトップを切るべく八月中旬來滿以來滿洲國の實情を調査その堅實を確め、日佛對滿投資調査會の小林順一郎、橫山洋兩氏の協力の下に滿鐵との間に投資に關する具體的折衝を開始したその間各種のデマさへあつたが同氏を始め關係者一同敢然障礙を排して着々商議を進めド氏滿鐵代表間に日佛合辦による對滿投資會社設立の議纏まり兩者間に一件書類の假調印を終り明二十九日滿鐵重役會議に附議し通過を待つて愈々新投資會社の定款その他の發表を見る事となつた、確聞するに新投資會社は株式會社、日佛對滿投資股份公司と稱し日本商法に準據するもので定款は七章四十六ケ條よりなり資金は日本金十萬圓日佛折半出資二分の一拂込みとし社長は日本人副社長は佛國人とし役員は何れも日佛同數となつてをり本社を大連、支社を新京に置き事業範圍は滿洲國內の土木建築請負並に物品販賣となつてゐる、因に新會社は當初の資本金こそ僅かに十萬圓に過ぎないが事業の發展に伴ひ將來どしどし增資する豫定であり前途は刮目されてゐる

通貨政策の論爭 白熱點に達す
ル大統領の憂鬱な顏

【ワシントン二十七日發國通】民主黨一方の大立物アルフレッド・E・スミス氏が放つた通貨管理政策反對の巨彈を契機として全米は今や朝野を擧げて通貨政策論爭の渦中に投ぜられるに至つたがル大統領は一部輿論の囂々たる反對にも拘らず飽迄商品ドル政策を强行せんとするものゝ如く財務長官代理モルゲンソー氏が態々ウオームスプリンスクの別莊に赴きル大統領と協議を遂げた結果公表された復興金融會社の金買上値段は依然一オンス三三ドル七六セントに据置となつた、モルゲンソー氏がスプリングスに出向いたのは輿論の動向に鑑み米政府の通貨政策を今後如何に指導すべきかにつき特に大統領と協議を遂げその指示を仰ぐに至つたことはいふまでも無いが右會談後二時間で發表された金買上値段がロンドン市場二十七日の金塊相場三二ドル八三セントに比し約一ドル高の三三ドル七六セントに据置となつたのは金買上値段吊上げによるインフレーション政策を維持しやうとする大統領の意圖を明示するものと解されるからル大統領の通貨政策が容易に動かし難いものであるにも拘らずインフレーション政策乃至平價切下げ政策に對する反對は熾烈を極め二十七日も政府の金買上政策は復興金融會社法違反だとの覺書が發表され物議を釀してゐるル大統領の通貨政策を繞る論爭は今や白熱點に達するに至つた

米陸軍擴充
現在は危險線以下との理由 ア參謀總長の勸告

【ワシントン二十六日發國通】米國陸軍參謀總長マック・アーサー將軍は陸軍長官ダーン氏に對し一九三三年度年次報告書を提出し、その內において世界の不安狀態に鑑み米陸軍の現勢力が頗る劣勢で危險線以下なることを警告し、各州の改善方策を勸告した、マック・アーサー將軍は報告して曰く

米陸軍は世界各國陸軍の比較勢力において實に危險線以下にあり、しかも現に非常なる不安狀態が全世界に瀰漫しつゝあることは明瞭である、米國陸軍力は今や危險線以下にありとはいはざるを得ない、余はこの狀態を遲滯なく改善することは米國の最も緊急なる重大事であると思惟する、而して米國陸軍力の改善方策としては余は左の諸項を勸告せんとするものである

一、正規募集兵力を現在の十二萬より十六萬五千に增加すること
一、一割五分の減俸は募集兵を除外すること
一、空軍費に約二億弗を充當すること
一、野砲隊を近代化し且つ自動車化すること
一、空軍防備兵力の機械化
一、一般陸軍兵力の自動車化

參事官後任 天羽情報部長

【東京二十八日發國通】支那公使館參事官は矢野參事官のチリー公使に榮轉に伴ひ空席だが、廣田外相は對支外交に重點を置くため支那在任の經歷を有する天羽情報部長を任命せんと考慮する一方、情報部長には對米外交强化のためサンフランシスコ領事若杉要氏を起用することゝなり、若杉氏は歸朝命令を受け去る十六日桑港發秩父丸で歸國の途にあり、來月早々着京しその頃更迭實現するのではないかと一部では傳へられて居る、なほ若杉氏は東亞同文書院出の霞ケ關の變り種である

鐵道部異動

滿鐵々道部から鐵路總局および路局に轉出する社員はその後同部庶務課で種々調査詮衡の結果總數二百四十一名(內譯月俸者百八十二名、雇員三十一名、傭員廿八名)に達しそのうち月俸者十五名が建設局に轉出するのみで他は全部總局に移るものである、而して鐵道部ではこれ等轉出社員の補充に伴ひ滿鐵全線現業方面で約四百五十名の根本的大異動を斷行したが鐵道部が輸送繁忙期を前にしながらかく近年稀な時季外れの大異動を行ふに至つた理由は今春來鐵路總局行き社員の未確定に伴ひ兎角現業方面が浮き腰で仕事に落着かぬ傾向がありかくては大切な特產輸送の成績にまで影響するが如きことがあつてはとの懸念から出たものでこの際根本的異動を行ふことによつて從事員の安心を求めたものである、從つて從來小刻みに殆ど間斷なくつゞけられてゐた現業方面の異動も今回を以て一段落を告げ今後當分は現狀で進むことになつてゐるが轉出社員および異動の主なるものは何れも二十八日附社報を以て正式に發表された

滿洲國の衛生視察

【新京二十七日發國通】シヤム國內務省衛生局員ヤングフア博士は米國ハーバード大學に留學し公衆衛生學を研究中だつたが、今回歸國の途日本及滿洲國における衛生施設を視察のため昨夜來京三日間滯在の上ハルビンに赴く筈

社説　新疆の現勢と將來の重要性

新疆省が問題になつてゐる。此の地は昔の西域三十六國の一部で、曾ては甚だ文化の高かつた地方である。即ち海の文明開かれずして專ら陸上の交通が盛んであつた時には、支那と中央亞細亞並に印度との交通路に當つて頗る殷盛を極めた。今後海運よりも、航空路による陸運が盛大になるは餘り遠くはあるまく、その時代には再び此の地域に新文明の華が咲く可く豫想される。されば新疆地方の民族消長は決して等閑視すべきでない。今日英露兩國が此の地に衝を爭つてゐるのも、之れによりて將來に於ける歐亞交通の咽喉を扼せんとする遠謀に出づるものである。

◇

此の地面積大約六十萬方哩、支那全面積の八分の一、滿洲國の全面積に匹敵するから、支那としては等閑視するわけにいかぬ。尤も支那は康熙、雍正、乾隆諸帝時代から之れを治め、光緒八年から省政を布いてはゐるけれども、實際には中央政府の政令は行はれない。最近ソウエートの勢力侵入甚だしきため、外交部長羅文幹が出張して取調べたが、結局省長金樹仁のソウエートと結んだ密約を承認することにして歸り、南京政府もこれを認めざるを得ない有樣だといふ。

◇

元來この地方にはロシアが帝政時代から手をつけてゐる。主として英國の中央亞細亞及び支那における勢力を挫かんが爲めである。而して中華民國初期の省長楊增新氏が恐らく懷柔されたものか、親露政策を執りて勢力を固め暴政を恣にした。其後金樹仁が楊省長を斥けて自ら省長になつたが（中央は實力者のいふ通りになる）これもソウエートと結んで暴政を行つた。そこで多數を占むる回族の反感を招き、その頭領馬仲英が叛を起したのが去年二月だつた。本年四月陶明越、趙得壽等の下級將校が叛を謀かりて省政府を占領し、金省長に迫つて下野せしめた際、馬仲英も之に合流した。併し當時出征中だつた參謀長盛世才（日本陸軍大學校卒業）が兵を率ゐて歸來し叛軍を平げた。而して中央はこの盛世才と劉文龍との實力政府を認めて、その軍政兩權を認めたのである。

◇

新疆の人口は三百萬乃至六百萬といはるゝが、民族は複雜を極めてゐる。その主要なのは回族である。之れが十分の八。他は漢族十分の一、滿蒙族合して十分の二である。漢族が中央を笠に着て他を抑壓するので反感を受け、殊に回族より忌まれてゐる。漢族の省長が良政を行へばまだしもだが、惡政を行ふに至つては叛亂が起るのも當然である。即ち一は回教族としての異教異族に對する反感がある。今一つには中央政府より離れて回族獨立國を作らんとする考へもある。隣りのアフガニスタンや、遠くトルコなどの何れも回族であるから、その獨立に刺戟を受けたるはいふまでもない。

◇

此の地の重要性を知悉するロシアは常に實權者を懷柔して、民族自決を名として獨立を謀らしめんとしてゐる。畢竟外蒙の如くにソウエート化して、英國の亞細亞に於ける勢力を挫かんとするのであつて、之は着々功を奏してゐる。此の形勢を見て捨て置けずと爲すのは英國で、これは云ふまでもなく、西藏から此の地に手を伸ばして中央亞細亞を制し、赤魔の手を封ぜんとするのである。之は回教徒を懷ける。獨立の名によつて赤魔の擒となつてはいけないと宣傳する。馬仲英も實は英國の傀儡だといはれる。さう云へば、金樹仁や盛世才はソウエートの傀儡で、蔡炳文、李杜の殘黨がシベリアから來て扶けてゐる。尚南京政府はソウエートの勢力が強くなるのを見て（英國は印度の紛擾に制せられて十分手を伸ばせないし、之れを挫かんが爲めに内密に馬仲英を扶けたともいふ。

◇

結局、英國と南京政府とが助けた馬仲英が負けて、ロシアの助けてゐる盛世才が勝つたので換言すれば、漢族、ロシア、勞農主義、省政府が勝ち、回族、英國、三民主義、南京政府が負けたのだ。此の地の外國貿易は對露貿易が百分の八十を占め、對英貿易が百分の五に過ぎない。蘇勢力の確認によつて、更に對露貿易が密接にならう。併しながら回族の全世界に居るもの四億に近く、その團結力の強さは實に驚くべきものがある。その支那に在るもの九千萬、新疆に在るものも、全人口の十分の八を占むるのであるから、恐らく今のまゝで納まるものであるまい。回族の知識發達によつて、支那、ロシア、英國から離れた獨立國が出來るものと思はれる。それは自然に中央亞細亞の回族聯邦になる可能性があるのだ。

滿洲國又新段階へ 地方行政制度の確立
明春一月縣行政實地調査

【新京電話】滿洲國では國內の治安並びに財政が略確立を見た今日地方行政制度の確立を以て最も緊急を要する事業なりとし、擧てこれが對策について鋭意考究中であつたが、この地方行政を司るべき民政部地方司の現機構には不備の點多きため最近に至り從來の行政自治兩科を併合して行政科とし、新たに總務科を設けて地方行政事務の統制に當らしめるなど組織の改正を行つた外職員の增加、所管の整備などを斷行し內容の擴充に努めてゐるが、地方行政の實績を擧げるべく準備工作として地方行政單位たる縣の行政狀態の實地調査を實施することとなり、總務、行政、財政及び社會各科より成る調査班數班を組織して派遣し、明春一月を期して全國的に縣行政の實地調査を開始することになつた

新舊紙幣の引かへ

滿洲國內に流通する各種紙幣を統一すべく中央銀行を始め支、分、各行百ヶ所において新國幣の引替へを行ひつゝあるが、成績良好で引替へつゝあり、今日迄の引替高は……新京總行の如きは早朝八時前より引替者が殺到してゐる（寫眞は新京總行の引替所の光景）

上海電力入札 撫順炭第三位 但し外國炭扱

【上海二十七日發國通】上海電力會社の來年上半期需要炭に對する入札結果二十七日發表された落札は開平炭第一位で約十萬噸次は中興の八萬噸撫順炭の二萬噸の順である、撫順炭は外國炭と見做され輸入稅を徵收されてゐる關係上落札絕望視されてゐるので、今回の落札は關稅を納めなほ相當成績をあげ得る事を證明せるもので支那における其の將來は注目さる

李際春氏着奉

【奉天電話】滿洲國內に住することになつた李際春氏は廿七日朝家族三十名を引連れて山海關を出發錦州に一泊したが二十八日午後五時四十五分着列車で來奉した

拉賓線の完成
來月十六日哈爾濱で盛大な開通式擧行

京圖線の一驛拉法より北進し太平嶺を越え五常を經て東支東部線を跨つてハルビンに達し、更に新鐵橋によつて松花江を渡つて呼海線に連絡する二六二キロの拉賓線は工事いよ〳〵完成したので十二月十六日ハルビンにおいて盛大な開通式を行ふことに略ぼ決定、目下滿鐵より軍その他關係箇所に問合せ中だが多分同日に決定する模樣である

新線全線を驅行して吉林に至りここに記念すべき開通式を完了する筈なほ假營業は一月に入つて實施される豫定で今年度の出廻旺盛期には相當量の北滿特產物が本線によつて北鮮に出廻り同時にハルビン方面への輸入品の少からざる部分が本線によつて北行し滿洲の鐵道交通界に一紀元を劃するであらう

同線は北滿より北鮮海港に至る最捷路をなし北滿鐵路の死命を制しその開通式は重大な意義を有するので最も盛大に行ふ筈で滿鐵本社としては總裁代理として村上理事を首め佐藤建設局長その他關係者多數列席する筈、なほ開通式の前日たる十五日にはハルビンにおいて軍部および滿鐵共同主催の慰靈祭を行ひ、十六日はハルビン起點たる濱江驛より第一列車に關係者及び來賓を載せて出發、新鐵橋を渡つて呼海線とのジャンクションに至つて最後のレール敷設をなし終つて再び鐵橋を渡つて三棵樹驛に來りこゝで開通式を行ふものであるが十七日は來賓を滿載した第一列車は濱江驛を出發

鑛務會議開催

【奉天電話】新鑛業條例は本年度內に滿洲國政府として施行することに內定してゐるがそれまでに實業部では各省實業廳長鑛務會議を開催して施行細則その他に對する……ろかと懸念されてゐる

郵便激增

【新京電話】新京郵便局では都市建設に伴ふ人口の激增にその取扱で郵便小包その他の事務が長春時代より百倍以上に增加した爲に局員の繁忙は寧ろ苦痛の位である殊に小包郵便の如きは多い日は一日に二千餘個で平均一千五百個を下らぬ大洪水である從つてその保管方の困難を感じ三階建の增築を斷つたがこれは十二月一日より店開きすることゝなつた書留郵便貯金の出入れなど局內は全く立錐の餘地ない繁忙ぶりで十二月の歲末に入れば果してどうこれを處理され

在滿ロシア人の緣者を追拂へ
ザバイカル地方の壓制

【ハルビン特電二十八日發】滿洲國成立以來極東露領におけるソ聯獨特の移民政策は注目を惹いてゐるが最近また〳〵ザバイカル方面において極めて大袈裟な強制移民が實行されてゐることが判明した即ち十月一日附ソ聯政府の命令によりザバイカル住民を强制的に續々セミパラチンスク方面に移してゐるが這はザバイカルには滿洲國內に親類緣者をもつものが多いので國防上不利だとの理由で

一、滿洲國に緣者をもつもの
二、革命前有產階級だつたもの
三、ゲ・ペ・ウに嘗つて嫌疑をかけられたもの

は悉くザバイカルから放逐せんとするものでその數は全住民の七割五分に達する見込みである、これら追逐者に代つて赤軍兵の家族及びサセンツイ（一切の公民權を奪はれた浮浪人）が送られて來る、なほアムウル鐵道の例に倣ひ鐵道や船舶從業員は全部軍人をもつて替へつゝある

青島⇄寧夏間 直通鐵路計畫
英商福公司も參加

本計畫は青島より濟南の膠濟線を更に陝西の寧夏に接續せんとするもので、中央政治會委員劉中北氏が道清鐵路當局と今夏集作において協議立案されたものでその原文によるものである

本鐵路は道清線路を基礎として東は道口鎭より河北省濮陽、南樂、大名を經て山東省冠縣、堂邑、博平、茌平、齊河を通過し濟南に於て津浦線に接續し黃河鐵橋を渡過して濟南に達する一段と西方は清化鎭より山西省の沁水、浮山、臨汾、蒲縣、大寧より西省に入り延長膚施、靖邊、定邊を經て一直線に寧夏に通ずるものである、道口鎭より濟南に至る東段は民國十一年道清鐵路局において詳細實測したもので、延長三百哩にて道清線と呼び民國十三年交通部が英商福公司と合辦により二百五十萬磅の借款により敷設を計畫したものであるが、政變のため一時停止され民國十七年鐵道部が成立し道清線が東段築路を第二期計畫中に編入されて居つたが、民國二十一年隴海線が鉄道線の延長を計畫するに至つたので、大名より支線を敷設しこれを道清鐵路と接續する事になつたもので、本線の計畫は相當前から提唱され、今日まで實現を見るに至らなかつたものであるが、最近道清鐵路局が鐵道部に道口より大名までの延長敷設方を請願したのである

×

清化鎭より晉城間は以前より道清線と呼び、前に英商福公司は此豫定線の基本測量を實施した結果延長八十四哩總豫算一千五百萬元を要する見込みであつたが、廿一年山西省の紳商達が協議の結果二百萬元を出資し澤清輕便鐵道の敷設を計畫したが、それは純然たる……

圖書館の座席

大江町　加茂生

◇自分は近頃制定された圖書館の座席配置法に不滿を抱くものである、土曜日の晚讀物があつて一寸滿鐵圖書館に行つてみたところが席がないといふ、覗いてみると多數の席が餘つている……

送迎を怠るな

鄕軍老兵

◇滿洲事變の起りたる當時は凱旋及び驛に於ける歡送迎の爲め參列せる市民は相當多數であつたが最近英靈、名譽の負傷將士來連の際、驛に參列する市民の極めて少數にして其の淋しき事には實に遺憾千萬である。

巡回雜誌値上

大黑生

◇雜誌巡讀會が一致して會費を新年號から値上げを通達したが、娛樂雜誌、婦人雜誌を主とする巡讀會がこの頃流行の附錄を讀者に見せないのはどういふ譯か……

滿洲美術展は來年大連で

【新京電話】既報の如く滿洲國美術同人院はその第一回展覽會を新京、奉天の二ヶ所に開催し何れも豫期以上の成果を收めたが更に大連、ハルビン方面からも種々の申込みあつたが酷寒期のことであり本年はこれで先づ完了することになつた、明年度は更に範圍を廣め大にして滿洲國の土に芽生えたる新興文化の精粹を集めて大々的に開催する豫定である

日滿貿易懇談 京城に開く

【京城二十八日發國通】朝鮮貿易協會京城商議京城府合同……滿貿易懇談會は二十七日午後一時より銀行集會所にて開催朝鮮側より官民有力者二十八名出席主催者側より賀田商議會頭の挨拶あつた後直ちに講演に入り終了後賀田會頭を座長に推して懇談會に移り

一、商品の取引
一、關稅問題
一、運賃問題

に關し懇談を遂げた

出願三十五件

【奉天電話】滿洲國の鑛業は……五件で事變前のものと合すると計五百七十三件に達しその他出願協議を遂げる筈である問題は鑛區探掘出願者の國籍を滿洲人として居る關係上日本人が出願する場合に滿洲人代理人を要するが日滿合辦の形式で之を行ふといふ目的法の制定せらるゝまでの便法を用ひねばならぬことになつてゐる

學校實地見學

【奉天電話】王道滿洲國の創造は地方の教育からをモットーにして錦州省平田〇團長官撫琨は錦州省內の各縣から集めた小學校長及び教員五十餘名の者を選抜し滿鐵經營小學校の實地見學のため上坪中尉……一行中の某校長は感激の面持で滿鐵の小學校は世界に稀に見る進歩したものであるとは聞いてゐたが今度見學して意外に進歩してゐることに驚かされた……有意義だつたこれを參考にいよ〳〵王道滿洲國を背負つて立つ小國民の教育に當りたい、なほ一行は午後より博物館を見學した

國幣發行高（自十一月十七日至二十六日）

關東廳辭令（二十七日）

人事

市況

東新小戾し 五品軟調

特產　現物の好調に大豆強含

錢鈔　

商品　綿絲麻袋軟調

奧地市況

市場電報

神戸特產　東京株式　大阪株式　大阪期米　神戸期米　横濱生絲

佈告

家庭

はやり出したゾ 大連に感冒 症状は悪寒と共に高熱を……

豫防と罹つた時の注意

十日ほど前からボツボツインフルエンザが出はじめこの二三日非常な勢ひで大連全市に蔓延して來ました、今のところ大して悪性といふ程ではありませんが發熱が一週間以上も續きますと餘病を併發することがありますし後になるほど悪性になるのが、流感の常ですから注意を要します、症状は最初悪寒と共に三十九度から四十度位の發熱があり頭痛、腰痛、悪心等を伴ひ手足がだるく一二日經過すると咽喉を冒され咽喉が痛んだり咳が出たりします。

豫防法は

（一）含嗽を再々やること
（二）人中へ出る時、殊に人の集る場所ではマスクを使ふこと
（三）室内の空氣の交換をよくすること
（四）室温は六十度乃至六十五度位に保ち六十五度を超えないやう、室温が高いと乾燥しすぎて咽喉を害し、薄着をして寒さを引きこんだり、汗をかいて冷えたりする
（五）夜具をよく日光消毒すると
（六）一般の清潔法をよくすること

等であります若し一旦冒されたら

（一）熱があれば絶對安靜を保つこと
（二）氷枕を當てること
（三）含嗽を行ふこと
（四）胸部が痛んだら胸部に温濕布又はエキホスを貼ること
（五）消化し易い食物（發熱中は粥食、牛乳、重湯等）をとること
（六）咳や痰が多ければ百倍の重曹食鹽水で一日三回位吸入すること

かういふ手當をすれば大抵一週間か十日位で恢復します。

はじめは往々チフスと間違へることがありますから風邪のやうな呼吸器症状（咳や咽喉の炎症）がない場合は早く醫師の診斷を受けること又一週間以上も熱がつゞくやうでしたら他の病氣の續發や併發を豫想してなるべく早く醫師を招くことが大切です、現に先日も某所でチフスを流感と思ひ違ひして普通食を攝つた爲めに病氣を増悪して生命をおとした人がありました。（大連聖愛醫院長土井三郎氏談）

しのびよる一九三四年

いよ／＼非常時八年も餘すところ一ケ月餘となつて羽子板屋さんは製産能力を精一杯あげて馬力をかけてゐるといふ帝都からの繪だより（寫眞は製作にこんな先途の羽子板屋さん）

皇太后陛下の御仁慈に 癩と滿洲を語る （上）

北滿慶城縣參事官 和泉德一

十一月十日東京電として各紙上に皇太后陛下には去る昭和五年から十ケ年御計畫で二十數萬圓を内地及び植民地の不遇な癩患者救療費として御下賜遊ばされましたが、第四年度分の三萬二千圓を十日御下賜遊ばされたので、永井拓相、内務大臣代理潮次官が同日午前十時大宮御所に伺候、有難く拜受して退去した云々の記事が報ぜられてありました。皇太后陛下が如何にこの寄る邊ない不幸な患者を御慈み遊ばされてゐられるかについては、今春本紙上で謹話申上げた所でありますがこの有難き御下賜を拜承するに當り、更に所感を申し述べ、遙かに感激の微衷を表し度く存じます。

右の報道において明かでありますが如く、昭和五年より毎年引續き御下賜ある御企畫でありまして、この御下賜金は畏れ多くも十ケ年間極度に御身の廻りを御儉約遊ばされ、不幸な癩患者を救はんとの御意圖に外ならないもので御座います。斯くの如き御心事を拜察し、陛下が如何に御仁慈であらせられ、又如何にこの病に就き御軫念遊ばされてゐられるかが窺はれると存じます。

癩病は實に古くからある病で、古事記にもその慘狀が記されてあります。孔子の高弟顏回もこの病のため不幸な死に方をしたことが論語に載せられて居ります。古い外國の書物にも數多く、殊に聖書には幾多の癩に就ての物語が語られてあります。古代から全地球を風靡してゐた癩であります。所が今から約百五十年程前に北歐で大流行のありました時、幾多の醫師の尊い犧牲によりて遂に病菌が發見され、この病菌により傳播する病であることが確認され、その傳播を防げば流行を斷ち得ることが知れました。そこで英斷的な隔離施設が施されたためさしも猛烈を極めた北歐の慘狀は全く跡を斷ち、今日においては西歐諸國では癩患者の影を見ないのであります。

ダンス是か非か 8

そんな時とお金と精力を持ちあはせたら

大連北公園幼稚園長 石田豐子氏談

ダンスそのもの、善悪はダンスをやつたことのない私には判りませんがダンスホールならちよつとのぞいたことがあります。其處は人いきれと埃つぽい空氣と一種の妖な興奮とが渦卷いて少くともあまり健康な場所とは思はれませんでした。中年の奥さんたちまでがダンサーか女給かと思ふやうなケバ／＼しい身なりをして踊り狂つていらつしやるのにも好意が持てませんでした。

そしてこのごろ新聞紙上に始終ダンスホールを繞るいろんな事件を見ると矢張りあまり一般に奬勵出來ない場所のやうに思へるのです「ホールには行かなくてもておいては」といふ方もありますが、流行だからさせて何でも彼でも眞似る必要もあるまいと思ひますし、第一そんなひまがないのですもの。

このごろ不良少年少女が大變多いときゝますが、これも御兩親——わけてもお母さんが子供の教育に注意の足りなかつたのがその一番の原因だらうと考へます。こんな時大事な子供の教育を閑却して自分の享樂に耽つてゐられるでせうか？澤山のお子たちがありながら子供を放つたらかしにもてしやるお母様方を見ると引つぱたいてやりたい氣がするのです。

お子さんはなくても、どんなに人手が多くても一家をキチンと整へ又世間や親戚へのつきあひもキチンとやつて行かうと思へば主婦の仕事はなかなか盡きるものではありません。自分のすべき事はちやんとして、世間の義理もかゝさず、そしてお金に不自由のない方なら假令毎晩ホール通ひをなさつても文句を申すところはないのですが、さういふ方はおそらく十人に一人はおろか、百人に一人もありますまい。

そして若し私が假りにさういふ身分にあつたとしてもダンスをやる位ならその時間とお金と精力をもつと高尚に有益に使ひたいと思ひます。ですから私の娘にもダンスだけは習はせようと思つてゐません。

桃色讀本 第三課 （武田一路畫）

日本棋院秋季大手合戰譜（第六局）

先 三段 島村利博
初段 瀬川良雄

一ハの四 三レの十六 五ヨの十七 七レの五 九カの五 一一カの三 一三ハの七 一五ニの十二 一七レの三 一九トの十七
○二タの三 ○四ホの十六 ○六ホの三 ○八レの九 ○一〇レの十二 ○一二ハの十六 ○一四ヌの十七 ○一六チの三 ○一八ワの十七 ○二〇への十七

所要時間累計（白一時九分 黒三十九分）（制限時間各七時間）

—【1】—

對局者のことば

白 十で普通に（ワの三）に受けられると黒（レ十二）とツメられることをきらひました

白 十二では初めは（ハ六）にハサミ黒（ニ五）白（ニ六）黒（ヘ五）白（ホ六）黒（ホ五）そこで白十六とヒラクことを考へてゐたのですが、右下隅の四が（ニ十七）にあるのだと黒（ハ十五）のカカリを牽制することができ「カカれば白（ハ十二）などが恰好となる」てうまいけれど、譜の如く四と高目に在つては黒十二と入られる餘地がある限りどうも滿足し得ませんでした—

黒 十三にて十六にハサムのはどうだつたでせうか

白 それは（チ四）にツケる定石をさるつもりでゐましたが—

白 黒十五でもし十六位にハサマれたら白（ニ十一）黒（ニ三）白（ヌ十五）といふやうに開ひくらにして右下隅專門で行く腹案だつたのです

黒 十九は（タ四）に一手かけて取切つてゐるのは如何でしたらうか—

戰の跡

◇選手紹介—島村三段は鈴木七段門下本年二十二歳、秋の大手合は第五回まで四勝一持棋の好成績を收め明春四段への昇進確定とみられてゐる、一方瀬川初段は久保松六段門下の新進であつて今秋季の成績如何に依り明春二段へ昇ることも出來やうといふ大切な所である

◇黒一、三の構へは往時は是でなければならぬ程に考へてゐられたもので所謂本法の石立である

◇白八、十は往々用ひられる手法であつて二の一子は黒十七が加はつてもなほ取切られてはゐないのである

◇黒十三にて（ト三）に一間にハサムことは出來た、十六の二間バサミ（リ三）の三間バサミと九、十一の方へ近寄るほどその方と勢力が重複して面白くない理であることに注意する

◇黒十九で左上隅に補つて取切るとすれば矢張り（タ四）にオサヘるのが本手である、さうオサヘれば後に何の味も殘らない、オサヘずに（レ七）とトブ位でも現在取れてはゐるやうなものゝこの方は後に種々の味が多分に存する、例へば白（レ四）のワリコミ、若しくは白（ソ三）のハサミツケ等々がそれである。これらの點については然し後に闡説する機會があるであらう

卓上日誌

▲學術聯合講演會 十二月一日午後七時より協和會館にて開催
▲大連沙河口公學堂 十一月二十七日から三十日まで同校兒童の圖畫、手工の展覽會を講堂で

ラヂオ RADIO

大連 JQAK 十一月二十九日

▲午前六時卅分 ラヂオ體操第二
▲午前七時 ラヂオ體操第一
▲午前十一時 相場（錢鈔、特産、株式、各地相場）
▲午前十一時五分（新京より）講演「滿洲に於ける軍用鳩」關東軍々用鳩養成所長 陸軍歩兵大尉神本貫一
▲正午 時報
▲午後零時五分 相場（錢鈔、特産、株式、各地相場、公設市場値段）ニュース
▲午後三時三十分 相場（錢鈔、特産、株式、各地相場）ニュース
▲午後六時 ニュース、職業紹介
▲午後六時卅分 子供の時間（一）對話唱歌「九官鳥」大連松林小學校一年女谷スミ子、野村幸子、寺田千惠子、安部郁子、橫井テル子、藤美智惠、佐野茂子、高原邦子、平石千鶴子、安井萬江、伴奏西村敦子先生（三）劇「ねずみの智恵」同校二年樋室照夫、德山守、小川三郎、小柳清信、三田淳、五十嵐彌吉、平野薫、飯田温子、小杉和子、西節子、福原熙子、春田正湖、伴奏丹尾きみ子先生（四）童謠「小さいお家」同校藤枝鐵吉先生
▲午後七時 英語講座「テキスト」（其四の三）大連第一中學校小林茂
▲午後七時三十分（東京より）尺八と箏曲（一）尺八合奏「紅葉」中尾都山作曲、尺八一部關野生山、同坂本楠山、尺八二部磯野茶山、同中島郭山（二）「箏曲花の露草」田中忠正作詞、久本玄智作曲、唄箏久本玄智（三）尺八箏四重奏「希望の光」久本玄智作曲、第一尺八山口朱山、同草野竺山、同原菜山、第二尺八藤原曳山、第二尺八安福汎山、同中村吼山、第一箏久本玄智、第二箏小野塚文子
▲午後八時（東京より）新内「小春治兵衞名殘姿見」（小春内の段）淨瑠璃富士松喜遊、三味線富士松薩摩椽、上調子富士松遊佐の助
▲午後八時三十分 時報（東京より）ニュース、氣象通報

東京 JOAK 十一月二十九日

▲午後五時（子供の時間）火事に氣をつけませう（緒方惟一郎）▲午後五時二十分コドモ新聞（村岡花子）▲午後五時二十五分講演大型飛行機の將來（東京帝國大學航空研究所 小川太一郎）▲午後五時五十五分カレント・トピックス（ハロルド・パーマー）▲午後六時ニュース▲午後六時三十分講演最近の外交（竹越與三郎）午後七時落語、粗忽の使者（三升家小勝）（以下大連放送局に同じ）

本社特選 新棋戰（其五）

平香交 二段△松下力
二番落番 初段▲近藤孝

【圖は八七歩成迄の局面】松下氏持駒ナシ

△六三歩成 ▲同金
△五三歩成 ▲同銀
△同桂成 ▲同金ヨル
△七三角成 ▲八六飛
△九五馬 ▲五四歩
△八八歩 ▲九四歩
△八六馬 △同さ

累計七十手

土居八段講評

松下君の五三歩成以下の指手は鮮かな攻めだが、九五馬退きは早い、一旦五四歩と打つて金を退却させ、而して後に九五馬と指す方が本筋である、續いて八八歩打は無益、直に八六馬、同さ、六五銀と捌く方が好い。

萩原七段解說

松下君の六三歩成は敵陣を亂す目的で、近藤君の同金は同銀と取ると七三角と成られ次に五三歩成で全滅に陷るので同金と取つたのである、松下君の九五馬は早計で、一旦五四歩と打つて然る後に九五馬、又は五三銀と打込む方が五四歩の活用が大きくて有利である、近藤氏の五四歩は、敵より打たれて悪いので、これは當然の防ぎで、この五四歩打により形勢は五分に回復された樣で、松下君がこの五四歩の急所の一擊を逸したのは惜しい、次の八八歩は好手の樣であるが近藤君の九四歩打で……直に八六馬を取つて……

滿日各地版

滿洲國内の法權撤廢 二段に分け實行せよ

附屬地移管後も自治を許せ 奉天民會の意向決定

【奉天】奉天居留民會に於いては二十八日午後一時より評議員會を開催して左記議案の協議をなした

一、治外法權撤廢に關する件
二、滿鐵附屬地行政權返還に關する件
三、民會附課金徴收規則改正の件
四、民會給與規則改正の件
五、衞生組合規則改正の件
六、民會事務規定改正の件
七、第四、五區衞生組合役員推薦の件
八、大石橋普通學校々舍新築費補助の件
九、裁縫女學校規則制定の件
十、八年度一般會計、特別會計、歳入歳出豫算更生の件
十一、新賦課金等級査定及臨時更正の件

第一號議案の治外法權撤廢に關しては、滿洲國に於ける治外法權は滿鐵附屬地行政權と共に近く同時に撤廢せられんとする風評あるも在滿邦人にとつては重大なる關係があるので民會は茲に評議員會を開き本件に關する在留邦人の利害得失につき左記の如く希望を明にする事となつた

滿洲國の治外法權撤廢を二段に分ち一は即時實行區域一は漸次實行の區域を定めるに在り、即時實行の區域は主に條約上の開市場以外新に日本人の居住する地域を意味するものにして大正四年の商租條約によりて既に大體支那の法權に服從すると日本國民に律したる事もあり此次第なれば今更かれこれいふべきものなきは勿論舊來より居住する邦人と新局面の現出後に渡滿したる邦人とは全然その居心を異にするが故に寧ろ此の際改めて有條約な全滿洲に擴充して本格的に日本國民をして滿洲國法令の全部に服從せしめる事として毫も差支なかるべし漸次實行の區域は即ち開市場として既に多くの年所を經、邦人の多年居住經營したる所にして斯る地方には邦人は既に多大の家産、地權其他の財産を設定しあるが故に一朝にして主權の異りたる法律上の所管を變更せらるゝ事は種々の點に於いて不便不利益から ざるが故に愈々撤廢實行までには相當年月の準備期間を設定し先づ以て邦人の習性を涵養する事とすべし、尚準備期間終了後と雖も邦人に對する教育、課税警察等の重要問題に就いては特別の自治的規定を設くるか或は覺書の形式により特別の考量を拂ふ樣にすべき事を希望す

第二號議案滿鐵附屬地行政權返還に關しては

滿洲國に於て治外法權撤廢せらるゝと同時に撤廢せらるゝ運命にあるものと思考せらるゝ唯其撤廢に關しては實際の手續上今直に之を滿洲國に移管し却つて不便不利なる點の甚だ多きに鑑み此の際附屬地の主權は完全に之を滿洲國に移讓するも在留邦人にとりて利害關係の最も痛切なる教育、警察、課税等の重要問題に就いては特種の方法を設けて其の全部或は一部分に對し在留邦人の自治を許すべし、而して右の自治體は地域的に區分せず屬人的に區分するを要す、何となれば萬一地域的に區分し滿鐵附屬地のみを邦人の自治體區域とするときは我奉天の如きは纔かに紙一枚を隔てゝ商埠地及城内附近に在住する一萬數千の邦人は全く別々の取扱ひを受けざるべからざるの矛盾を生ずる虞れあるに付此の點特に注意を要すべきものと思考せらるゝ若し夫れ以上自治體を如何樣に運用すべきやに關する技術的細論に至りては別に詳説する事とすべし

滿洲國の全領域に張る自動車網

十二月哈市富錦間運轉を契機に 總局の大計畫進む

【奉天】鐵路總局自動車科は滿鐵自動車課を合併して以來滿洲自動車網計企を一手に引受け近來其の發展と重要性は「係」より「科」に進級した同科を更に進級、次回の總局職制大改革によつて處或は局に上進せしむる必要を感ずるに至つた、然もいよ〳〵十二月三日よりハルビン、富錦間の運轉開始を契機として近々自動車網の急速な大擴張を見る筈であり其の計企に要する人員は約千五百名と見られ目下鋭意採用中である、又ハルビン、富錦間及本年中には開通を見る安東子璋間通化山城鎭間等に要する自動車百臺は既に註文濟みでその組立て來着を待つて居る狀態である、近く開通線の運轉手は既に採用濟みであり自動車事務所の開設による所要所員の詮衡を急ぎつゝある

北票承徳間	三三〇キロ
朝陽赤峰間	一九〇キロ

以上は既に開通

安東城子疃間	二三六キロ
新京扶餘間	一六六キロ
奉天撫順間	四三キロ
山城鎭通化間	一三六キロ
承徳赤峰間	二三七キロ
ハルビン同江間	六一六キロ

之等は孰れも來春迄に開通見込のものであり

ハルビン寳間	一〇四キロ
敦化海林間	二二四キロ
訥河大黒河間	二八〇キロ
拉哈訥河間	一三五キロ
洮南ソロン間	一八九キロ
前所石門寨間	二二〇キロ
營口蓋平間	四〇キロ
牛莊海城間	三九キロ
湯崗子遼陽間	二三キロ
	四〇キロ

以上は可及的急速に着手する事を決定した計企線で然も之等は遲くも大同三年度末迄に完成せしめるといふのであるから其の曉には延長三千二百三十八キロの自動車網を持つ事になるのであるが尚之に續く多くの計企は一面滿洲が自動車界へ及ぼす隱然たる影響力を約束するものであり又其の産業、治安、軍事、政治への多大の貢獻を期待されるものである

瓦房店社員會 中間驛に出動

【瓦房店】突如として起つた滿鐵改造問題は滿鐵創業以來の重大問題だけに滿鐵社員間に非常なるショックを與へたが三萬の社員中から衆智を蒐めて善處するならば清く強く明るく正しい主義綱領が湧き出る正案であることを自覺し去る二十日社員會瓦房店聯合會の發會式を擧げたが宣傳部の責務に鑑み……

若人の氣焔

滿洲青年同志會奉天支部 時局批判大演説會

【奉天】滿洲青年同志會支部では二十六日午後六時半より春日小學校において時局批判大演説會を開催した、定刻押し寄せた聽衆三百餘、泉君司會の下に樺島君の開會の辭を以て左の如く各辯士の演説に入つたが悉く學生辯論に見る熱情を現し非常時局を憂へ世人の惰弱な悲憤慷慨する邊り欲するところを語り得た快感に單に陶醉せるもの、如くであつた

一、雨か風か　波多　久
一、挨拶　上田　純
一、滿洲國建設の理想再認識　鯉沼　忍
一、米蘇復交と日本の態度　前田　正照
一、特務部案は滿洲投資に危險なりや　岡本　理治
一、滿鐵改組問題と我等の態度　吉井　卓
一、祖國興亡の轉機　土屋　基雄
一、吾等の覺悟　伊藤　與次
一、世界人類の行詰りと其の打開策　齋藤　利夫
一、滿洲青年同志會の使命　原口　統允
一、閉會の辭　廣瀬豐次郎

斯くて十時四十分盛會裡に散會したが吉井君によつて左の宣言が原口君によつて同會の綱領が朗讀された

滿鐵改組問題に關する宣言

世界人類破局救濟の歴史的大使命を遂行すべく東亞の一角に新興せる滿洲國の理想實現は人心の道義的革新と相俟て現資本主義經濟機構の缺陷を斷除し皇道經濟の本義に立脚したる搾取なき經濟機構の確立に據らざるべからず。今や滿洲新情勢の全面的發展に順應し滿鐵改組を中心とする全滿機構の是正確立を期せざるべからざるの秋、舊資本主義の殘壘に籠居せる政黨財閥の亡國的一群は之が阻止に汲々とし滿鐵社員亦一時的不安興奮に驅られて本來の眞使命を謬たんとす。思ふに現下滿鐵の國家的大使命は日滿兩國民を結合せる實在の關係に立ち脱殻一新して新指導精神に基く日滿統制經濟機構の確立に依り飛躍發展以て大陸經綸の實現促進に寄與するに在り正義は終に勝利の凱歌を擧げて堂々の正論必ず民心の決趨を……

"羅津人氣"も冬とともに下火

押しかけた邦人も激減

【羅津】羅津指して陸から海から押し寄せた人の波は本夏七月が峠で、その後は漸次遞減し關門阪神連絡の貴州丸（毎月二日、十七日入港）及び武昌丸（毎月十日、廿四日入港）敦賀直航の滿洲丸（毎月六日、十六日、二十六日入港）新潟直航の鮮海丸（毎月五日、十五日、二十五日入港）の羅津上陸船客は一航海毎に十月までは各船……

羅津築港も本調子

威勢のよい海の工事

【羅津】羅津滿鐵の工事は鐵道も土木も建築方面もこの結氷期前ラスト・ヘビーをかけ進捗させて居るが、穴の中のトンネル工事以外の陸の工事は結氷中だけは先づ一休みの形となるが、結氷に關係のない海の中の工事は時化でない限り零下十五度までは工事を進めるといふのだから威勢のよい羅津らしい話だ、去る十二日大連から……

組合帳の脅威

消費組合の帳面を詐取して 荒し廻る奉天の怪漢

【奉天】今樣風小僧……最近市内に於いて電報詐欺、金品詐欺事件が頻發するので奉天署では犯人偵探中二十六日午後二時頃橋立町鍛山旅館に山崎福三と僞名してゐる一邦人青年を逮捕し目下取調中であるが

彼は熊本縣天草郡楠本村生れ住所不定無職尾上實（二二）と稱し窃盜罪で入獄中本年十月四日出獄した者で全く詐欺の電報を發した事が判り届出により奉天署では濱田の知人である尾上の所爲と睨み橋立町に居住の彼を逮捕したのである、彼はこの外橋立町六番地田浦こう（三九）方に來り自分は消費組合事務員であるがこの買上帳には間違があるので調べる必要があると詐称して之を窃取し消費組合に行つてスピヤー一箱、酒、牛肉、ウドン等を買ひ又この帳を江島町のカフエー竹生に持ち行き同カフエーの女給に對し過般滿鐵の農事試驗場の臨時試驗を受けるため時計が必要であるから貸してくれぬかと腕時計を借りたまゝ持ち去つた、その代償として消費組合の帳面を取出しこれで時計を買つてくれぬかとその帳面を置いたまゝ所在を晦ました

この外文官屯に赴き滿鐵保線區員の洋服を窃取してこれを着用滿鐵社員になりすまして窃盜を働き、また彼はヤマトホテルの料理人として一時働いてゐた事ありヤマトホテルの内部の事情をよく知つてゐる處から地下室の煖房の下に潜りこみ起居しその間自分はホテルの道上だと稱しアルプスから天丼、親子等を注文して詐取したなど餘罪多數ある見込みで引續き取調中である

梨樹縣内に民衆學校

【四平街】梨樹縣教育局は這回縣下十九校に民衆學校を附設して十五歳以上の無學者に對して毎日午後五時より七時までの二時間宛讀書、日語、珠算を無料にて教授し六ケ月にて卒業せしめる規定であると而して開校は來る十一月三十日の豫定にて王道の善政を敷くにつれて教育の普遍化を圖るのが目的であるといふ因に附設學校名及び生徒の豫定數を擧ぐれば左の如し

第一區梨樹縣城内三百五十名、第二區四平街百五十名、第三區郭家店百名、第四區萬發街五十名、第五區小城子五十名、第六區榆樹臺百名、第七區孤家子五十名、第八區三江口五十名、第九區牛麻店五十名

金州青年團 恒例の兎狩

【金州】當地青年團では年中行事の兎狩を本二十六日大和尚山麓で行つたが先づ午前九時迄に内外棉會社倶樂部に團員約百名集合これに來賓名譽團員も加はり獵場松風嵐に到り勇壯に數回狩出したが獲物は案外少かつた、而し青年團の行事として團員の志氣を鼓舞し剛健の氣を養ひ身心を鍛練する大目……

十月遼陽金融經濟事情

▲特産物市況　前月に比し……

四平街に支部

旅人を襲ふ

阿片禁止運動 復縣教育局の……

寄宿舍で盜む

店から盜む

曠野の氷解けても不滅の勳は永久に
滿期除隊兵の凱旋行

赫々の武勳を滿蒙の曠野に遺し尊き戰友の屍を名もなき雜草の下に埋め、千辛萬苦滿洲國建設の努力をなした守備隊滿期兵の凱旋行は

いよ〳〵來た、各地に晴れ亘る酷寒の青空、凱旋行進曲は賑やかに勇ましく奏でられて行くのだ、その中に胸ときめかす純眞の除隊兵

故國を思ひ、なき戰友を偲びつゝ、想ひは千々に亂れながらも艱難に酬ひられて流石に嬉しき晴れの凱旋光榮よ永久に汝等の上にあれ!

御下賜品を傳達され十一勇士を表彰
鞍山守備隊の告別式

【鞍山】滿洲事變の渦中に二ケ年間、熱河聖戰を始め各地の討匪治安工作に轉戰大滿洲國建國の先鋒となつて赫々たる武勳をたてゝ來た鞍山守備隊利光步兵曹長以下百六十三名の勇士達は、奉公の期滿ちていよ〳〵本月三十日を以て除隊故國に凱旋することゝなつた、卽ち同隊では二十七日午前九時三十分井上獨立守備隊司令官臨場の下に練兵場において右勇士の除隊式を擧行、一同整列を終るや劉喨たる喇叭に迎へられ馬上の井上司令官、葛目副官、春見鞍山守備隊長等を從へて臨席、先づ春見隊長より今般の御下賜品を傳達して除隊を告達次で詔勅捧讀の後愛情溢るゝばかりの告別の訓示を行ふて一同を感激せしむれば、續いて井上司令官又惜別の辭とゝもに懇々と除隊後に於ける心得を訓すところあり、かくて司令官及び隊長より下記十一勇士を表彰、春見〇隊長閱兵の下に最後の分列式が行はれ同十時半終了した、尙一同は三十日なつかしの兵舍にて最後の朝食を攝つて營門を出で當地製鋼所に入所する約五十名を除き、百餘名の勇士達は打ち連れて故山に歸省凱旋する筈である

送る者送らる者最後の分列式
大石橋守備隊除隊式

【大石橋】二十七日午後一時より大石橋守備隊に於ては本年度除隊兵井上曹長以下一四二名のため營庭に於て莊嚴なる除隊式を擧行した、特に守備隊司令官も參列し沿線關係地區よりは海城縣公署よりの代表、營口地方事務所長、商業會議所長以下官民代表廿名、蓋平縣辛縣長、大石橋倉橋地方事務所長、三浦警察署長、小林地委議長、赤倉市民協會長其他滿鐵各箇所長列席した、定刻となるや井上大隊長は除隊兵に對し除隊命令を下達し最後の訓辭を與へた

時局重大性を帶びる今日の重大義務を果し第一線を退くとも在鄕軍人として國民指導の重責は亦其責務劣るものに非ず、訓練されたる軍隊精神の發揮は此の意味に於てこれから各方面に實を結ばしめよ

と肺肝を絞つて感極まるものがあつた、次いで守備隊司令官は世界の大勢と皇國の國威發揚に說き及ぼし帝國軍人としての使命達成に就き最後の訓授を與へた、意氣と熱さに燃えた兵士は送らるゝも送るも最後の共同動作とも謂ふべき分列式を行ひ、在鄕軍人歌の合唱をなした、大石橋倉橋地方事務所長は一般を代表して謝辭と挨拶を述べ、終りて各地より滿期兵に贈るべき土產物を配布して式を閉ぢた、引續き新設〇〇部隊のため別辭を述べ午後三時半終了した、因に大石橋守備隊本年度除隊兵中上等兵進級四三名、伍長任官三一名の好成績を擧げてゐる

携帶焜爐を獻納
無名の一青年が

骨を刺す嚴寒の中で活躍する皇軍將士は氷塊の如き食糧に惱まされてゐる折柄、新京在住のS生と名乘る一青年は關東軍司令部受付に一個の木箱を提出し、そのまゝ何處ともなく立ち去つたが件の箱を開いたところ携帶用のコンロが出た

瓦房店に揚る凱旋歌

【瓦房店】瓦房店守備隊の一部北滿方面に增設される部隊編入將士及滿期兵の送別並に廿四日凱旋勇士の歡迎會は二十七日午後七時より市民劇場に於て開催、主催者日滿官民二百五十餘名、松永〇隊長以下百七十餘名を招待、越智地方事務所長主催側代表、滿場嵐の如き拍手に迎へられて

除隊兵諸士の三角地帶に兵匪討伐治安平定の重大任務を果された事を感謝し故鄕に錦を飾る功績を絕讚し鄕にあつては忠良なる鄕軍として範を垂れ一九三六年の危機に備へられたし

と挨拶次に松永守備隊長讚美の辭を受けたが何等の功績なく汗顏の至りにて永い間瓦房店守備隊を空家同樣にしてゐましたが其間市民の警備機關によつて治安を維持されたる事を感謝し懷しき鄕土に歸つても國家の非常事何時でも渡滿する覺悟である折角御厚志遠慮なく頂戴する

と謝辭を述べ酒折詰菓子の歡待を受け青年團有志、榮茶館、初音樓、榮旅館、キングカフエー、朝日カフエー、スター等モダンガールの總動員の餘興出演、曾我兄弟劍舞、舞踊の妙技に拍手喝采、兵隊さんの飛入隱し藝に拍手を浴びせ松永守備隊長、酒井警察署長の發聲で揃かん許りの萬歲の嵐を三唱し午後九時半盛會裡に退散した

時局婦人會の招待送別宴

【鞍山】當地時局婦人會では二十七日午後零時半から除隊兵百六十餘の勇士達を鞍樂館に招待送別慰安會を催したが、德島社會主事の挨拶について茶菓酒肴を接待し舞臺では小學生の童謠舞踊や婦人會有志の三曲合奏、琵琶などの餘興あり應援の柳町藝妓連の酒間斡旋に勇士一同心ゆくばかりに歡を盡し萬歲三唱三時半頃盛會裡に閉會した

滿期兵に招待宴赤心こめた贈物
更に入營兵をも迎へ安東市民テンテコ舞

【安東】營を五ケ月延期してまで三角地帶の討匪、安東地方防備の重任に日夜奮鬪した安東守備隊滿期兵の勇士は、いよ〳〵偉勳を殘して故國に凱旋することゝなり二十九日正午十五分發列車で離安する、安東市民會は二十四日全員を公會堂に招待、感謝の盛宴を張つたが、更に惜別の眞心をこめた贈物を爲す筈である、また新しく入營する勇士は三十日午後九時半到着の豫定であるが市民の新舊勇士に對する歡送迎は熱烈盛大なるものがあらうと豫想されてゐる

撫順守備隊の滿期除隊兵
廿九日午後六時出發

【撫順】撫順守備隊の滿期除隊兵三十六名は二十九日午後六時四十分發列車で內地に凱旋することになつた、この除隊兵のうち滿洲事變のため除隊延期となつてゐた五名は今回伍長に昇進された

安東驛異動數氏の榮轉

【安東】近く發表さるべき滿鐵々道部の大異動に依り安東驛關係では事務主任藏本十郎氏が錦縣運務局に榮轉し、その後任には現事務助役勢多章康氏が昇格しまた榮屋小荷物主任が鐵道部に松原運轉助役が遼陽にそれ〳〵榮轉するほか多數の榮轉組がある模樣である

鐵嶺で情死

【鐵嶺】二十六日深更當地三道街遊廓巧月堂方に於て同家抱醜婦巧仙(二一)と馴染客たる農業劉玉閣(二〇)とが鋭利な剃刀を揃つて合意の情死を企て、女は男の腕に抱かれつゝ咽喉部を搔き斬られて卽死し男も咽喉部を二回程右から左へ斬り譫の息となつてゐるを發見、午前二時頃滿鐵醫院に擔ぎ込み應急手當を加へたるも生命覺束ない、原因は此道にお定まりの金に窮し女には莫大な前借があり晴れて添へぬを悲觀しての結果であるが、男には兩親も妻もあり情死を迫られる程の美男子でもなく、友人達は不思議に思つてゐる程である

安東防空協會獻納兵器を決定
零碎な義金を大歡迎

【安東】日滿市民の國境意識から生れた安東防空協會は既報の如く役員を決定し成立を告げたのでいよ〳〵近く一般日滿市民からも義金を募集することになつてゐるが獻納兵器は同協會顧問金谷憲兵分隊長の立案により大物高射機關銃〇〇門照空燈〇個、聽音器〇個の獻納を目標に最少限度二萬圓を募集する筈で、內一萬圓は既に滿洲國側において引受けることになつたので日本側も同額以上を醵出する筈であるが、大口の寄附申込みあるも全市民の防空意識を強化する意味でなるべく全市民の協力參加の機會を與ふるため、零碎な義金をも求むる方針の下に青年同志會等において醵金方法を研究中である

氷上競技發達に聯盟を組織
準備委員會で決定

【奉天】ウインタースポーツとしてのスケーチングは內地においても超スピード的に發展し來りつゝあるが、滿洲におけるスケート界も地理的に非常に惠まれてゐるのにも拘らず氷上各種競技とも他地に比し不充分な點あり此際滿洲の氷上競技を今少し組織立ててスケーチングの發達をなしスケートと云へばスピード、フイギュアー、ホッケーとも滿洲であるやうにあらしめるため豫て昨年來計畫中であつた滿洲氷上聯盟を組織する機運に迫られ二十七日午後四時奉天體育協會關係者木谷、久保田、十川の諸氏奉天の三浦運一氏それに滿洲體育協會の林田主事等は奉天滿鐵社員俱樂部に參集し第一回準備委員會を開催したがスケート一般の競技の發達を期し地の利を占める奉天を中心に組織することに決定し沿線各體協には奉天より通知を發して贊意を求めることゝなりその他組織方法、事業等具體的に協議決定し又役員も會長一名、副會長二名、理事若干名、各地との連絡をとるため必要な評議員それには各地より選定のものも置くなど種々打合せをなし午後六時過散會した

手續遺漏なきやう登記上の注意告示
商租法細則の公布で安東領事館の心遣ひ

【安東】滿洲國の土地商租に關しては本年六月十四日滿洲國施行商租權登記法が公布されその後引續きその施行細則の制定を急いでゐたが、本月十八日同細則が公布されいよ〳〵十二月一日から施行されることになつたので、安東領事館では登記に關する注意事項を告示して內鮮人商租權所有者の手續上の遺漏不備を來さないやうに希望してゐるが當局は更に左の如く語つた

同法施行で滿洲人から土地を商租した者は滿洲國側官署に登記して第三者に對抗することが出來その商租權はこゝに完全に法律的に確保せられることになるものでその手續は十八日附滿洲國政府公報所載を見れば明かであるが商租の登記を滿洲に申請するには先づ領事館の證明を得ることが必要である、領事館が證明を與ふるに際しては利權屋その他思惑的のものを排除するのは言ふまでもない、卽ち商租權者は自分でこれを正當に利用する者に限る譯で、商租權を不正不當に利用せんとするものは愼重に調査してこれに取得せしめないやうにするが農園經營者、事業家自ら正當に利用せんとする者に對しては滿洲の經濟發展上大いに歡迎獎勵するなほ商租面積については巷間傳へられるやうな制限は無いから誤解されないやうに望む、また施行細則に依れば日本臣民は所轄官署の作成した戶籍抄本を添附提出することになつてゐるから在滿朝鮮同胞にして戶籍の無いものは本件の手續が出來ないとになるので當領事館でも目下在滿朝鮮同胞の利益保護のため無籍者の就籍を獎勵してゐるから早く就籍して商租權を得る手續に遺漏ないやうにせられ度い

なほ安東領事館管內の朝鮮人で無籍者は三萬人の多數に上るであらうと推算されてゐるが、無籍者は折角取得した商租權も喪失する虞があるので領事館では大いに憂慮し、極力就籍せしむるやう努力する方針である

各地片々

◇金州　愛國婦人會金州支部では本年當地から入營する和田安正外村政幸の兩君に對し眞錦チョッキ及シヤチ等心籠めた贈物をした

◇鐵嶺　曩に忠誠を誓ひ歸順した匪首平海島は出身地たる縣下高力屯に居住中馬賊時代に隱匿せる銃器を持出し各村長に强制寄贈せる事發覺城內平康里で遊興中を逮捕され目下嚴重取調べ中

◇鞍山　昭和製鋼所松隈秘書兼建設部庶務課長見戶工作檢査係主任中谷電氣、谷川設計、久未採鑛事務、福永人事各主任等は二十七日久留島採鑛部長の東道にて弓張嶺の新採鑛所視察に向つた

◇鐵嶺　過般の音樂會に出演した小學兒童並に町の有志達は二十五日午後一時から衛戍病院に赴き戰傷病兵慰問の音樂會を催した

◇鐵嶺　小學校では二十七日から全校兒童の圖畫作品中優秀なるものゝみを蒐め講堂を會場として展覽會を催ふしてゐる本月中公開するにつき父兄方の參觀を望むと

◇撫順　二十日匪首金龍の率ゆる百餘名の匪賊に襲擊され行方不明となつた撫順警察署指導官緒方重氏は、撫順警察署に昭和五年以來勤務し模範警官として滿洲國入りに際し非常に惜しまれたものである

捕へみれば稅關吏 綿布類の大密輸
沙河口驛で列車積込みの際 驛員が怪しんで訴へ

非常時滿洲を背負つて立つべき滿洲國稅關吏が自己の職權を利用していやしくも價格五千圓程度の綿布、毛布類を密輸せんとした由々しき事件が持ち上つた、さらぬだに稅關吏の荷物取扱ひ態度に對しては、不親切、怠慢

横暴 の聲大なる折も折この醜事件に對し關係者各方面始め大なるセンセイションを捲き起してゐる

卽ち、去る二十五日午後九時九分沙河口驛發十七列車が發車せんとする間際同驛郭小荷物係が無賃小荷物として稅關署名ずみの柳行李五個を同列車に積み込まんため手にかけたところ意想外に重いため不審をいだき念のため同驛稅關吏出張員に調べて吳れと申し出でたので當時の出張員吉田武夫＝假名＝稅關吏は「これは自分の署名したものではないから知らない」とはねつけてしまつた、仕方なく郭小荷物係りは當番の南川驛助役に

申告 して置き該柳行李小荷物五個を全部プラットホームに運び列車に積込むばかりにして置いたところ暫時の後同小荷物を驛員の立會もなく解き中を調べてゐる者あるを南川助役が發見しその不當を詰つた、ところが意外にもそれが同驛稅關出張員竹本信一＝假名＝であつた、竹本は事件發覺と見てか南川助役に對して「この荷物は自分の友人のもので、都合があつて送らないでい〻といつて來たから取りもどしておきます」と驛の赤帽を使ひ稅關控室に持ち歸らんとした、そこでかれてより密輸の噂云々を聞いてゐた沙河口署驛前派出所小崎巡査が怪しみ取調べるべく押收したものである

沙河口署では直に柳行李の內容を取調べる可く關係者を召喚したが吉田及び竹本は既に姿を晦まして居り同署司法係の

活動 が開始されてゐる、なほこの怪事件に因み財政部某事務官は社會發表を恐れ關係者一同を戶別訪問し抱き込み運動を續けてゐると云ふ憎む可き事實がある

（寫眞は密輸の行李）

無斷で開封
驛員の立會ひもなく
南川沙河口驛助役談

これにつき當時勤務當番だつた南川驛助役は語る

小荷物係りの郭君が無賃小荷物として預つてゐた柳行李五個について不審がつてゐたので稅關まで再度檢査を乞ひに行つたのですが私としては稅關の署名が立派にしてあるので信用して別に怪しみもしなかつたわけですが、プラットホームで稅關の人が驛員の立會もなく無斷で開封してゐるので、私は滿鐵として預つてゐるお客樣の荷物に對し責任上當人を訊したのでした、ところが意外にもそんなものだつたとは實に驚き入るばかりです、兎角最近當驛の稅關吏の方々は非常に不親切で見てゐる私達一同お客樣に對しはら〱させられる樣な仕打ちをしてなられましたが、私はその數日前にも稅關の方々に會ひ親しく語り合つてもつと反省して欲しい意味をもらしてゐたのでした

調べれば澤山ある
驛員の手柄話

沙河口驛員一同は右につきそれぞれ語る

稅關の人は僕達には朝會つたつて挨拶もして吳れません、同じところで働いてゐるのにプラットホームに於てさへ他人行儀をさられてゐます、密輸なんか嚴密に調べて下さつたら、もつと〱あるでせう、何しろあの方々（稅關）はこれは轉勤の荷物だ、これは友人のものだ、何んだかんだと云はれて澤山無賃で物を送られますがそれに反して一般お客さんのになると何が入つてゐるか判り切つてゐる小ちやな小荷物でさへも底の底まで調べられ、或ひは二日も三日も置きつばなしにしてあるといつた慘悔な時々目擊して氣の毒でならない時があります、お互ひにもう少し親切に愉快に仕事に從事したいものです

登沙河で發見！三葉蟲の化石
滿洲陸地は五六百萬年前から形成されたを確定

二十七日午後四時二十分發新京行急行列車の出發間際、送る人々と送られる人々との間にあわたゞしい別れの言葉が交されてゐる大連驛ホームの一等車昇降口に古色蒼然たる

石塊 を入れた函を挾んで熱心に何かを論じ合つてゐた學者風の二人の男が額を聚めて話はかうである——函をさゝげてゐる若い方は滿鐵地質調査所の技術助手別所文吉氏

同所では一昨年より滿洲の地質研究のため二萬五千分の一の關東州地質圖を基にして前世紀生物の化石、その他の資料蒐集に努めてゐたが去る十日別所氏が金州管內張家屯、葛家屯との間登沙河で發見した三葉虫の化石が從來發見されたものより遙かに瞭然たる貌を現し、滿洲地質に關する學說に

重要 な參考資料として役立つものと、偶々二十六日早朝來連遼東ホテルに投宿した斯界の權威者滿鐵敎育研究所理學博士遠藤隆次氏の鑑定を仰がんとしたが生憎同氏が要務多忙のためその機を得なかつた、ところが研究に熱心な別所氏は遠藤博士が右列車で歸奉するを聞きこの機を逸してはと例の函を提げホームに馳せつけたものである

右につき遠藤博士は語る

これは確かに今から五、六百萬年前の所謂カンブリア時代に棲息したアトプス・オリエンタリスといふ生物の化石です、從來も屢々これに類似したものが發見されてゐたがこんなによく保存されたものは一つもなく、從つてこの化石の發見は滿洲の地質學說に大きい貢獻をするものと思ひます

發見者別所文吉氏はホームで語る

今月十日に金州管內の登沙河で見つけたものです、遠藤博士が昨日來連されたので鑑定して戴くつもりでしたが博士が多忙のため果さず遂にこんなところへもつて來た

次第 です、博士からはお聞きの通りカンブリア時代のアトプス・オリエンタリスといふ節足動物と鑑定されましたから滿洲の陸地が五、六百萬年前から形成されたものであると言ふ從來の學說が決定的に確かめられたわけです、なほこれを機にますます地質研究に精進しようと思つてゐます

空の護りの兵ら地上で奮戰す
國際列車遭難事件

【チチハル特電二十七日發】二十六日午後八時十分ハルビン發國際列車が小蒿子驛東南十五キロの地點にさしかゝるや大地震の如く上下動し機關車をはじめ一等車、食堂車十輛目まで顚覆郵便車と三等車は脫線、最後部の二輛のみが辛うじて脫線を免れたとみるや線路兩側から雨霰の如く銃彈が飛び來つたため最後部に搭乘の航空兵約六十名は直に準備をとゝのへ、まづ分隊長山本軍曹が飛び出すや降車口にカーキ色の軍服を着したものが居るので友軍かと誰何するや否や集中射擊を浴びて壯烈なる戰死を遂げ、つゞく兒島上等兵も斃れるに至つた、こゝに至つて全員飛降して應戰すると共に一般乘客の喧騷を禁じ猛攻擊約三十分の後つひにこれを擊退したが、敵は朱背山の率ゐる約二百名らしくレール四本に亙り大釘をはづしこの擧に及んだものである、高波將軍をはじめ旅客の大部分は顚覆列車內にあつたが奇蹟的にも微傷だにおはなかつた、かくの如く空の護りたる航空兵が地上に勇戰奮鬪した事は滿洲事變以來例を見ざるところ大いにその功を賞揚されてゐる、この戰鬪における傷死者は次の通りである

戰死航空兵軍曹山本崎、同上等兵兒島昇、重傷航空上等兵入澤義右、負傷航空一等兵吉野貞二同二等兵佐藤信次、輕傷步兵中尉丸山良春、以下數名

交戰一時間
負傷者の談

【ハルビン特電二十七日發】ハルビンから現地に向つた救護車は重傷者押野ハルビン西本願寺住職及びロシア人、滿人二名を收容し二十七日午後六時四十分ハルビンに歸還し、負傷者を中央病院に收容した、押野氏は頭部顏面及び右手に負傷し後頭部に內出血を起し重態だが當時の狀況につき語る

七時五十五分頃大音響と共に列車が脫線し續いて顚覆し十二輛中滿足に殘つたものは三等車三輛だけだつた、顚覆と共に人も荷物も投げ出され車體が破壞されたので手足をはさまれたり荷物の下敷になつたりして悲鳴や苦悶の聲に名狀し難い混亂と化したが殆ど同時に淩發の銃擊を聞いた、やがて皇軍が應戰してゐるらしい模樣だつたがその時兵士が「窓の外に出てはいけない」と叫んでゐるのが聞えたので皆生きた氣もなくそのまゝ隱れてゐた、交戰約一時間で銃聲が止んだので窓を破つて這ひ出たが、私は身體が動かないので苦悶してゐたところを兵士が來て救ひ出してくれた、皇軍が乘つてゐたのは不幸中の幸で將兵は賊を擊退する一方機敏に人命救助に全力を注いだ、この犧牲的努力は內外人から感謝の的となつてゐた、夜間のことでハッキリ判らぬが賊は百名內外だつた、十時頃には裝甲列車到着し滿洲國軍も來て警備に當り北鐵從業員は荷物の取出しに大童となつて活動した

人質拉致の匪賊團を追擊
膽楡縣下に銃聲響く

【奉天電話】去る二十四日膽楡縣下において匪賊のため人質として拉致された同縣指導官緒方寅氏以下十名はこれを救出に向つた鄭家屯守備隊江本大尉以下十名は名譽の戰死を遂げ同匪團は目下膽楡縣城西南方に在り內海部隊は滿洲國側警察隊と協力包圍追跡中であるが拉致された緒方指導官は二十五日朝匪賊の隙に乘じ逃走したとの報もあるが未た縣城には歸着せず依然として生死不明で縣警察では目下極力搜査中である、匪賊團よりは縣公署に對し銃器百挺彈藥五千發を要求してゐる、奉天警務廳よりはこれが調査聯絡のため有村警務科員は二十七日遼源に急行した、なほ拉致されて以來生死不明の緒方指導官は今回滿洲國で警察行政指導のため採用され四五日前同地に赴任したもので撫順警察署出身である

優しい慰問文をそへて兵隊さんへお年玉
女學生の手で慰問袋

【東京特電二十八日發】陸軍恤兵部では滿洲派遣軍の慰問に心を碎いてゐるが、このお正月には兵隊の最も喜ぶ慰問袋を贈りたいと恤兵金の中から三萬五千圓を支出し東京府下八十三校の女學校に依賴し一袋五十錢づゝ女學生に渡し五萬袋それに國防婦人會に依賴して一萬八千袋の慰問袋を製作十二月一日頃までに全部發送し兵隊さんへお年玉とする、なほ慰問袋の內容は雜誌その他讀物を主とし優しい慰問文を必ずつけて若き女性の勞力と氣持ちを與へるものである

體育協會から氷上部獨立
滿洲競技聯盟を組織

こゝ數年前までは日本氷上競技界は地理的有利なる滿洲が獨占しつゝあつたが、兩三年前から東京の山王會館、大阪の朝日會館及び歌舞伎座にまた本年に入つては京都と東京芝浦の二ヶ所に四季使用し得る人造氷の屋內スケート場設備さるゝに及んで俄然進展し、昨年の如きは內地スケート界は滿洲のそれを凌駕するが如き形勢にあるのでかねてより在滿氷上競技關係者間にこれが對策を協議されて居たが、二十七日午後四時より奉天滿鐵社員俱樂部樓上に

滿洲體育協會より林田主事、奉天體育協會よりは會長久保田博士及び木谷副會長並びに日本氷上代表選手たりし河村泰男選手奉天醫大より三浦博士、十河敎授その他武田選手以下多數關係者集合

第一回準備委員會を開催の上協議の結果現在の滿洲體育協會のスケート部を獨立擴充せしめたる滿洲氷上競技聯盟を組織することに決した、なほ既存のホッケー聯盟も同聯盟に合體されることゝなつたが地理上の關係上奉天にその中心を移すことになり、今年中にその發會式を擧げ來る一月五日奉天に於ける全滿洲ホッケー選手權大會を皮切りとして華々しくスタートすることになつた

北滿の採金調査隊歸還

【黑河二十六日發國通】採金調查隊七里班は七月七日黑河出發後黑河西方二十五里の五道溝を始め法別拉河、五世德木溝方面を試鑛調查中であつたが一名の犧牲者もなく完全に任務を果し一同元氣にて歸黑した、同班は去る二十三日自動車にて當地出發嫩江、訥河を經て鐵路に歸還冬營の豫定であると

風呂敷に阿片

【鞍山電話】驛詰馬巡捕は二十六日午前十時五十六分着列車で下車した擧動不審の一滿人を發見取調べたところ、同人は背後地劉二堡同和發藥房店員蘇通政（三二）にて風呂敷包中に阿片四百匁時價約百圓を隱匿してゐたので主署に連行取調べの上所持の阿片を沒收放還された

炭礦の調査
滿鐵地質調査所員が來四

【四平街電話】附屬地外北滿附近に炭礦發見されたは既報の通りであるが、該炭礦は第三期層に屬し撫順炭に遜色なく而も礦脈廣く連亘するので今にも奉天以北に於ける一大經濟都市を現出するかの如く昨今巷說頻に傳へられてゐるが右炭礦が果して有望であるか否かにつき目下滿鐵本社地質調査所員尾崎氏來四の下に、當小學校土田訓導と共に專ら實地調査中であるから近く其の眞否が判明するであらう

大同職業學校開設

【營口電話】大同職業學校を德市街二道街奉東飯店東隣に開設されたこれは日滿文を主とするタイピスト養成を目的する學校で現在各官衙商店に使用の多いのみならず今後益々需用の多い傾向あるに鑑み開設されたもので卒業は四ケ月で尙卒業の上は就職口を周旋するといふ觸れ込みで英文のタイプライターも敎授する時機に適した學校である

馬尾軍港は陷るまい
李擇一氏談

【奉天電話】南京政府より代表として日本に派遣された李擇一氏は何の豫告もなく二十八日午後二時安奉線で飄然と來奉ヤマトホテルに入つたが全く個人の資格で日本を訪問したので何も話はないと前提しながらもポツリポツリと語る

私が日本に派遣され、殷同氏が滿洲に派遣されたと新聞電報の報じたのが抑々の間違ひで最後まで誤解を受けた譯である

一、日本では總理初め外相陸相その他朝野の要人に會つて色々話を御伺ひしたが中、日は協力して東洋平和に努めなければいけないと云ふことで全く同感でした

一、福建の獨立運動に付ては新聞以外何も聞いてゐないが報ずる如く共產黨の力が強いとしたら大變です併し馬尾軍港を陷れる程の力はないでせう、さうしてあの海軍が頑張つてゐる以上大したことはないと思ふ

一、北支も全く平和になり北寧奉山の運轉も出來近く直通運轉することになるであらう、中日は手を執つて東洋發展のために盡さねばならぬと覺悟してゐる、今度滿洲に來たのはた〻の閒柄であるし要路の方にも一度敬意を表して行きたいと思つて來ました、又北寧沿線を永らく視察してゐないので一度十分視察して行きたいと思つて居ります

なほ同氏は二十九日新京を訪問する筈である

舊小荷物取扱所も開業

大連では年末を控へて最近取扱ひ小荷物數が約三倍に增加してゐるので十二月に入つてからの激增により現在の取扱所が混雜を呈することを見越し、これを避けるため過般來連鎖街裏の舊小荷物取扱所を改築中であつたがこの程工事を了へ諸般の設備も整つたので來月十日より取扱ひを開始する豫定である

凱旋兵着連日程の變更

凱旋兵着連日程の中十二月一日午前七時着驛の豫定は都合により取止めに變更された

青訓座談會

大連民政署主催の青訓座談會は二十八日午後四時半、御影池民政署長を初め青訓配屬將校、主事、指導員等約二十名、民政署貴賓室に參集して開催、種々意見交換の結果、教練並に學科研究會および青訓の夕を左の如く催すことを申合せた

一、十二月中旬までに各訓練所並に育成學校で實施する教練を將校や主事が參觀して批評研究する

二、學科研究會は民政署と訓練所が合同して參觀したのち批評研究する

三、十二月十八日頃「青訓の夕」を協和會館にて開催、青訓生徒保護者、雇傭者、後援者などご參列の上映畫と講演を行ふ

夏家河子の派出所竣工

夏家河子海水浴場に建築中であつたモダン警官派出所はこの程竣工したので大連署では二十八日午後一時から移轉式を擧行することゝなつた、同派出所は警察協會の手で三千五百圓を投じて建築したもので密輸監視の必要と近年外人の人口增加により派出所擴張が行はれたものである

營口圖書館の充實を要望

【營口電話】縣立圖書館は社會施設の一つとして其存在は必要だが現在としては利用者が比較的人智の低い階級の集まりで圖書の利用より寧ろ新聞縱覽所の感がある例へば一枚の新聞を一人が讀めば其周圍に六、七人が蝟集して聞いてゐると言ふ程度で甚だ心細い感がする讀書力のない人は社會敎育としてこの程度で差閊へないが有識階級としては圖書館所藏の圖書が皆無と言ふてよい位の內容貧弱だ隨つてこの種の利用者がない譯だ要に於て營口縣公署學務課は今少し時宜に適した設備を施してほしいと一滿人の希望があつた

製鋼所の採用試驗

【鞍山】昭和製鋼所の除隊兵並に一般求職者に對する採用試驗は新京奉天安東の各地を終り二十七日は午前九時から地元及び奉天以南各地志願者に對し製鋼課長室において考査を開始したが除隊兵以外の一般求職者百餘名も押かけたが長井人事課長兒玉製鋼課長福永人事主任等によつて履歷其他に關するメンタルテストが試みられた

谷內騎馬隊
蘭西附近で大活躍

【ハルビン二十七日發國通】谷內騎馬討伐隊は二十一日蘭西南方五キロ小倫樹の附近靑山堡にて二龍匪約百名蟠居しなるを知りこれを攻擊し交戰三十分の後これを東南方に潰走せしめた戰場に遺棄せる敵の死體十三、乘馬十七我が損害輕傷兵一名

藤井遞信局長

【旅順】藤井遞信局長外一名は二十五日午前十一時關東廳を訪問日下內務局長安永地方課長植田[illegible]と會談電報料金低減に關する協議會

朝鮮共產黨員破獄脫走企つ
大格鬪の上六名逮捕
延吉第二警察廳內で

【吉林特電二十八日發】延吉第二區高等警察署內に拘禁中の朝鮮共產黨員十二名は去る十八日午後十時頃突如看守の手薄に乘じ脫獄を圖り獄舍を破壞し逃走を企てた、急報に接し驅けつけた看守と大格鬪を演じ中六名は漸く逮捕したが他は遂に何れにか脫獄逃走した、目下當局で極秘裡に右逃走者を嚴探中であるが、中一名は凍死體となつて發見された

古代錦贈呈

滿洲電信電話會社ではマルコニー侯に歡迎の意を表するため淸の高宗皇帝に浙江省の織匠が獻上した支那古代錦を二十八日夕ヤマトホテルにて贈呈した

大連署部屋替

大連署では地方法院移轉後二階の修繕を行ひ、署長室、警務係、會計係、高等係、出版物檢閱事務所、新聞記者室等を移轉し階下は衛生係、司法係、保安係及警備受付さに割當てられた、なほ出版物檢閱事務所の新設電話二九一・一六八番である

星野米藏氏重態

【新京電話】關東軍特務部交通監督部附星野米藏氏は十一月初旬頃より病を得新京滿鐵醫院に入院加療中のところ兩三日前より重態に陷り林滿鐵總裁は特に奉天醫大敎授高森博士を御見舞として廿七日新京に派遣親しく病狀を診察せしめた

安樂椅子

二十八日午後一時ごろ大連署警備係に常設の市內山縣通花旗銀行の非常ベルがけたゝましく鳴り響いた「ソレ銀行ギャングだ」と署內總立ちの大騷ぎ、直に同署司法係刑事の數名がサイドカーで銀行に乘りつけて見ると行內はガランと靜まり返り行員は人事のやうにポカンとした顏。

……◇……

よく〱調べて見ると電池の故障から自然ベルが鳴つたものと判つた。時節柄銀行ギャングと思つて緊張した刑事連「このベル奴が、これで三度騙しやアがる」とプウ〱引揚げた。

……◇……

花旗銀行ではベルの惡戲から今年になつて三度も警察を騷がしたのでひどく恐縮し支配人は直に大連署に出頭、國武司法主任にお詫びの言葉を述べて引きさがつた。

青空ホテル (52)

近江帆三

吉邨二郎畫

父の登場(九)

「それぢや一つあんたに願はうか」

と、新六氏は郷里で、隣の娘に何か事件でもするやうな氣である。

「何でございます」

「こんど髪結でお逢ひになつたらちよつと知らして貰はうかと思ひましてな」

「あら、ごらんになるんでございますか」

「はい」

「どうかと思ひますわ」

「なあに、遠くからこつそりと見ますから、先方には感づかれません」

「本當のお話ですの?」

とお孝ちやんは呆れてしまつた。

「嘘はいひません」

「あら、まあ」

「見たからつて減るものぢやなし……」

「それアさうですけれど——。ぢや、電話をおかけします」

「それアどうもありがたう。そこで髪結さんはどの邊でせうかなあ」

「四谷ですの。東京でも有名なところですわ。みすゞ美粧院といへば大抵のものは知つてをります」

「なるほど、四谷のみすゞ美粧院ですな」

「はあ、鹽町です」

「わかりました。それぢやお待ちしてをります。あゝ、それから、伜にはこのことは内密にしておいて下さいよ」

「まあ、どうしてゞございますの?見たつて減らない筈ぢやございませんか」

とお孝ちやんは輕く皮肉つた。

「減りませんが壊れるかも知れません」

「ホホホ。壊れては大變でございますわね」

「うちの床の間へ飾るまでは、大事に取扱はないとね。第一、そッと覗いたりしては伜が承知しますまい」

「ホホホ」とお孝ちやんは笑つて

「それぢや明日あたり出かけますから、もしお逢ひしたらお電話を差上げますわ」

「ぜひお願ひします」

と新六氏は上機嫌だつた。

翌日は折惡しく日曜で、旗島は朝からゴロ〜〜寢轉んで新聞を讀んでゐたが、不意に

「あ、お父さん、野球見に出かけませう」

「ベースがあるのか」

「えゝ、帝法戰です。帝大と法政大學との試合です」

「ふむ。そいつア面白さうだ。一つ應援をやつてやるかな」

「ちやんと兩方の應援團がついてますよ」

と旗島は、球場で父が奇聲を發することを心配した。

「應援團は應援團、こつちはこつちさ」

「それがね。へんなことをいふと退場を命ぜられるんですよ」

「へんなことはいはん。堂々と應援する。郷里の大會では、わしが行かんと選手が淋しがる。應援歌なんか唄つたつて何も役に立たんぞ。あれは八釜しいばかりで能がないて。わしはいつでもサード側にゐて、敵の奴は睨みつぶしてやるし、味方には百萬の力を與へてやる。あすこは一番よく利くところぢや。いつかも敵の球がパスして來たので、知らん顔して尻の下に入れておいてやつた。それでうちの方は一點の差で勝つたぞ」

「球なんか隱しちや困りますよ、お父さん」

「いや、隱すんぢやない。探してやるやうな風をして、實は出してやらんのぢや」

「同じことですよ」

「なあに、それ位のことはしたつて、ちよつとも構はん」

「困るなあ」

「よし。今日は一つうんと應援してやる」

と新六氏が腰をあげたところへドアをノックしてお孝ちやんが顔を出した。

「あのウ、お電話ですけれど——」

出かけませう

アノお父さん野球見に……

新刊紹介

現代(十二月號)刻下の最關心事である、百億に膨脹した國債社會情勢、五・一五事件等の論文や今明日の文壇を語る座談會、後藤農相縱横談、三度彈雨を超えて(多門二郎)新渡戸博士のことども(信夫淳平)關稅障壁を乘り越えて躍進又躍進の「日本製品新市場を觀る」等多彩(五〇錢、東京大日本雄辯會講談社)

改造(十二月號)「社會の隅にすくめる言論界」を卷頭に自由民權(平野義太郎)滿鐵改造案の波紋(大塚令三)切迫せるヨーロッパの危機等の論說、一九三六年を目標に列强は全生命を傾注軍擴に專念してゐる時、斯界の權威小堀金城、匝瑳胤次、平田晋作、櫻井忠溫の諸氏が列强の戰備を解剖せしは時宜な讀物、文藝では直木三十五、菊池寛、片岡鐵兵氏等(六〇錢、東京新橋其社)

文藝(十二月號)學、劇界文壇の諸權威後援の下に谷英一氏脚色し半歳の苦心になる百三十枚の大作「源氏物語」を初め横光、小林兩氏の獨創的なドストエフスキイ研究、新鋭藤原氏の論說「主體的リアズムの精神」創作には、のどかな午後(正宗白鳥)ダンス(武田麟太郎)瀬山の話(梶井基次郎)等(五〇錢、東京改造社)

滿洲語速成講座(森川田憲著)第一卷發音會話篇在滿二十年支那人子弟の教育に從事せし著者が多年の經驗により初學者のため懇切に講述、右脇に片假名を振り下方にウエード式發音記號を併用、會話は構成上入門、社交、家庭、實務の四章に分ち、滿洲事情を全般的に編入し練習と同時に滿洲の風習を會得出來る樣細心の注意を拂つてゐる(三六版三一一頁一圓三〇錢、東京新橋六丁目新橋書院)

論語私感(武者小路實篤著)孔子の言行錄である論語の全體に亘り適當なる言葉を選擇し其の意味を著者のもつ該博なる知識と獨自の見解とにより深く吟味檢討す孔子の人間的情緒と氣息を充分感得することが出來る(四六版三七四頁、一圓三〇錢、東京神田岩波書店)

川柳

姉(一) 編輯局選

遼陽 中沼五福夫
冬衣裳姉から次へ次へ下げ

大連 月 輝 生
初めて姉の料理は間に合はず

大連 杉原 可坊
ピクニック姉は妹邪魔になり
嫁ぐ日の姉は女王の格であり

小平島 梶山 芳江
姉のこと聞けば弟うるさがり
嫁に行く姉に妹淋しまれ
姉の子を女房少々持てあまし

大連 和田 一哉
末つ子は姉の頰紅まれて見る
惡戲兒姉の似顔へひげをつけ

奉天 猪原 光廣
結婚日只だ恥かしい姉の顔

大連 中山青天井
洋服の姉に悲しい太い脚

大連 江本 羊羹
姉さんのちさうろたへる男客
秋の日も鏡と暮す若い姉

安東縣 中島 淸次
秋雨へ三味ひく姉の唄淋し
針の手を休めて出戻り太い息

山海關 小黑三原女
良縁を姉へ氣兼の生返事
姉さんの日頃にも似ぬ强意見
エプロンの姉へ悔悟の日が續き

山海關 田中 糸子
動作にも表はれて來る姉の聲
亡き母に代りて姉が世帶もち

山海關 上倉 都一
姉からの學資がさゞく舍監室
妹があればさ惜しい派手な柄
新世帶姉破りに滿團扇

遼陽 岸本 薇笑
姉さんがあつて弟持てゝゐる
姉さんの外出弟待ちあぐみ

滿日柳壇課題

◇題 「カレンダー」『火』『視線』
◇締 十二月十五日(各題別記)
◇句 各題五句(住所氏名明記)
◇賞 佳吟薄賞を呈す
◇宛 本社編輯局川柳係宛

世界文化史大系

東京神田錦町一ノ一九新光社より「世界文化史大系」二十四卷の豫約募集が發表されたが東洋史西洋史の區別を撤し世界史として白鳥、村川、大類氏等史界權威者の監修で第一回の配本は「大戰後の世界」講和會議より日本聯盟脱退まで〆切は十二月末日、定價一册二圓八十錢

婦人公論(十二月號)

▲古賀政男の結婚解消記、愛なき夫婦生活を棄てた博士夫人の手記▲山田わかの「女性よ常に愛情とともに」特輯「愛し得ぬ惱み」入選實話五篇、宿命的な人間生涯の僞らざる現實暴露的手記に觸する批判▲古賀政男の「結婚は破れたり」大家尙子「博士夫人を棄てゝ」特選實話二篇▲二女給は若代、木村毅の「ラグーザお玉自叙傳」山内義雄の「大小說家バルザック」▲其他「冬季を利用した結核闘病法」「主婦の迎春準備心得帖」「眼、耳、口より觀た科學的運命判斷法」「千一夜物語」

衛生

美と若さを奪ふ腸自家中毒の話

便秘をするとなぜ皺がより皮膚が汚く早老するか？

粒よりの素晴らしい美女軍を揃へて、世界一の美しいレヴユウ團といはれる「フオーリー座」の支配人、フローレンス・ジイクフイールド氏は「新時代の美は、適度の運動と、健全な胃腸を持つた、健康な女性によつてのみ表現される。」といふ様な事を述べてゐますが蓋し至言でありませう。眞の女性美は健康色にあつて、溌剌たる生地の色艶があつてこそ、お化粧も生きますが、多くは

外面的なお化粧

にのみ腐心して肝心な生地の健康色を保持する事を知つて居る女性は少い様です。

ジイクフイルド氏が云つた様に眞の健康色は、適度の運動と、健全なる胃腸からのみ、生れるのですが、殊に大切なのは、腸の機能を整へて、便通を規則正しくする事です。

下痢が身體を衰弱させ、容色を害する事は、誰でも知つてゐますが、便秘がいかに健康の、従つて容色の大敵であるかといふ事には氣付かぬ人が澤山あります。

近代細菌學の第一人者、メチニコフ博士は、既に廿餘年前に便秘が早老の最大原因であると、喝破して居りますが、それによると、吾々の大腸内には、食物と一緒に入つた細菌が、無數にゐるが、殊に便秘のために、糞便の多く溜つた腸は、理想的の

細菌の養育場て

驚くべき超速度で増加する、無數の細菌が、間斷なく腸内の糞便をこね廻して、腐敗醗酵させ、盛んに毒素を製造するといふのです。

そしてこの毒素が、腸壁からドシドシ血液中に流れ込み、全身の組織細胞を犯すので、便秘勝の子供がそのため、腦細胞を冒されて突然痙攣を起し、假死状態に陷る事が、屢々あります。

大人では中毒作用が子供程激しくはありませんが、便秘すると、逆上や、頭痛がしたり、不眠に陷つたりするのは、誰もが經驗する所です。

この中毒作用が皮膚に現れるとニキビや蕁麻疹などの醜い吹出物が出るとか、

皮膚の艶が褪せ

小皺が寄つて、年にも似ぬ、老人臭い容貌になるのです。

そこで若い美しさを保つ爲には常に、便通を正常にして、有害菌を腸内に停滞させぬ様に、しなくてはなりませんが、といつて無闇に下劑などを用ひると、習慣になれば効がなくなり、腹膜炎や盲腸炎等の、恐ろしい病氣を起す事さへあります。

處が最近、さうした缺點を補つて効果のある、ヘーフエといふ藥用菌が發見され、而も「ヘーフエは皮膚を美化する」といふ説が、獨、墺、伊等の權威ある學者によつて、期せずして一致唱道され、それから歐洲各國の皮膚醫學界、若い女性達の間に、センセーションを捲き起して居ります。

これはヘーフエ菌の體中に、腸内で乳酸といふ殺菌力の強い物質を生成し、有害菌を殺滅し、毒素を吸着する作用のある、ラーブといふ酵素を含んでゐる上に、胃腸の細胞に活力を與へ、消化吸收、蠕動等の運動を整調する、多種の消化酵素を含んでゐるからなのです。

このヘーフエを内服する丈で、腸内異常を恢復し、頑固な便秘も爽快な健康便に還し、毒素を解消して、生々した健康色を保つ事が出來るわけです。

―スポーツと食物―

これからスポーツ・シーズンに入りますが、由來スポーツは非常にヴイタミンBを費すもので、日本食の樣にヴイタミンBの少い食物を攝つてゐては、どうしても之が不足し、其結果抵抗力を失ひ、色色の病氣を誘發し易いのです。

日本の運動選手から、肺病や肋膜の患者が多く出るのも、ヴイタミンBの缺乏が齎す抵抗力減退が、大きな原因だと云はれてゐます。

スポーツに限らず、凡て身體を過勞する時には、最も多くヴイタミンBを含む「錠劑わかもと」を用ひますと、その不足が補はれ、其上多くの活性酵素や榮養素によつて疲勞を恢復し、抵抗力を増進する事が出來ます。

この健康美の素ともいふべきヘーフエを、その儘製劑したのが有名な澤村博士の「錠劑わかもと」で流石に知識慾に燃えた女學生間には健康美劑としての流行を來して居ります。

過まてる「脚氣の療法」

ヴイタミンBは水に溶け易くアルカリに遭ふと破壞される

女學校出のお孃さんが、脚氣の食餌療法にヴイタミンBを含む、小豆が良いといふので、盛んに食べたが、少しも効目がない―とのことなので、よく訊ねて見ると、そのお孃さんは學校で習つた生半可な科學知識を利用し、早く煮るために重曹を入れて煮たといふ。生憎、お孃さんは肝心のヴイタミンBが、重曹（アルカリ）に遇ふとその効果が

破壞

されてしまふことまでは御存知なかつたのです。

ちよつと、ナンセンスな話ですが、かうした間違ひは行はれ勝ちなことで一概に笑へません。

例へば、玄米や胚芽米なども、脚氣の食餌療法として、奬められておりますが、これなども十分にその攝取法に注意しなければ、却て病勢を昂める様な、結果に陷ることが少くないのです。

一體、脚氣といへば素人の間では、文字通りの脚の病だと、考へられてゐる様ですが、この病氣は單なる神經麻痺や浮腫ばかりをいふのではなく、同時に、胃腸、心臟、副腎等の障碍の症狀群の總稱です。

ですから、脚氣の治療にヴイタミンBが第一としても、なほ右の様な各症狀の治療方法をも講じなければ、速かな

治療

は望めない譯ですが、玄米乃至胚芽米はヴイタミンBを豐富に含んでゐるもの丶、消化の惡い纖維素が多い爲に、普通の人でも胃腸を害ひ易く、殊に、脚氣は胃腸障害をも伴ふものですから、この點、よく注意しないと、折角のヴイタミンBが満足に吸收されないばかりか、却つて病勢を増惡する樣な事になります。

また、從來脚氣の特効藥として推賞されてゐるヴイタミンB製劑も、ヴイタミンBの補給は第一としても、多くの綜合症狀群に作用する點では、聊か物足りぬ憾みがあります。よく、脚氣の人がヴイタミンB劑だけを服むよりも、他の胃腸によい藥等、併用する方が遙かに効目が早いと、謂はれてゐるのも右を裏書するものでせう。

其處で、最近では不味い食餌療法で、

胃腸

を害ふ心配もなく、また煩はしい藥の併用の手間もかけず、手軽に、しかも理想的に、多くの綜合症狀群に、萬遍なく作用する藥として、ヘーフエ菌劑が賞用される樣になりましたが、これは、ヘーフエがその體内に生物中隨一といはれる豐富なヴイタミンBを含んでゐる上に、衰へた胃腸の機能を恢復する消化酵素、及び心臟や副腎に作用して、それ等の障碍を正常に導き、便通や利尿を促す強力な活性酵素を始め、腦神經に作用して、麻痺を鎭める成分をも、多方面に亘つて含んでゐるからで、このヘーフエを活性のまゝ錠劑化したのが、有名な澤村博士の「錠劑わかもと」です。

右の「錠劑わかもと」は携帯用小瓶五十錢、廿五日分一圓六十錢、八十三日分五圓で、東京市芝公園大門際、榮養と育兒の會（振替東京一七〇〇〇番）から頒布され、全國の藥店にもあります

眼藥は大學時代

一劑で三作用あり

一ツの藥で三作用！

1. 眼病を治し
2. 目を美しくし
3. 紫外線の害を防ぐ

痛まず、シマズ
心地よくキク

眼藥を使ふ方は

先づ眼病を治したい、目の痛みを止めたい、といふ御希望だけでお使ひになるのが大多數ですが、眼藥御使用の結果が單に眼病が治るのみならず、目が美しくなり、目を害する紫外線が防止されて目が保護されるといふ事になれば、全く望外の喜びを味はゝれる譯です

さればこそ、この三作用ある特製『大學眼藥』を一度お使ひになつた方は、誰方でも『ナル程眼藥は大學に限る』と申されます

おまけに、一瓶毎に、サニテープ完全衛生包裝の『大學洗眼藥』が添へてあつて、これで快く目を洗つてから特製『大學眼藥』を點せば、治療がより早く完全に行屆くのですから、『これこそ理想的の眼科藥である』との信認は廣く海外までも行渡つて居ります

適應症

○トラホーム ○結膜炎 ○角膜炎 ○はやり目 ○のぼせ目 ○なみだ目 ○はれ目
○光線による眼炎 ○血目 ○疲れ目 ○たゞれ目 ○かすみ目 ○麥粒腫 ○雪目
○ころ〳〵する目 ○凝り目 ○打ち目 ○突き目 ○ほし目 ○やに目 ○くもり目

▼特製『大學眼藥』の小瓶(茶褐色遮光性自動點眼容器)は二十錢ですが、それは紙函に入つてゐるだけでケースは付いて居りません

▼もう十錢お出しになれば、瓶も大きく、隨つて中の藥液も多く入つてゐる上にソレハ見事な人造鼈甲ケースが付きます(ケース付と御指定下さい)

▼ケースの中の瓶がカラになつたら、二十錢の瓶を代りに入れて、いつまでも便利なケースが使へますから大變にお德です

ケースの蓋を押せばスルノ\と瓶は出ます

專賣特許
(我社研究部發明 ウルビオレギン應用)

特製 大學眼藥

一瓶毎にサニテープ完全衛生包裝「大學洗眼藥」添付

藥價低廉

人造鼈甲ケース付	
一瓶入	三十錢
二瓶入(ケースは一個)	五十錢
補充用特大瓶付(同)	一圓

ケースなし	
小瓶	二十錢
大瓶	三十錢
德用	五十錢
(小兒用)	二十錢

◉全國各藥店及び百貨店藥品部にあり

大阪市東區北濱一丁目
參天堂株式會社

(12)
昭和八年十一月二十九日　滿洲日報　(水曜日)　第九千九百二十三號　(第三種郵便物認可)
流行新柄コート地五百反贈呈
林長二郎サンと田中絹代サンの一日
寫眞說明
(1)日課の顏剃りが終ると決つてマスターバニシングクリームで爽やかな朝を迎へる
(2)いつもの鴨川べりを愛犬ジヤツクを連れて快よい散步の一時
(3)撮影の合間に輕い晝食
(4)ホツと一息湯槽にひたり
【寫眞說明つゞき】
(5)小雨降るうちを歸宅
(6)夕飯後を寛いでコリントンゲームに靜夜を過す
(7)十時!臺本を片手にパジヤマに着かへ、柔かなベツトに幸福な眠りを……
大懸賞!
課題
林長二郎さん田中絹代さん愛用の化粧品は何ですか。一ツ以上左記規定によりお答へ下さい。本文を御覽になればすぐ解ります。
賞品
嚴正抽籤の上最新流行コート地五百名樣へ贈呈(寫眞❹で田中絹代さんが着て居られます)籤外の方へはスターブロマイド二枚宛洩なく進呈
規定
用紙　マスター化粧品の空箱の裏へ答案、住所氏名と御覽になつた新聞名をハツキリ書いて下さい(一人で何枚應募下さつても結構です多い程當籤率が殖へます)
宛名　東京市麻布區材木町八　尙美堂懸賞係
締切　二月十日(賞品は二月廿日迄に發送致します)
發表　四月號　主婦之友、婦人倶樂部、婦人公論之誌上
オークル・マスター
白粉クリーム
僕のある日!
林長二郎
寢室の窓掛に訪れる朝の唄聲と共に起きいでた僕は、素早く化粧室に跳びこみます。そこで日課の顏剃り―シヤボンの中の顏が分一秒、また元の僕の顏になるのです。鏡の中にこのジキールとハイドのひとくさりを演じて、さて、顏剃後には必らずマスター・バニシングクリームを用ひます。といふのはサラツとして實に氣持のいゝクリームなので、一年中缺かしたことがありません。それに自分で云つてはおかしいが艶々した美白しさに輝きます。よく皆さんに君の顏は活々としてゐるね、と云はれますが、實はこゝに秘訣があるのです。化粧室から一直線に、愛犬ジヤツクを連れて鴨川べりにいつもの輕い散步を試みます。この散步から入浴まで、終日撮影所で過すのですが、一日中爽やかな氣持でゐられるのは、やはりマスターのおかげでせう。夜の一時、シヤンデリヤのもとに、コリントンゲームに興じるのも、この頃の僕のプログラムの一つである。
私の日課!
田中絹代
お障子も窓もあけ放つて、すがすがしい空氣を部屋中に撒きちらす「朝のお掃除」は、私の日課の第一頁……。お食事をすませて外出致します前、鏡臺に坐りました私は、きつとオークル・マスターを用ひますなんと申しましても、あのほのかな香りと現代的な色味が好きなので御座います。それにとてもスピード的なお化粧が出來るからなので、一分間!明るく澄んだオークルの頰と生々とした若さをもつた「私」が、鏡の中から呼びかけます。「絹代の頰はオークルの頰」――よくこんなことを日記に書いては、一人で微笑しくなりますの。撮影のお休みには好きな長唄、それからいつからともなく集めたお人形と遊ぶのを樂しみにして居ります。お風呂から上りました時には、マスター衿白粉の新肌色を、これはとても色味が素敵で地肌にピツタリ合ひますので、自然なお化粧が簡單に出來、おやツと思ふやうな衿足が手鏡に映し出されて參ります。
寫眞說明
(1)純白の割烹着に甲斐々々しいお掃除姿
(2)箸も輕やか朝のお食事
(3)外出を前にオークル・マスターで自動車待つ間をお得意のスピード化粧
(4)流行のトツプをゆく懸賞賞品の新しいコートを召してお稽古へ
【寫眞說明續き】
(5)撮影はお休み、音締め合せて「道成寺」
(6)冬の宵、京人形と仲睦まじく
(7)湯上りにマスター衿白粉の新肌色を、ほのかな香りにうつとりと鏡に見入る
オークルマスター
大 五十五錢
中 三十五錢
賞品のコート地です↖